

TOTO

総合組立・設置説明書

システムキッチン



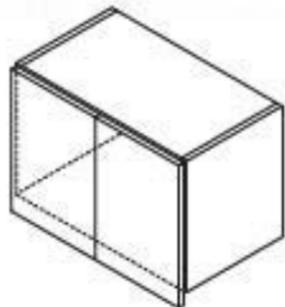
-
- 本書を必ずお読みのうえ、正しく取り付けてください。
 - 本書では基本となる部材の組立・設置方法を説明しています。
 - 本書と併せて、各部材に付属の組立・設置説明書やチラシをご確認のうえ、正しく取り付けてください。
 - 取り付け完了後には、試運転および各部の検査を行い異常のないことを確認してください。
 - 総合取扱説明書および各種取扱説明書・保証書は付属の保管袋に入れてシンクキャビネット内に保管してお客様にお引き渡ししてください。
-

TOTOシステムキッチンの特徴 ・ 注意点

POINT 1

ウォールキャビネット

キャビネット底板より扉がでてきます。



ウォールキャビネットとフードの取り合い



〈ミドルウォールの場合〉

キャビネットは上下の方向性があります。必ず上下を確認して取り付けてください。

POINT 2

けこみ高さはカウンター高さに関わらず
60mmです。
巾木等との干渉に注意してください。

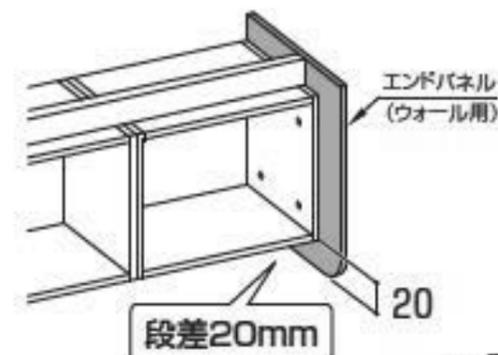
POINT 3

けこみ部は
けこみパネルを
取り付けます。

▶ P49

POINT 4

エンドパネル(ウォール用)の 設置位置



▶ P52

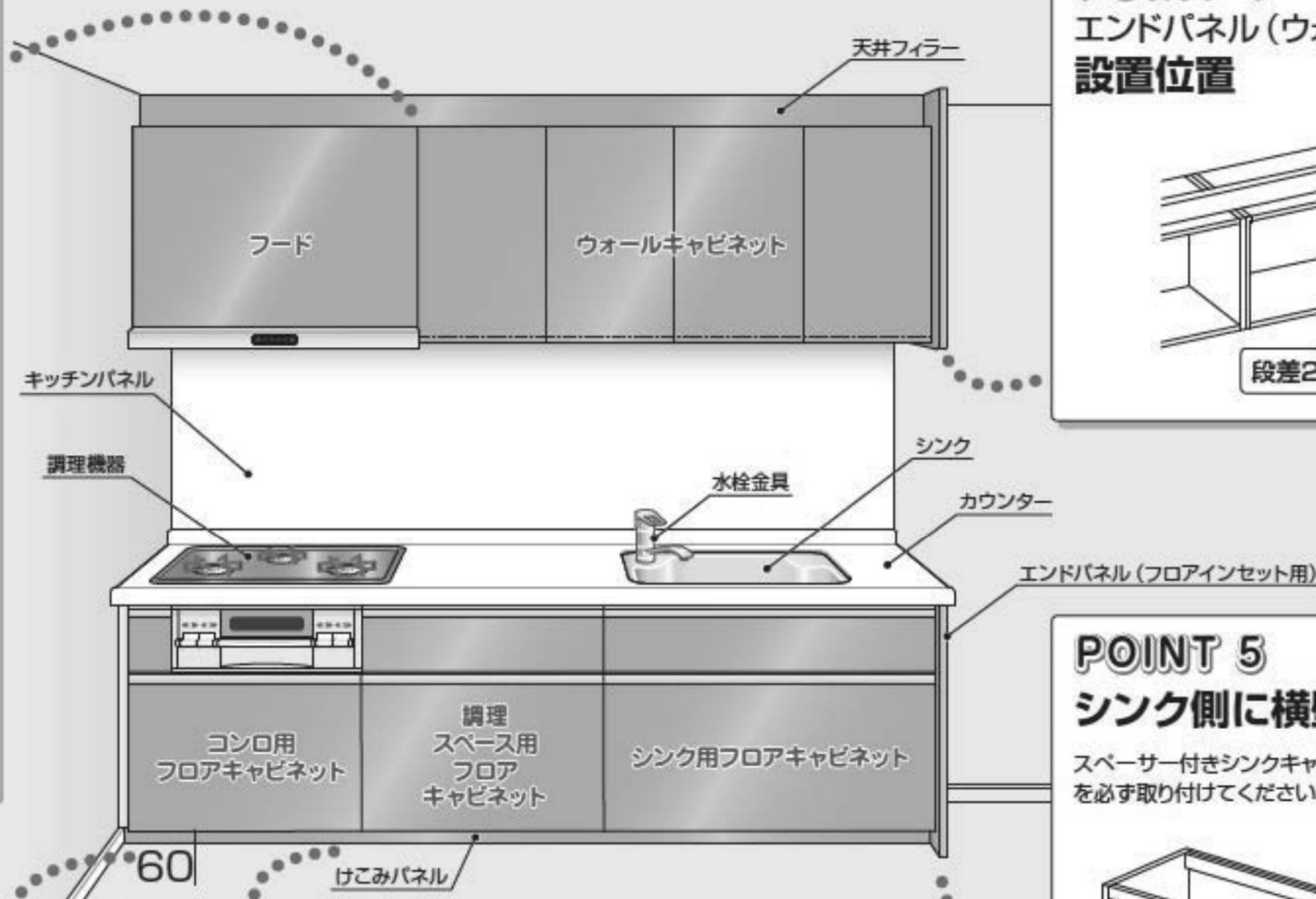
POINT 5

シンク側に横壁がある場合

スペーサー付きシンクキャビネット付属のスペーサーを必ず取り付けてください。



▶ P12



今回の組立・設置は、どのプランですか？



レイアウトにより
組立・設置手順が異なります。

組立・設置の流れ

組立・設置開始		
P1	▶ 安全上のご注意	
P3	▶ 取り付け前の作業	1
P3	部材の確認	1
P3	設置場所の確認	2
P4	基準線の墨出し	3
P5	キッチンパネルの取り付け	4
P5	取り付け前に外す部材	5
P7	配管用加工	6
P9	▶ ユニットの取り付け	2
P9	基本取り付け要領	共通
P14	I型・L型・A型	A
P19	フラット対面型	B
P34	ハイ対面型	C
P39	クリスタルバーカウンター型	D
P47	周辺ユニット	E
P49	▶ 部材の取り付け	3
P49	けこみパネル・天井フィラー・エンドパネル	1
P53	キャビネット内の部材	2
P55	ガス配管保護カバー	3
P55	排水金具・水栓金具・機器類・その他オプション	4
P55	取っ手	5
P56	▶ 着脱と調整	4
P56	扉	1
P57	引き出し	2
P63	キャッチ機構	3
P64	▶ コーキング処理	5
P66	▶ 清掃・検査・養生	6
組立・設置終了		

安全上のご注意

取り付け前に、この安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
この説明書ではシステムキッチンを中心に安全に正しく取り付けいただき、使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、次のような表示をしています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。



この記号は、してはいけない「禁止」内容です。



この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

ウォールキャビネットは、建築壁の構造を確かめて付属の指定の壁固定ねじで確実に取り付ける
壁固定ねじは締めすぎて空回りしないよう確実に取り付ける

取り付けを誤ると、使用中に取付ねじがゆるみウォールキャビネットが落下して、けがをするおそれがあります。

- ※壁固定部には木さん(90mm×30mm)、耐荷重1960 N/m (200kg f/m)が必要です。
- 合板を使用する場合は必ず厚みが12mm以上のJAS規格品を使用してください。
- ※電動昇降ウォールの場合は必ず木さん(90mm×30mm)を使用してください。



ウォールキャビネット裏面が露出する場合は必ず裏面処理を行う

キャビネットが吸湿することにより、キャビネットの強度が低下し、落下してけがをするおそれがあります。

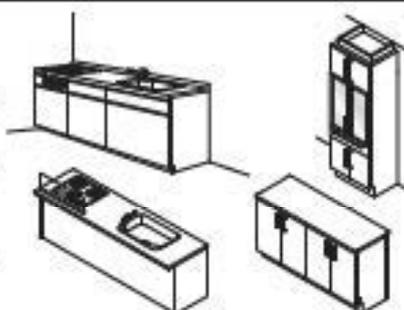
フロアキャビネットは必ず壁面に固定する

トールキャビネット(収納ユニット)は必ず壁面に固定する

対面型(フラット対面・間仕切り仕様など)は必ず付属のねじで床固定する

※床固定の場合は、ねじ固定しないで接着剤で床固定する。その際使用するエポキシ系接着剤の指示に従い、接着面の処理(サンディングやプライマー塗布等)を行う。

取り付けを誤ると使用中にキャビネットが転倒してけがをするおそれがあります。



水道・ガス・電気工事は、関連する法令・規定に従って必ず「有資格者・指定業者」が行う

火災・感電・水漏れ・ガス漏れの原因となります。



必ず実行

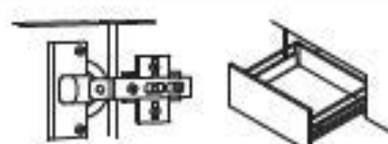
キッチンに組み込まれている水栓・調理機器・フード・その他機器については、それぞれの商品の組立・設置説明書および本体の注意表示を必ず確認し、正しい取り付けを行う

取り付けを誤ると、恐ろしい事故や故障の原因となります。



取り付け完了後は、扉や引き出しの傾き・がたつき・丁番のゆるみがないことを必ず確認する

扉の取り付けに異常があると、使用中に落下してけがをするおそれがあります。



ステンレスカウンターやシンクなどの金属製品およびキッチンパネルを取り扱うときは、必ず保護手袋をする

切断面に触れるとけがをするおそれがあります。



有機溶剤(シンナー・アセトンなど)は使用しない

変色・変質の原因となります。

取り付け・仕上げに使われる接着剤・洗剤・その他薬品類については、容器などに記載の注意表示に従って正しく使用する

誤った使い方をすると、人体に影響が出たりキッチン部材の損傷や劣化の原因となります。



禁止

組立・設置説明書に記載されている内容以外で製品の現場加工や改造(梁欠き加工・丁番やレールの位置ずらしなど)をしない

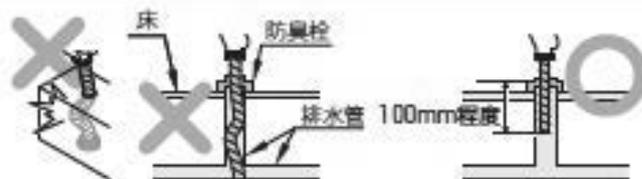
キャビネットや扉引き出しが落下しけがをするおそれがあります。

⚠ 注意



ジャバラの排水管(付属品)で接続する場合は
 ・U字型に曲げたり、たるんだ状態で取り付け
 ない
 ・長いまま排水管に差し込み、横管に当たる
 状態で取り付けない

排水能力の低下、および防臭栓部から水があふれて、床を汚す原因となります。



※長さをカットしてたるみもない。



必ず実行

集合住宅等の高圧洗浄が行われる現場は、ジャバラの排水管は使用しないで直管(現場手配)接続する
 排水管が破損し、漏水の原因となります。

■システムキッチンの工事区分

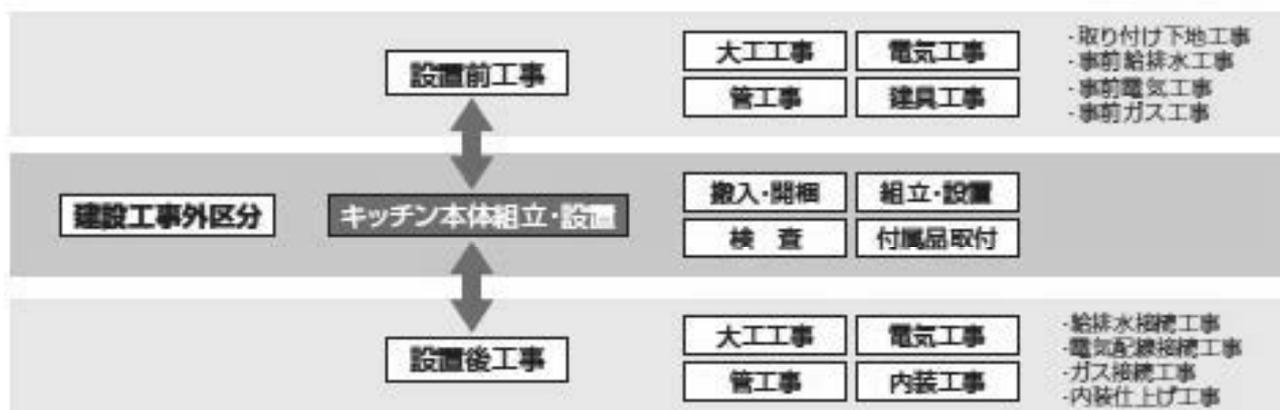
⚠ 警告



必ず実行

流通業者様(販売店様等)を通して本体の組立・設置を行う場合は、「建設工事部分」と「システムキッチン
 本体の組立・設置」を区別して行う

建設工事は、関連する法令・規定に従って法的有資格者による工事が必要になります。



システムキッチン本体工事区分

※新築の場合を想定

工程	作業名称(区分)	建設業区分			建設業外		作業内容
		大工 工事業	管 工事業	電気 工事業	ガス 設備	キッチン 取付	
設置前工事	外壁の開口工事	○	○				レンジフードの換気扇用又はダクト用の建築壁への穴あけ工事
	建築壁の下地処理工事	○					ユニット等の取り付けのための壁下地処理工事
	排気ダクトの関連工事		○	○			建築物の事前ダクト配管等の工事
	各機器の電源・アース工事(レンジフード・調理機器・食洗機・給湯等)			○			所定位置への電源ケーブル・アース・コンセント工事
	排水配管の立ち上げ工事		○				所定位置への排水管の立ち上げ工事
	給水・給湯配管の立ち上げ工事		○				所定位置への配管の立ち上げ工事
	ガス調理機器のガス配管				□		ガス機器用の事前ガス配管工事
キッチン 本体組立 設置	キッチンパネルの取り付け					□	製品を加工して建築下地への取り付け
	製品間のシリコン充填					□	製品間のすき間を仕上げる処理作業
	レンジフードの取り付け					□	本体および化粧パネルを取り付ける作業
	ウォールユニットの取り付け					□	所定の建築仕上げ壁へ取り付ける作業
	フロアユニット・ワークトップの取り付け					□	ユニット・ワークトップの組み立て・調整して設置する作業
	キッチン排水部品の組み立て					□	シンクへの排水部品の取り付け
	水栓の組み立て・ワークトップの取り付け					□	水栓、浄水器関係部材の組み立て(ワークトップへの取り付け)
	ビルトイン機器の取り付け					□	ビルトイン機器のキッチン本体への組込作業
設置後工事	電気配線器具の取り付け			○			スイッチ、コンセント等の電気配線工事
	レンジフードとダクトの接続工事		○				建築ダクトとレンジフードの接続、検査
	電化機器への電源接続工事			○			電化機器への電源ケーブル、アースの接続工事
	ガス調理器のガス管接続				□		ガス機器とガス配管の配管接続工事
	給水・給湯配管と水栓の接続		○				給水・給湯の一次側と水栓の接続、検査
	建築側排水管への接続工事		○				建築排水管との接続、検査

1 取り付け前の作業

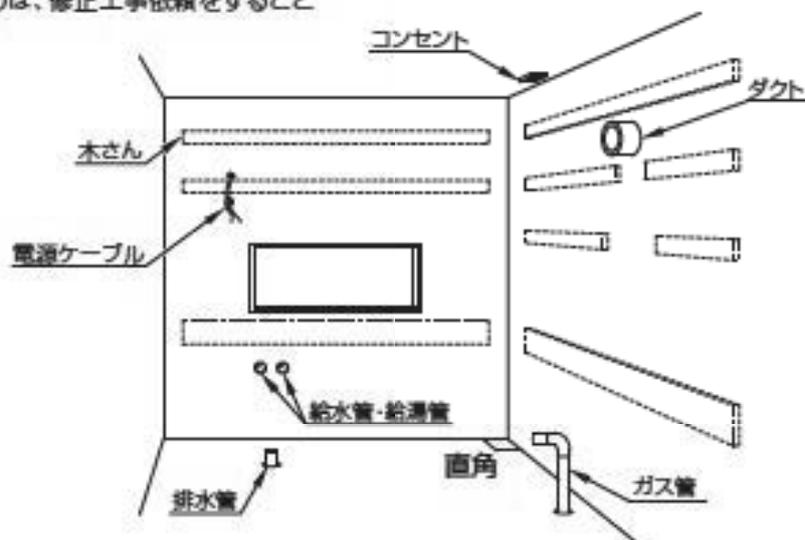
1 部材の確認

- 荷受けした商品は、送り状を元に品番・数量を確認する
- 開梱前に包装材など外観に破損がないか確認する
- 開梱後は商品に傷・破損がないか確認する

2 設置場所の確認

- 別紙施工図面通りに、下地・木さん・給排水管・コンセント・電源ケーブル・ガス管・ダクトなどの工事が完了していることを確認する

※修正が必要なものは、修正工事依頼をすること



調理器具・レンジフード・レンジフード用ダクトは取り付け面の不燃指定や可燃物との離隔距離が火災予防条例で定められています。

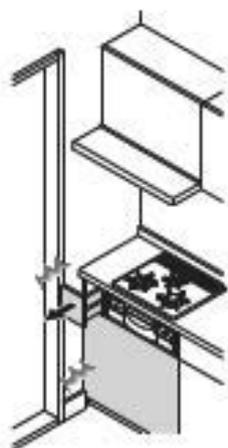
※詳しくは所轄の消防署で確認してください。

- 設置場所の寸法(間口・高さ)および床の仕上がりを確認する

※壁一壁間に設置する場合は、キッチン寸法+5mm以上あること

※床は仕上がっていること

- ドア枠・窓枠・巾木が引き出しやね上げ式扉等と干渉しないことを確認する



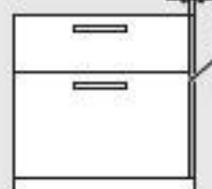
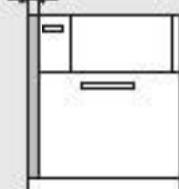
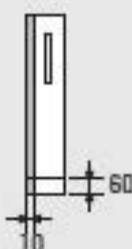
ポイント

横壁ありプラン用に、見切対応キャビネットを品揃えしています。

【調味料・一升びんラック】

【コンロ用キャビネット】

【シンク用キャビネット】



スペーサー

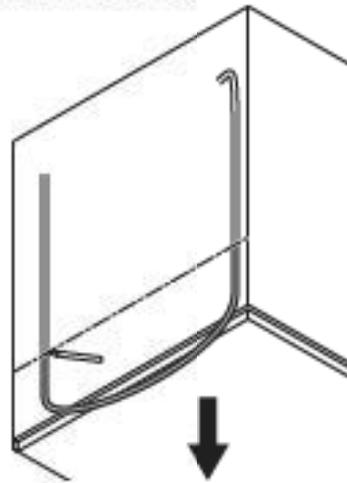
※シンク用キャビネットのスペーサーは付属品です。組立時に端のキャビネットと壁の間に設置します。

レイアウト図で商品を確認し、ドア枠や巾木と干渉しないことを確認してください。

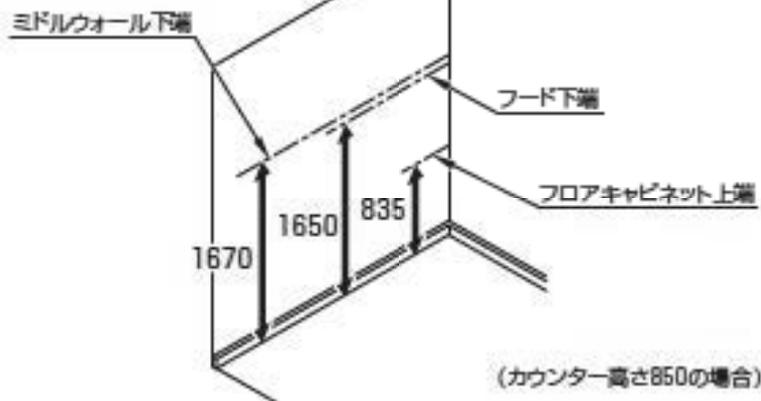
3 基準線の墨出し

1 水平基準線および設置高さ基準線の墨出し

水盛管およびレーザー墨出し機を用いて水平点を決め、水平墨を打つ

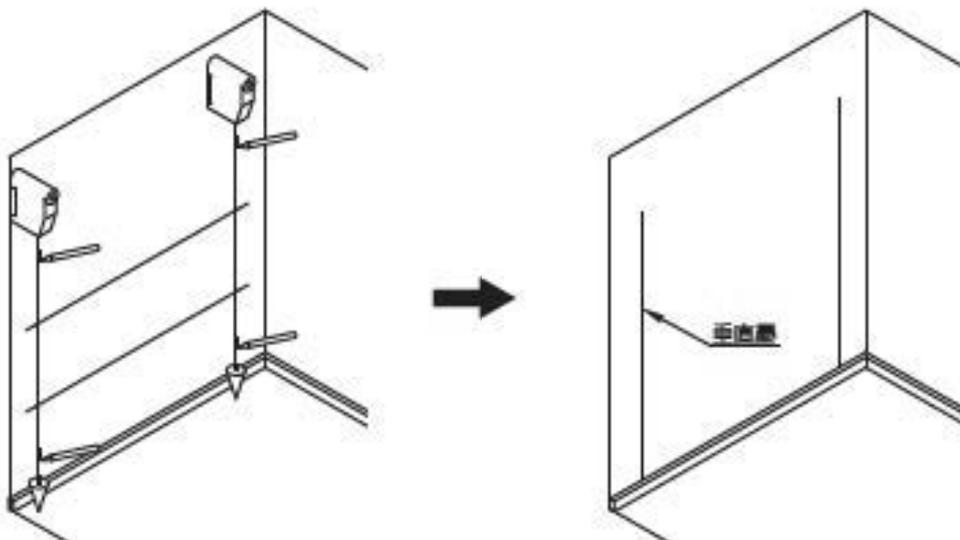


床の一番高い所を基準に設置高さ墨を打つ



2 垂直基準線の墨出し

下げ振りおよびレーザー墨出し機を用いて壁面への垂直墨を打つ



重要

水平垂直を正確に出してください。
仕上がり不良や、引き出しやキャッチ機構等の作動不良の原因となります。

1

1

2

3

4

5

6

2

共

A

B

C

D

E

3

1

2

3

4

5

4

1

2

3

5

6

1 取り付け前の作業

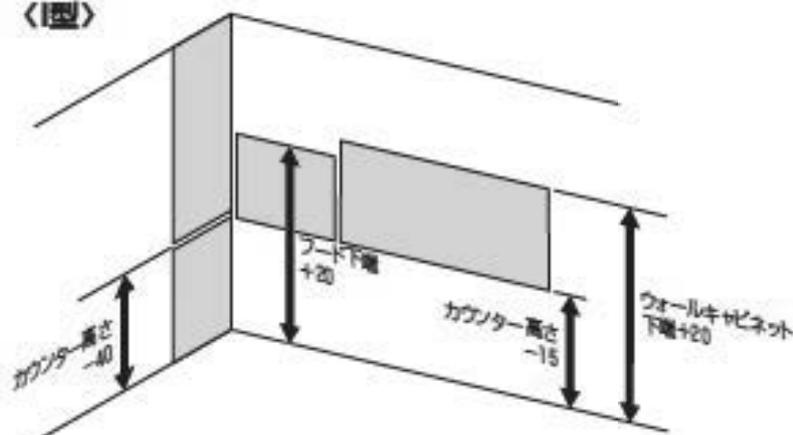
4 キッチンパネルの取り付け

レイアウト図面でキッチンパネルの取り付け面を確認し、例を参考に割り付けして取り付ける

参考 キッチンパネル接着キットに付属の説明書

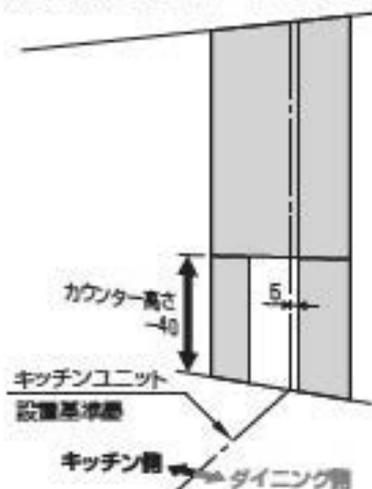
割り付け例

〈I型〉

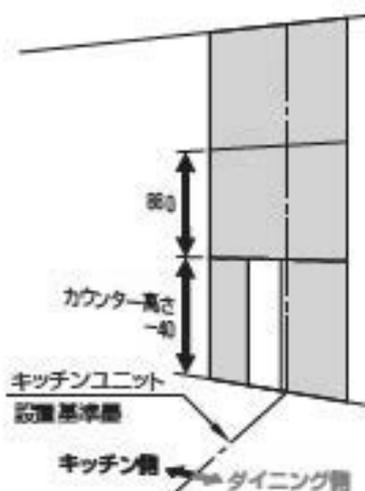


※先貼り
必ずキッチンユニットにのみ込ませるようにしてください。

〈フラット対面型片側壁付クリアパーティション〉
〈ハイ対面型クリアパーティション〉



〈フラット対面型+サイドフード〉



5 取り付け前に外す部材

1 扉・引き出しの取り外し

参考 P56～「解説と調整」

【取り外した扉・引き出しの養生方法】

〈扉の場合〉

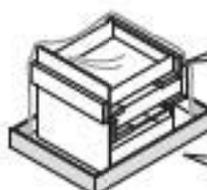


扉と扉の間にダンボールを挟む

ダンボールを必ず敷くこと

〈引き出しの場合〉

積み重ねて保管するときは、互い違いにする



緩衝材 (キャビネット包装材) を間に挟む

ダンボールを必ず敷くこと

〈連動内引き出しの場合〉

逆さまにして保管する



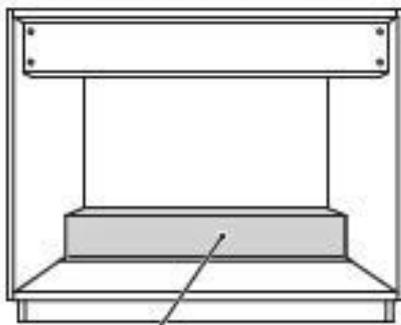
ダンボールを必ず敷くこと

2 シンク用キャビネット点検口の取り外し

※漏ぼっと対応タイプは点検口がありません。

〈引き出しタイプ〉

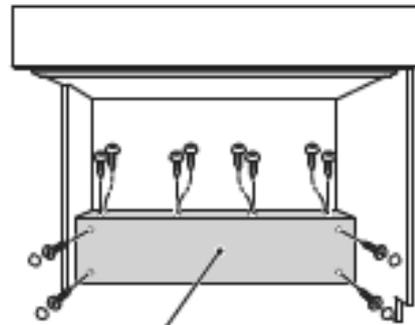
そのまま上に上げて取り外す



点検口 (樹脂製)

〈ニースペースタイプ〉

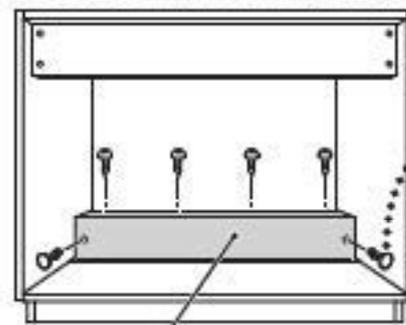
ねじを外し、点検口を取り外す



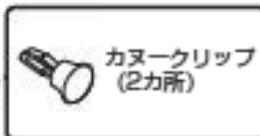
点検口

〈開き扉タイプ、けこみ配管タイプ〉

ねじを外し、点検口を取り外す



点検口

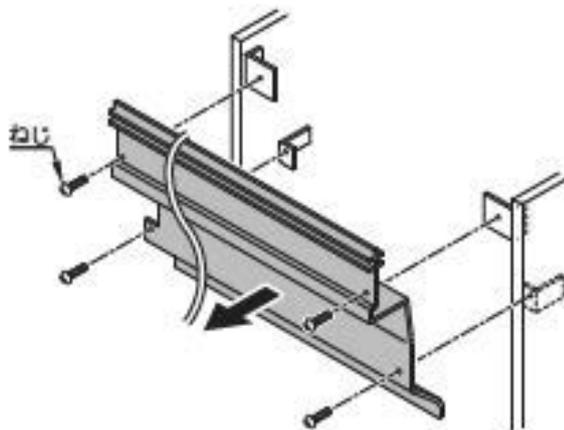


3 シンク用キャビネット幕板の取り外し

※通常は取り外す必要はありません。カウンターを取り付ける際に必要に応じて取り外してください。
(取り外しできない商品 (KSD□・・・) もあります)

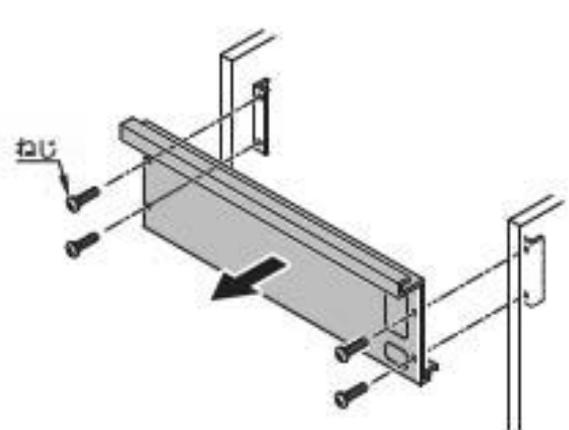
〈バックンポケットタイプ〉

ねじを外し、幕板を取り外す



〈アルカリスリムタイプ〉

ねじを外し、幕板を取り外す



1

1

2

3

4

5

6

2

共

A

B

C

D

E

3

1

2

3

4

5

4

1

2

3

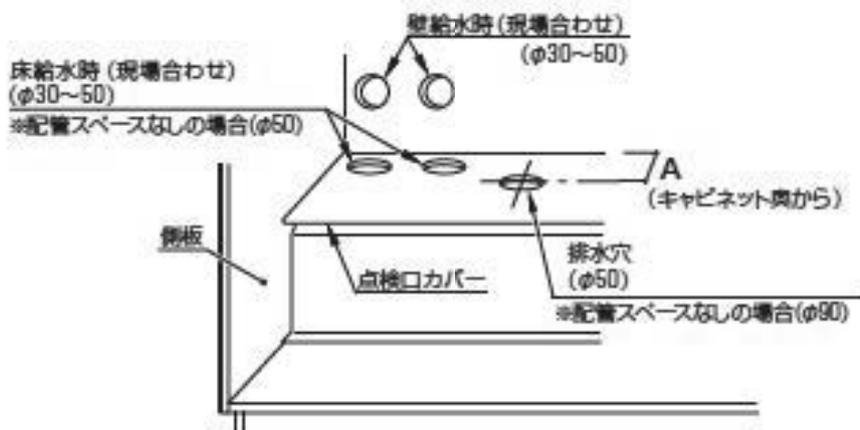
5

6

1 取り付け前の作業

6 配管用加工

1 シンク用キャビネットの給水・給湯、排水用穴加工



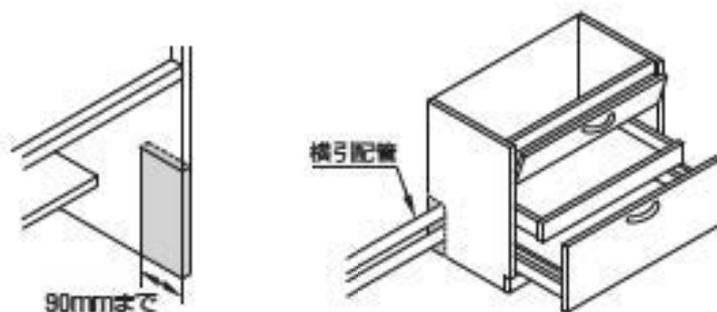
	シンク形状	A寸法
すべり台シンク		50mm
スペースアップシンク スマイルクリーンシンク		65mm (型スリムは 50mm)

2 側板の切り欠き加工(配管スペースありキャビネットのみ)

横引配管の場合は、配管が通るキャビネットの側板を切り欠く

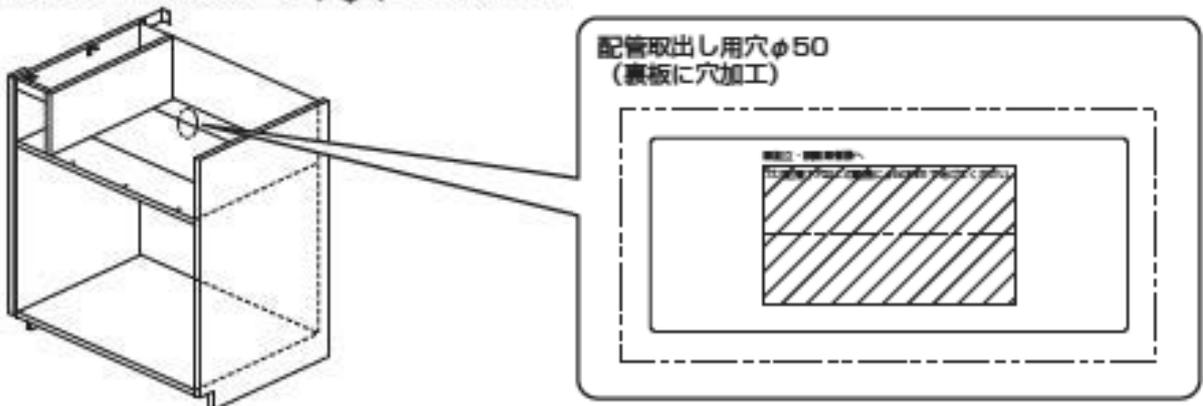
参考 【ニースペースタイプ用1段引き出しの場合】
ニースペースタイプ用1段引き出し付属の組立・設置説明書

フラット対面型の場合、シンクキャビネットを90mm以上切り欠かないでください。
床固定金具が取り付けられなくなります。



3 コンロ用キャビネットのガス配管用穴加工

〈裏板へのガス配管用穴加工〉  コンロ用キャビネットに付属の組立・設置説明書



〈ガス機器接続用穴加工〉

【D650用】

ガス機器
接続用穴φ90
(天板に穴加工)



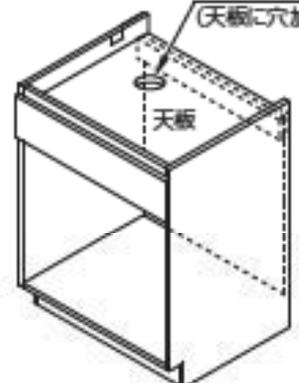
【型スリム用】

ガス機器
接続用穴φ90
(天板に穴加工)



【型スリム・グリルレス用】

ガス機器
接続用穴φ90
(天板に穴加工)

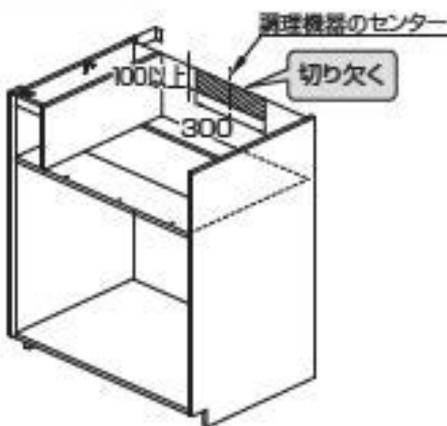


※1 電源コード付ガス調理機器の場合のみ

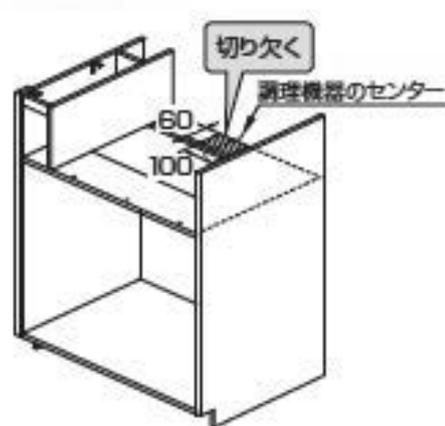
4 コンロ用キャビネットのIH電源コード用切り欠き加工

〈IH電源コード用切り欠き加工〉  コンロ用キャビネットに付属の組立・設置説明書

【D650用】



【型スリム用】



クラッソの場合はコンロ用フロアキャビネットに付属のコンロ用フィラーをねじで固定する

 コンロ用キャビネットに付属の組立・設置説明書

1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

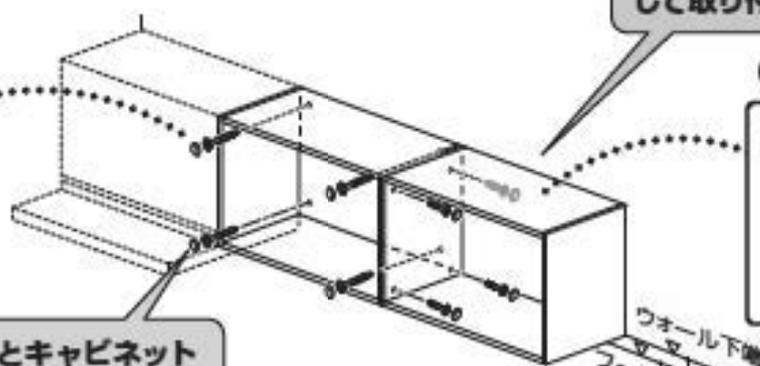
2 ユニットの取り付け

基本取り付け要領

1 ウォール部

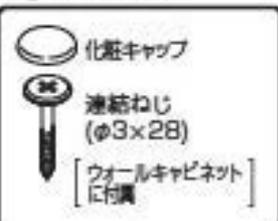
●ウォールキャビネットの取り付け

① 壁固定する



キャビネットは上下の方向性があるため、必ず上下を確認して取り付けてください。

② 連結する



⚠警告

ねじ止め部は壁とキャビネット裏面にすき間がないように取り付け



必ず実行 取り付けを誤ると使用中にキャビネットが落下してけがをするおそれがあります。

⚠警告

付属の壁固定ねじでゆるみや浮きのないように確実に取り付け



必ず実行 取り付けを誤ると、使用中に取付ねじがゆるみウォールキャビネットが落下して、けがをするおそれがあります。

【壁固定ねじ部断面図】

(材木の場合)



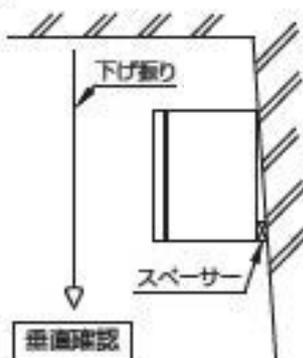
(合板の場合)



〈水平・垂直〉

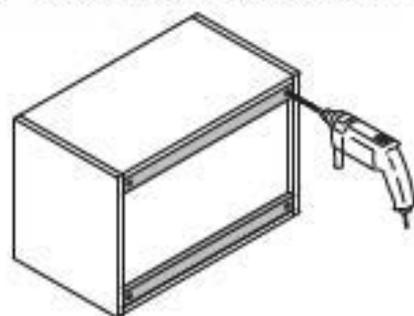
必ず水平・垂直になるように、取り付ける
※キャッチ機構の誤作動の原因となります。

ウォールキャビネットを取り付ける壁面に凹凸がある場合は図のように下げ振りなどで垂直確認を行い、スペーサー（現場調達）などで調整を行ってください。



〈壁固定〉

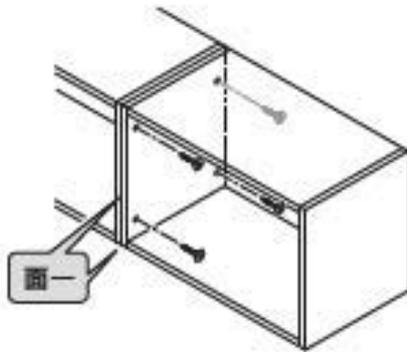
背面から後横さんの下穴にあわせて裏板に穴をあける
キャビネット裏板には壁固定用穴はあいていません。（一部穴あけ出荷しているものは除く）



〈連結〉

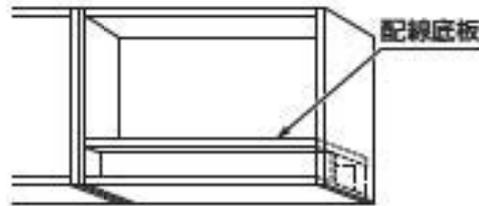
隣接するキャビネットは、前面、底面を面一にあわせて連結する

※連結ねじは4隅に均等に取り付けてください。



〔照明用配線底板取り付け時の注意点〕

横連結する際に配線底板に当たらないようねじ位置にご注意ください。



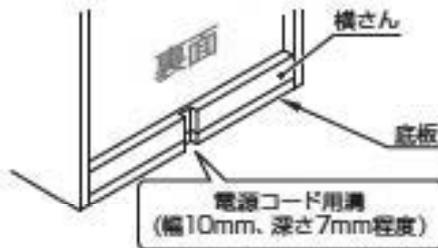
参照 配線底板に付属の組立・設置説明書

※高さの高いキャビネットの場合は、中段も連結してください。



〈スリムライトの電源取り出し用加工〉

スリムライトを取り付けるキャビネットには電源コード取り出し用の溝加工をする



〈配線底板が取り付けの場合の電源取り出し用加工〉

背板に電源コード引き込み用の穴をあける

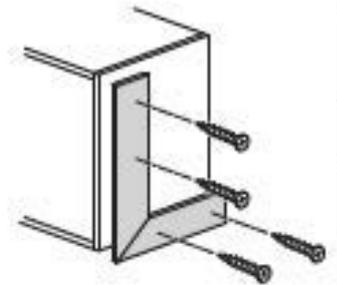
(図はレンジフードが左側にある場合)



〈エンドスペーサーの取り付け〉

エンドスペーサーが取り付けの場合は、事前に壁側設置キャビネットの側面に取り付ける

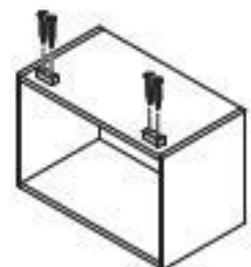
参照 エンドスペーサーに付属の組立・設置説明書



〈天井フィラー用木さんの取り付け〉

天井フィラーが付く場合は、事前に天板上面に受け木を取り付ける

参照 P50天井フィラーの取り付け



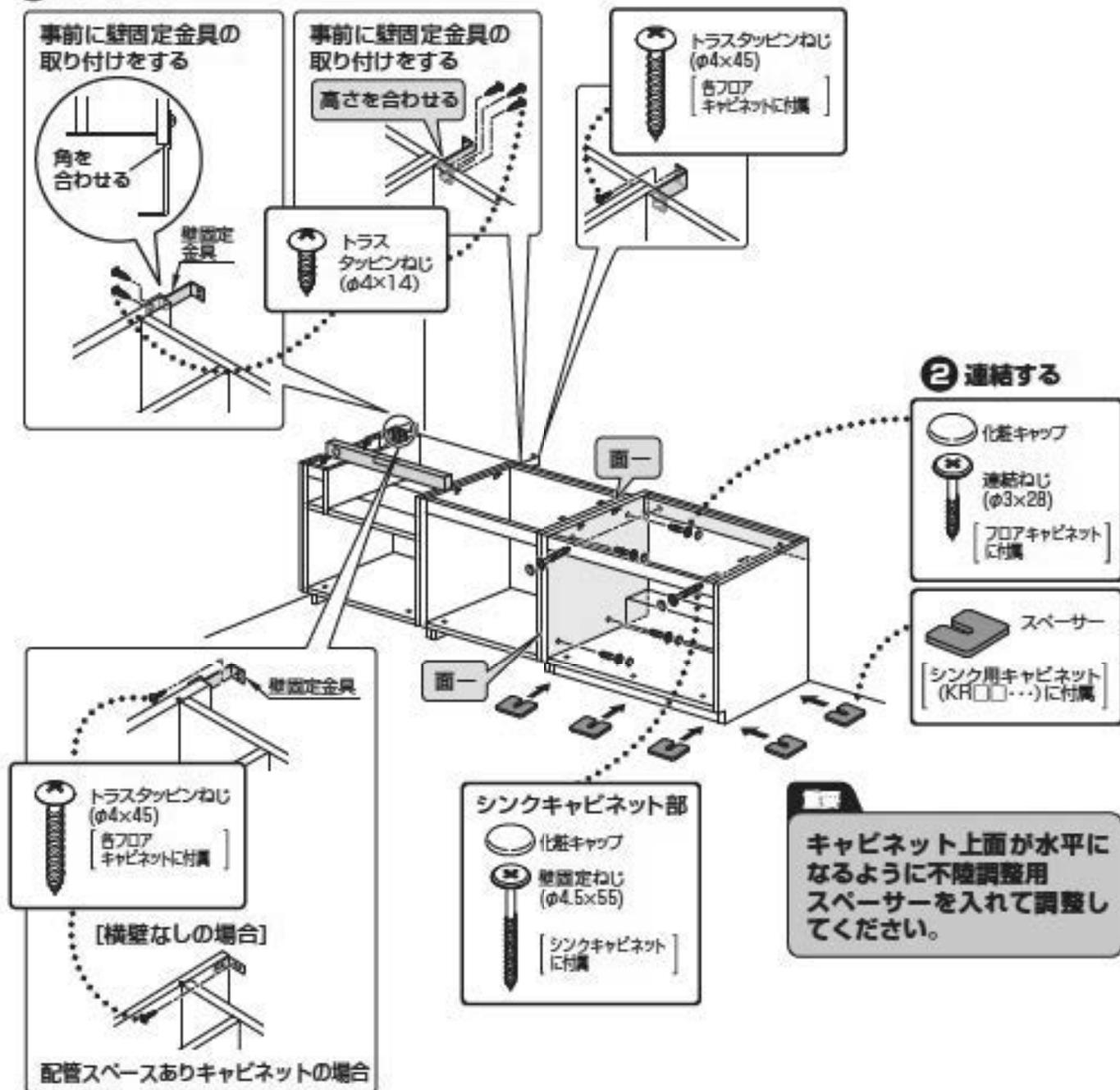
1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

2 ユニットの取り付け

2 フロア部

●フロアキャビネットの取り付け

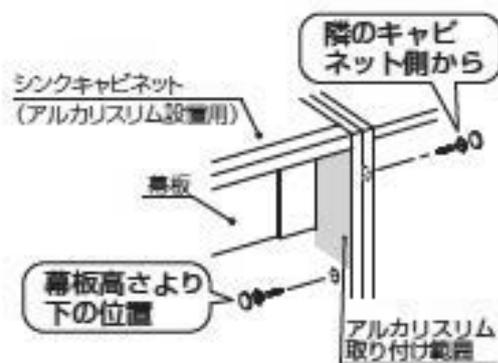
①壁固定する



〈アルカリスリムキャビネットの連結〉

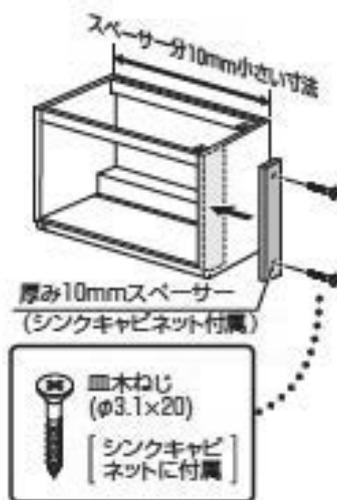
アルカリスリムキャビネットは隣のキャビネット側から連結してください。

参照 詳細はアルカリスリム ビルトイン組立・設置説明書参照



〈スプーサー付きシンクキャビネット〉

シンク側横が壁ありの場合は、スプーサー付きシンクキャビネットがプランされます。

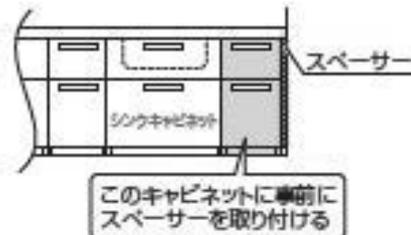


重要

スプーサーは一番端(壁側設置)キャビネットの側面に必ず取り付けてください。

※レイアウト図面を確認してください。

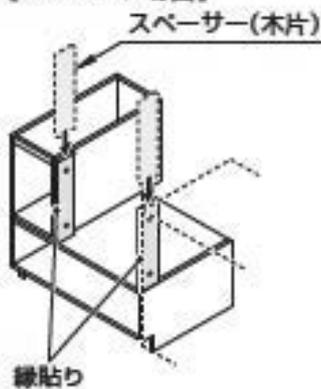
(例)シンクキャビネットと壁の間に他のキャビネットがある場合



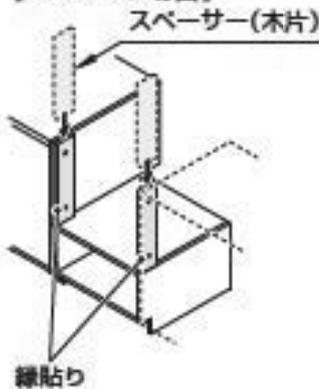
〈食洗機用フロアキャビネット〉

① スプーサーを正面(線貼りがされている面)が見えるようにキャビネットに置いてください。

[W750の場合]

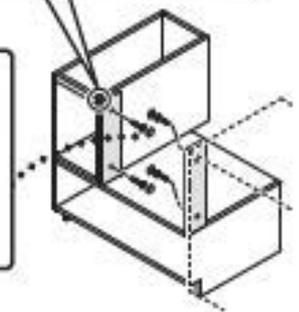
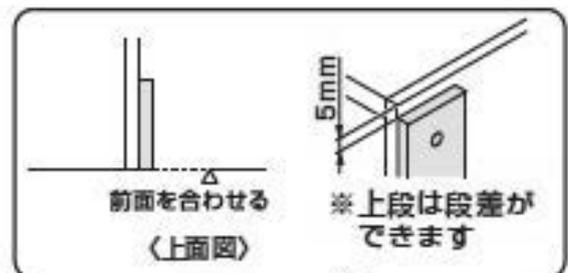


[W450の場合]



※オープンレンジが横に設置される場合、オープンレンジ側には取り付けません。

② 隣のキャビネットと面一になるよう、両隣のキャビネットにねじ固定してください。



1
1
2
3
4
5
6

2

共

A

B

C

D

E

3

1

2

3

4

5

4

1

2

3

5

6

6

12

2 ユニットの取り付け

● カウンターの取り付け

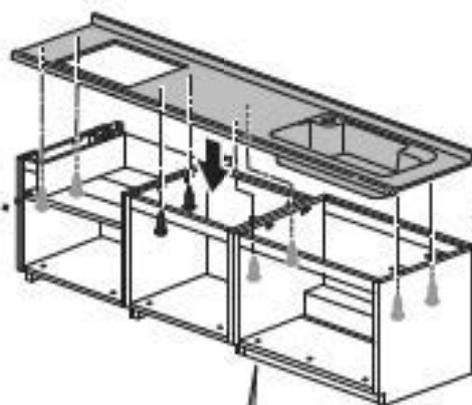
〈裏面に合板のあるタイプ〉

① ねじ固定する



トラスタッピンねじ
(φ4×10)

〔シンク用キャビネットに付属
(予備を含んでいます。)]



〈側面図〉

キッチンカウンター

キャビネット本体

35

緩衝パッキン

重要
指定以外のねじは使用
しないでください。

ねじの長さが違うと固定が弱かったり、カウンターが割れたりするおそれがあります。

シンクキャビネット部は配置により、ねじ固定の有無があります。

- ・端設置の場合→端側のみを固定する(図の通り)
- ・左右にキャビネットがある場合→固定しない

〈裏面に合板のないタイプ〉

① カウンター固定用 アングルを移動する

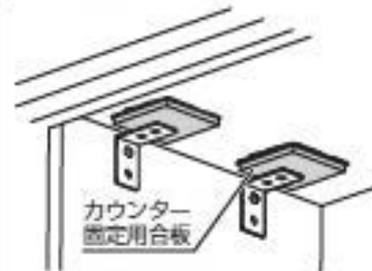
ねじを一度外して位置を下げ、固定しなおしてください。



- ①ねじを外す
- ②Lアングルの上の穴で固定する

② 合板を接着する

カウンター裏に付属の合板を接着する



カウンター
固定用合板

③ ねじ固定する



トラスタッピンねじ
(φ4×10)

〔シンク用キャビネットに付属
(予備を含んでいます。)]

※ カウンターに付属のカウンター固定用 組立・設置説明書

〈カウンターとキャビネットの納まり〉



○
カウンターが
出っ張っている

×
キャビネットが
出っ張っている

※ エンドパネルが取り付けの場合は、カウンターの出っ張りは3mm以下にしてください。
カウンターとキャビネットの側面が面一またはカウンターが必ず出っ張るようにしてください。

A型・L型・A型

I型

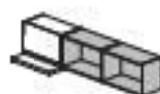
L型

A型

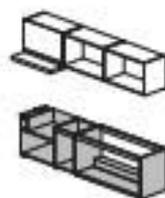
1



2



3



4



5



1 フードの取り付け

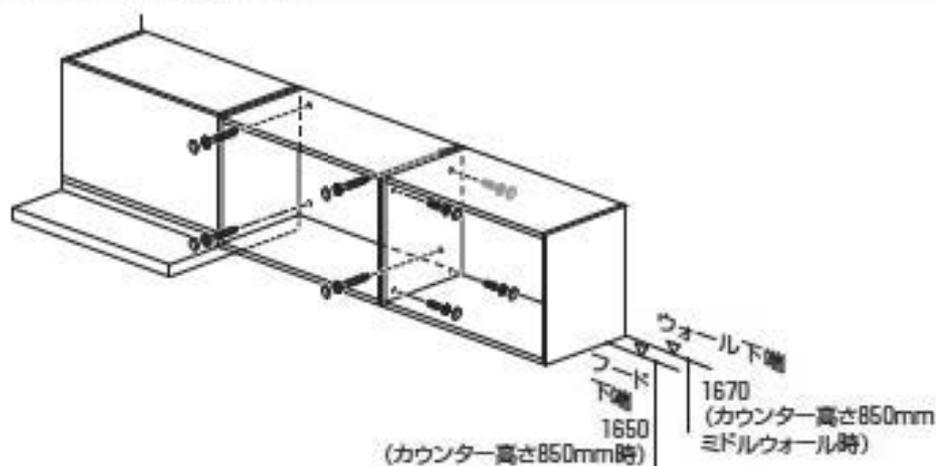
フード下端墨に合わせて取り付ける

参照 フードに付属の組立・設置説明書

2 ウォールキャビネットの取り付け

① 壁固定する

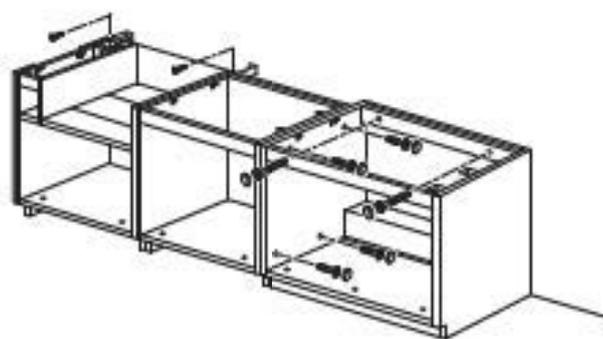
② 連結する



3 フロアキャビネットの取り付け

① 連結する

② 壁固定する



1

1

2

3

4

5

6

2

共

A

B

C

D

E

3

1

2

3

4

5

4

1

2

3

5

6

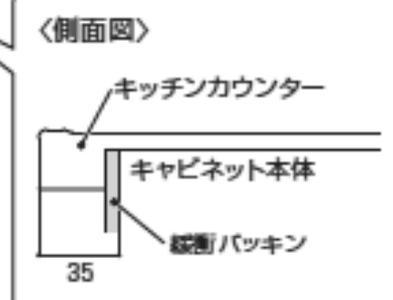
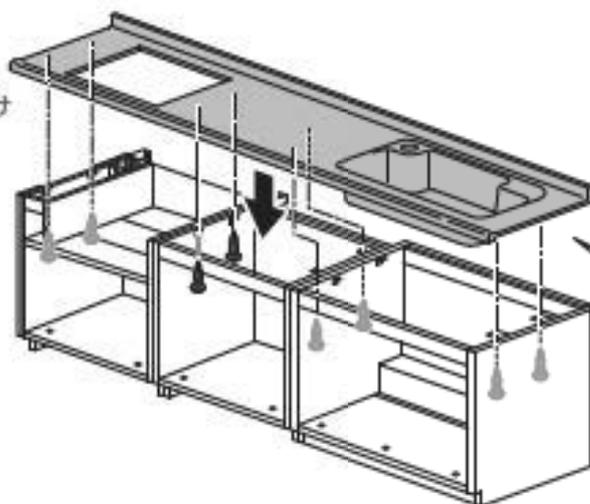
6

14

4 カウンターの取り付け

ねじ固定する

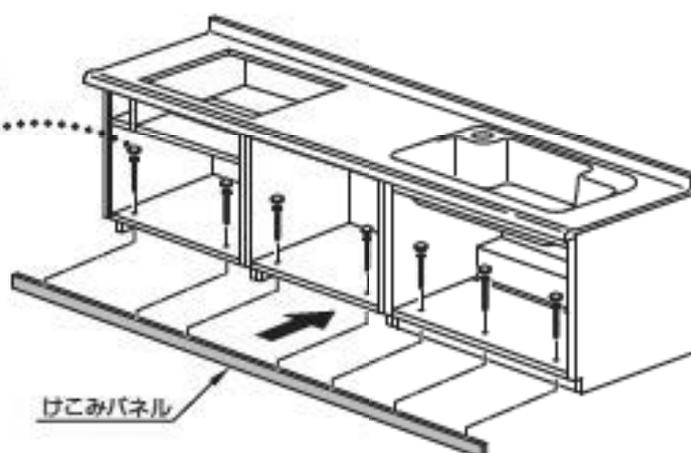
参照 P13
カウンターの取り付け



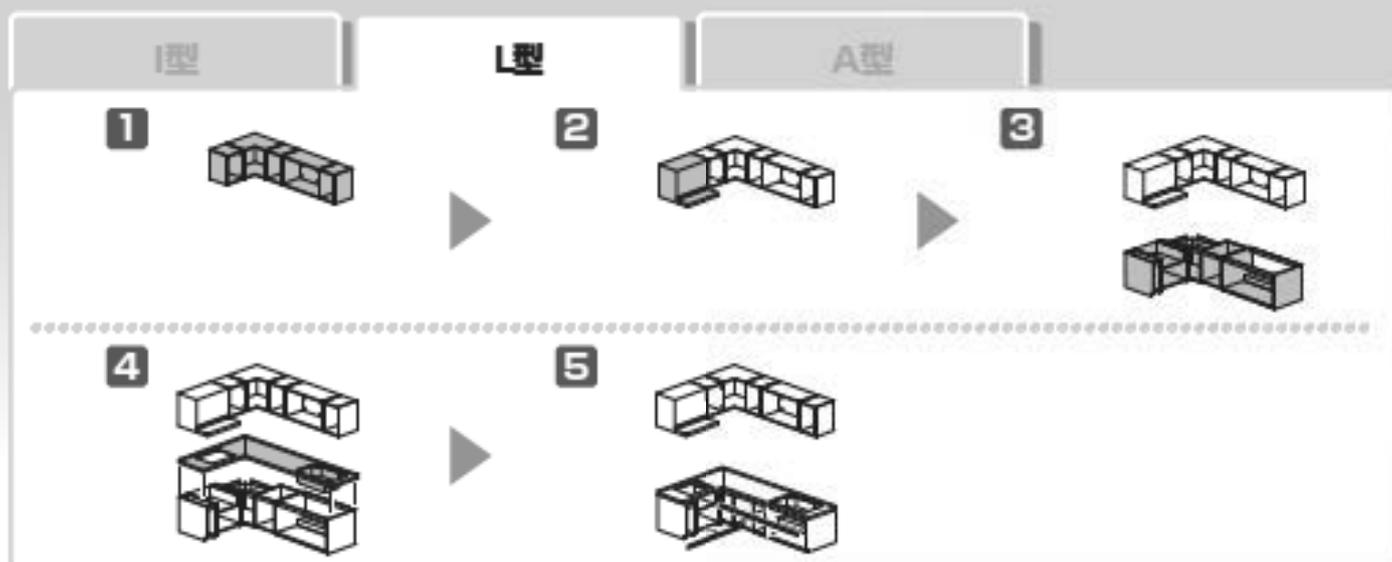
5 けこみパネルの取り付け

ねじ固定する

参照 P49 けこみパネル

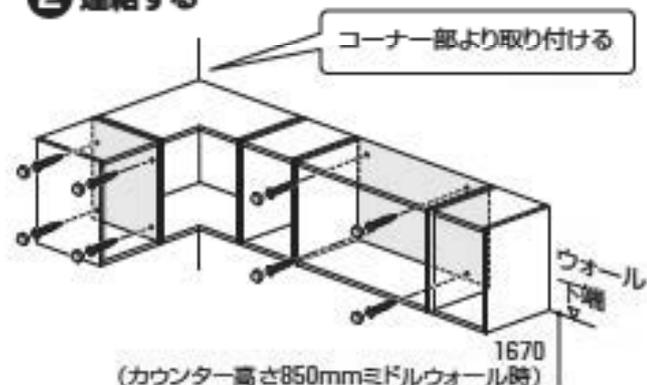


A型・L型・A型



1 ウォールキャビネットの取り付け

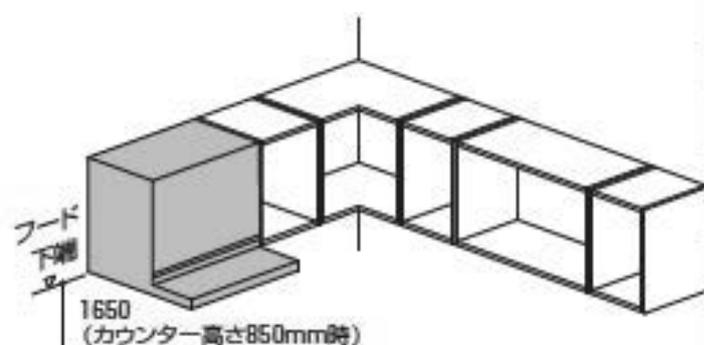
- 1 壁固定する
- 2 連結する



2 フードの取り付け

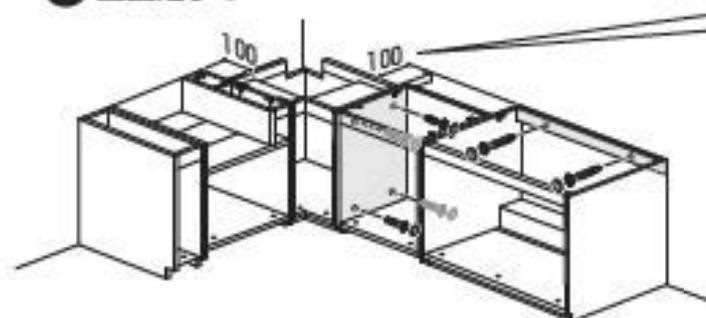
フード下端面に合わせて取り付ける

参照 フードに付属の組立・設置説明書

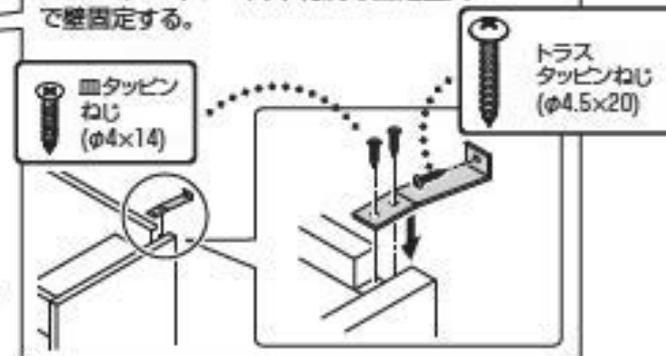


3 フロアキャビネットの取り付け

- 1 連結する
- 2 壁固定する



脚がオープンレンジなどでキャビネットがない場合は、コーナーキャビネット付属の固定金具で壁固定する。



参照 L型コーナーキャビネットに付属の組立・設置説明書

1
1
2
3
4
5
6

2

共

A

B

C

D

E

3

1

2

3

4

5

4

1

2

3

5

6

6

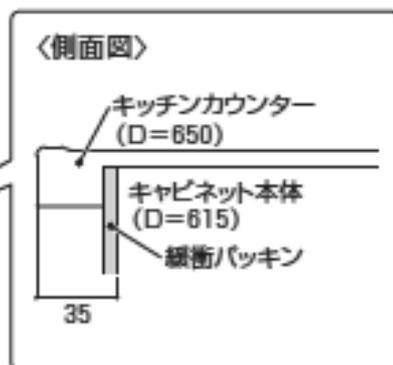
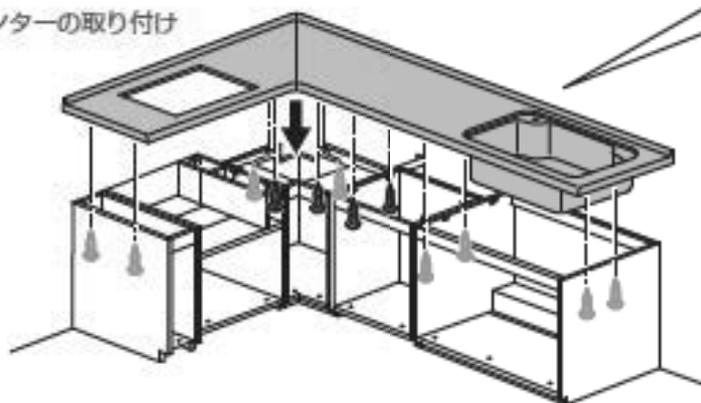
4 カウンターの取り付け

① カウンターを連結する

参照 カウンターに付属の組立・設置説明書

② ねじ固定する

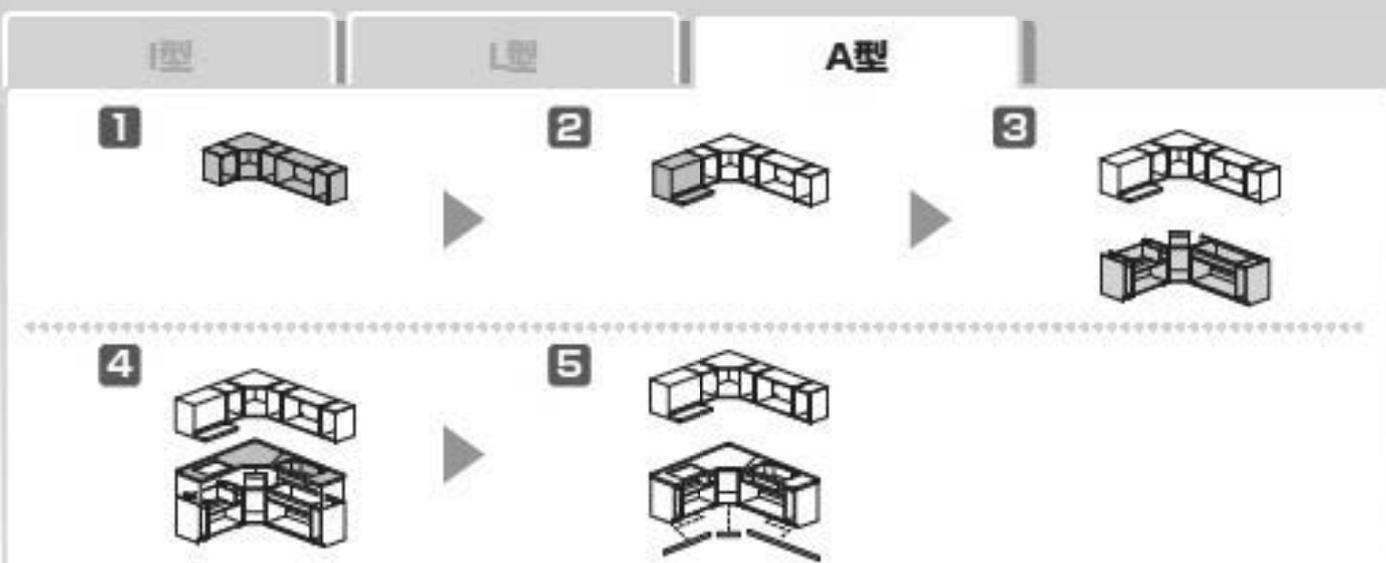
参照 P 13 カウンターの取り付け



5 けこみパネルの取り付け

参照 P 49 けこみパネル

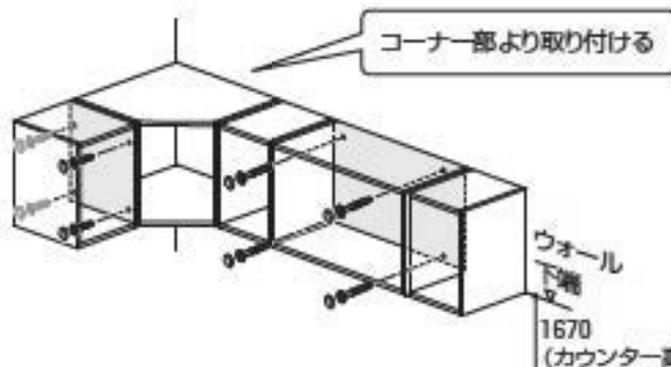
A型・L型・A型



1 ウォールキャビネットの取り付け

① 壁固定する

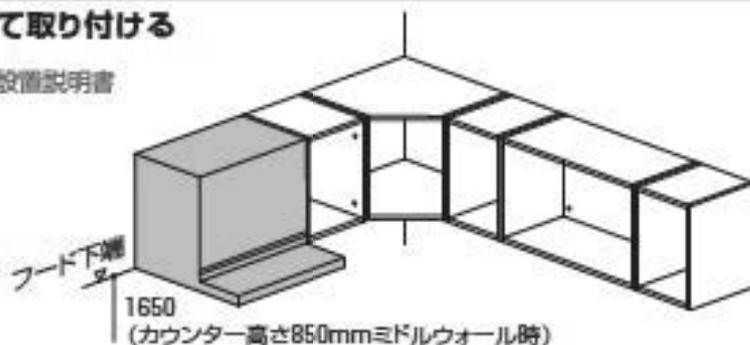
② 連結する



2 フードの取り付け

フード下端面に合わせて取り付ける

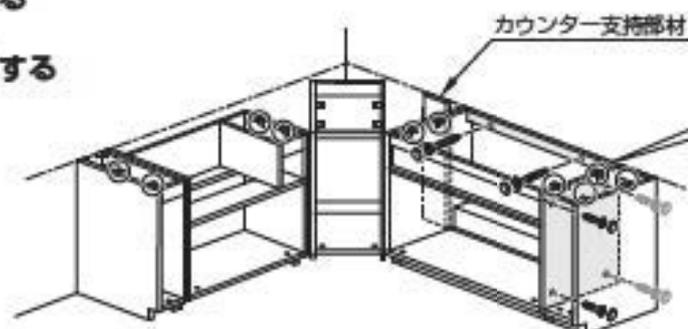
参照 フードに付属の組立・設置説明書



3 フロアキャビネットの取り付け

① 連結する

② 壁固定する



ねじを一度外して位置を下げ、固定しなおしてください。



参照 A型コーナーフロアキャビネットに付属の組立・設置説明書

キャビネット上面が水平になるように不陸調整用スペーサーを入れて調整してください。

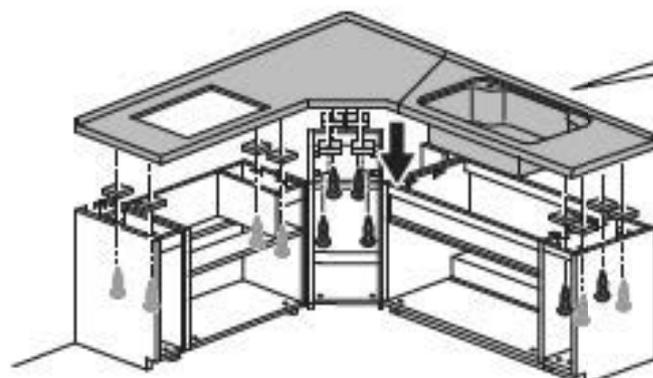
4 カウンターの取り付け

① カウンターを連結する

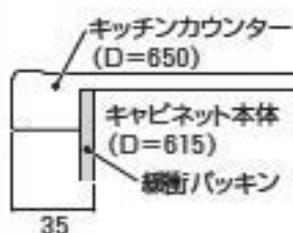
参照 カウンターに付属の組立・設置説明書

② ねじ固定する

参照 P13 カウンターの取り付け (裏面に合板のないタイプ)



〈側面図〉



A型はカウンター裏面に合板がないので、必ず合板を貼ってから固定してください。

5 けこみパネルの取り付け

参照 P49けこみパネル

1

1

2

3

4

5

6

2

共

A

B

C

D

E

3

1

2

3

4

5

4

1

2

3

5

6

6

B フラット対面型

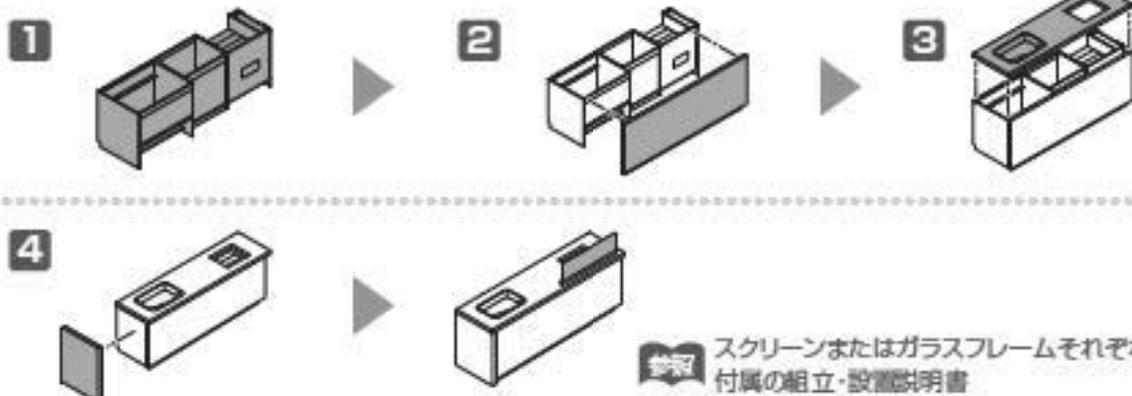
D750タイプ

D970 扉出しタイプ

D970 オープンタイプ

D970 フルオープンタイプ

D970 収納タイプ

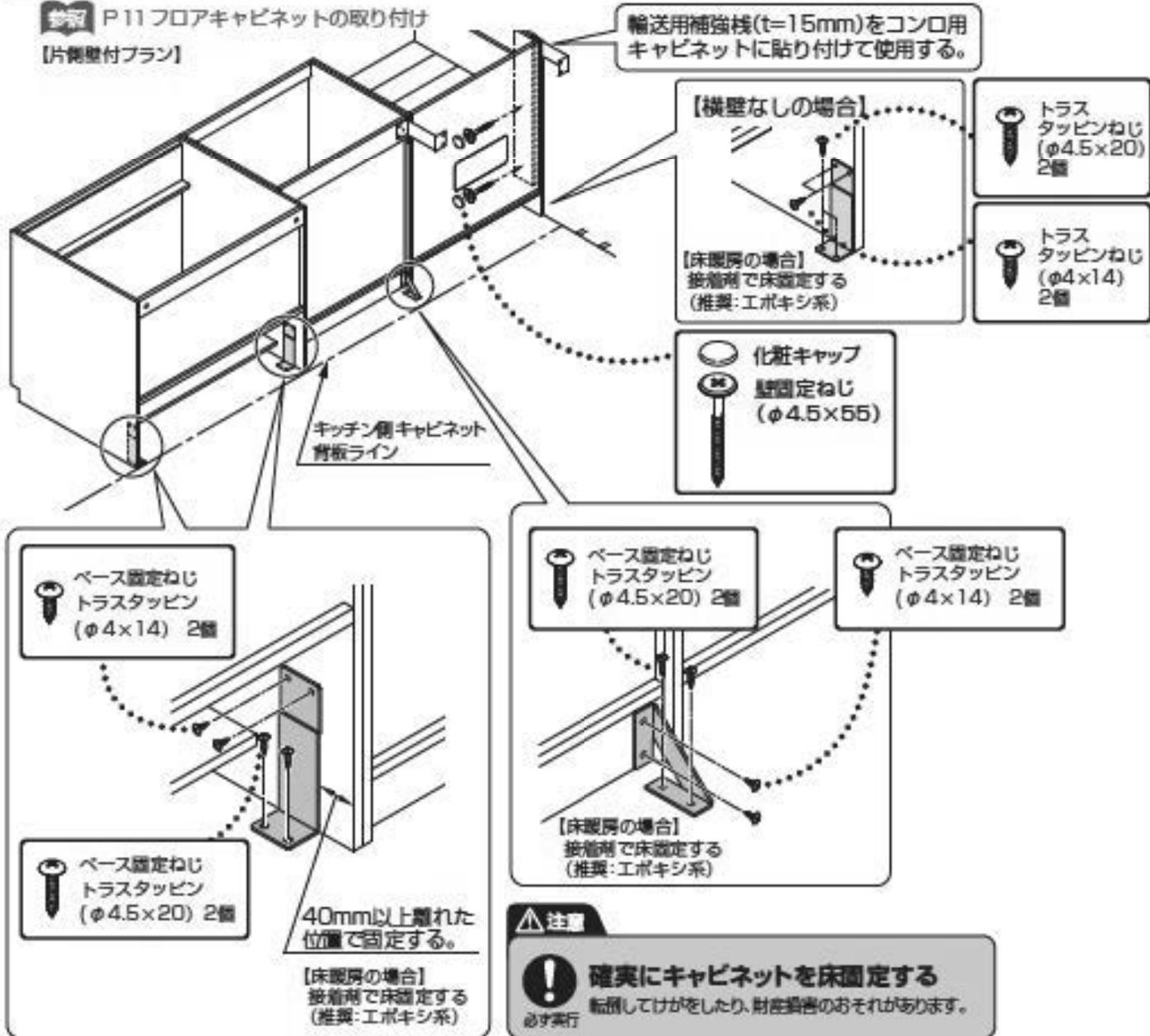


スクリーンまたはガラスフレームそれぞれに付属の組立・設置説明書

1 キッチン側キャビネットの床固定

※ P11フロアキャビネットの取り付け
【片側壁付プラン】

輸送用補強枠(t=15mm)をコンロ用キャビネットに貼り付けて使用する。

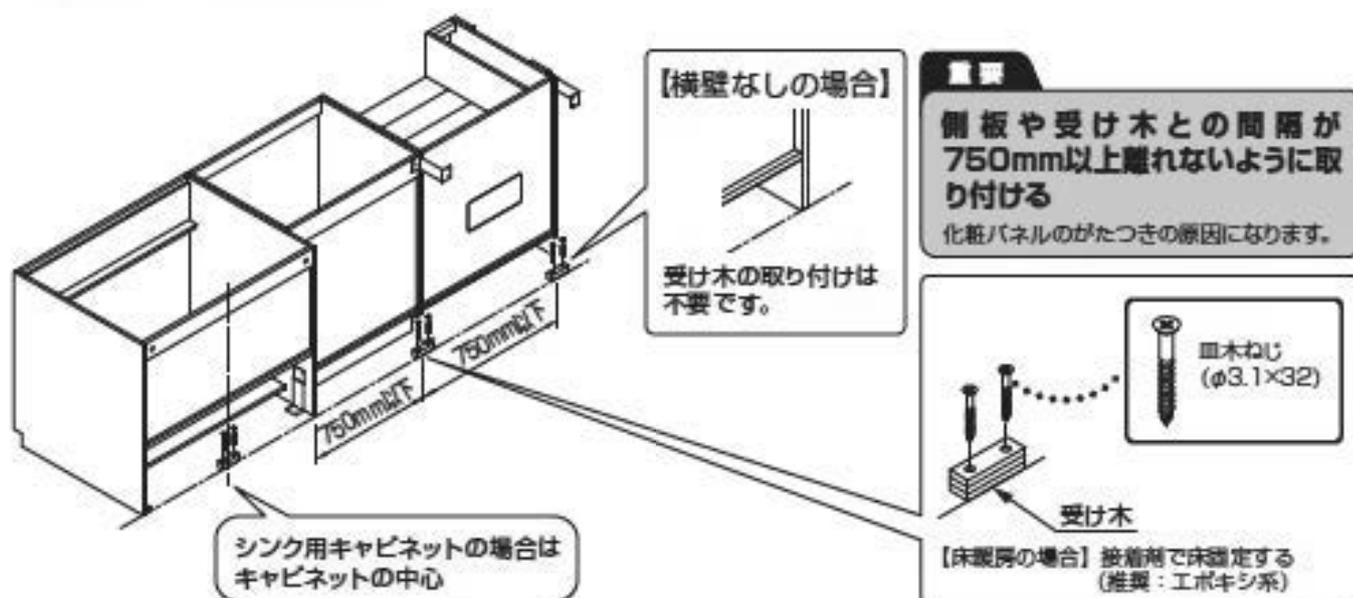


⚠ 注意

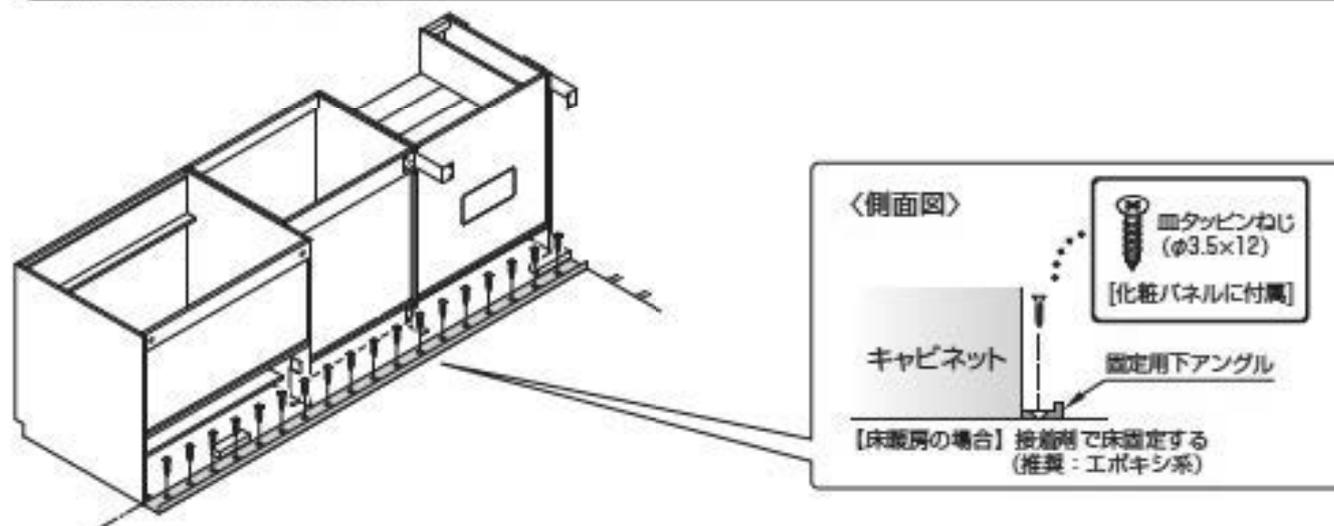
❗ 確実にキャビネットを床固定する
必ず実行
転倒してけがをしたり、財産損害のおそれがあります。

2 化粧パネルの取り付け

1 受け木の取り付け

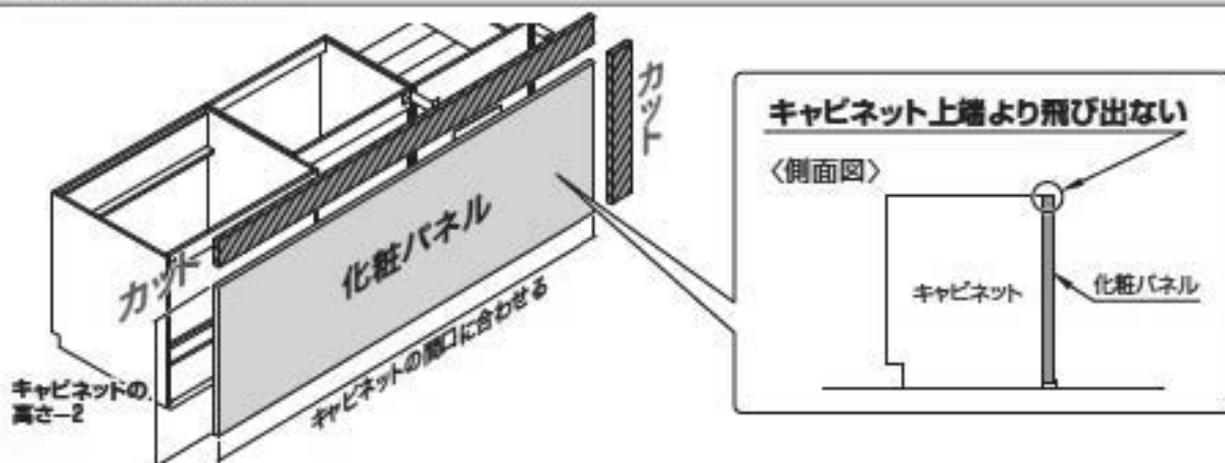


2 固定用下アングルを固定



*固定用上アングル(凹ザグリのないもの)は使用しません。

3 化粧パネルをカット



1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

4 化粧パネルを固定

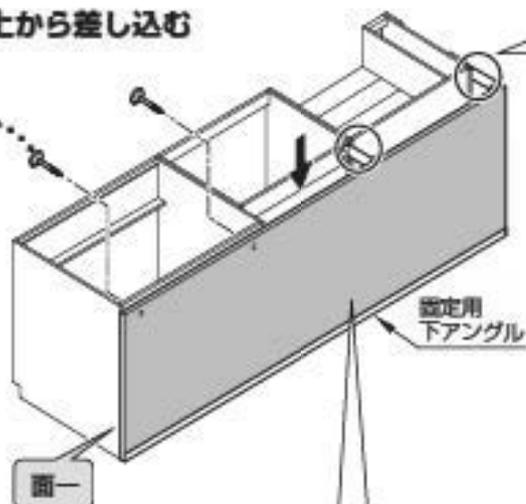
① 固定用下アングルに上から差し込む

② ねじ固定する

連結ねじ (φ3×28) 壁固定ねじ (φ4.5×55)

〔キャビネットに付属〕

パネル厚み15mmの場合は、皿木ねじ(φ3.5×28)になります。
参照 パネル付属のチラシ



② ねじ固定する

壁固定金具 化粧パネル

トラスタッピンねじ(φ4×14) トラスタッピンねじ(φ4×45)

〔化粧パネルに付属〕

② ねじ固定する

トラスタッピンねじ(φ4×14) トラスタッピンねじ(φ4×45)

〔化粧パネルに付属〕

【横壁なしの場合】

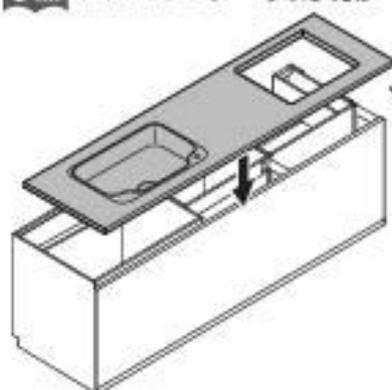
壁固定金具 化粧パネル

重要

ねじの長さに注意する。
 ねじがとび出すおそれがあります。

3 カウンターの取り付け

参照 P13 カウンターの取り付け



〈奥行き方向〉 〈間口方向〉

35 615 (100)

キッチン側 オープン側

化粧パネル (15または18) (23)

※アイランドタイプの場合は左右均等に設置

4 サイドパネルの取り付け

① 床からカウンター下面の寸法でカットする

※縁貼材の貼っていない側をカットして床側とする

〈奥行き方向〉 〈間口方向〉

キッチン側 オープン側

サイドパネル

〔納まり例〕
 パネル厚み18mm:(3)
 (化粧パネルとの差)
 ※化粧パネルの木口が出ないこと

〔納まり例〕
 パネル厚み18mm:(5)

※アイランドタイプの場合は左右均等に設置

化粧キャップ

連結ねじ (φ3×28)

〔サイドパネルに付属〕

パネル厚み15mmの場合は、皿木ねじ(φ3.5×28)になります。
参照 パネル付属のチラシ

② ねじ固定する

B フラット対面型

D750タイプ

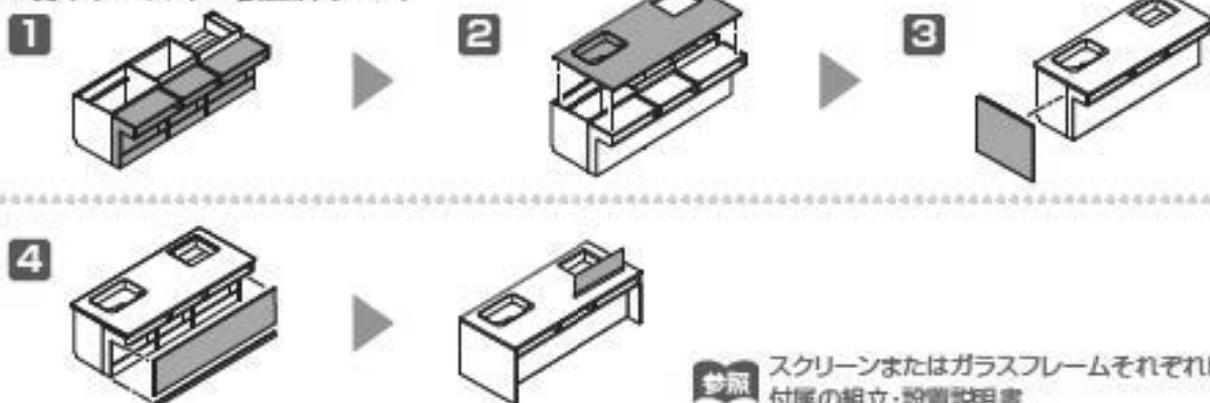
D970 1段引き出しタイプ

D970オープンタイプ

D970フルオープンタイプ

D970 収納タイプ

※キッチン側キャビネットは設置済のこと。



参照 スクリーンまたはガラスフレームそれぞれに付属の組立・設置説明書

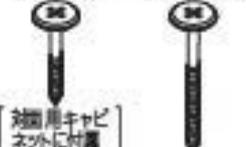
1 リビング側キャビネットの取り付け

重要

背面固定(③)は、ねじの長さに注意する。
ねじがとび出すおそれがあります。

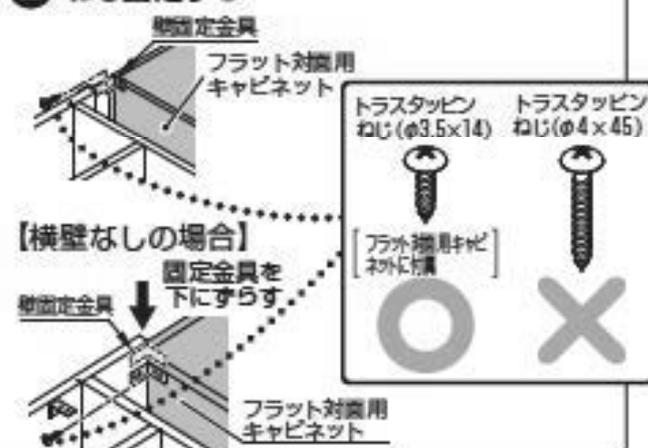
③ ねじ固定する

連結ねじ (φ3×28) 壁固定ねじ (φ4.5×55)



フラット対面用キャビネット

③ ねじ固定する



【横壁なしの場合】

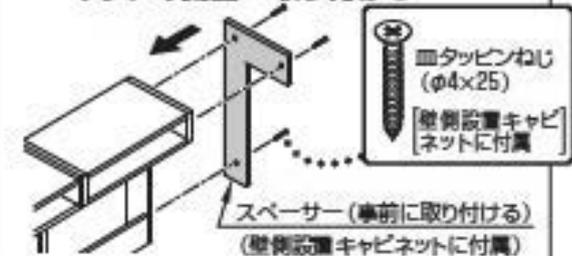
固定金具を下にずらす

壁固定金具

フラット対面用キャビネット

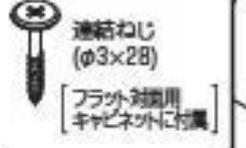
【片側壁付プランの場合】

① スペースを壁側に設置するキャビネットの側面へ取り付ける



② 連結する

化粧キャップ 連結ねじ (φ3×28)



フラット対面用キャビネット

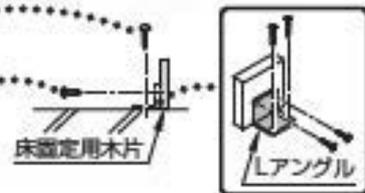
フラット対面用キャビネット

④ 床固定する

【床固定木片の取り付け】

トラス タッピングねじ (φ4.5×20)

トラス タッピングねじ (φ4×14)



【床部屋の場合】
接着剤で床固定する(推奨:エポキシ系)

皿木ねじ (φ3.5×38)

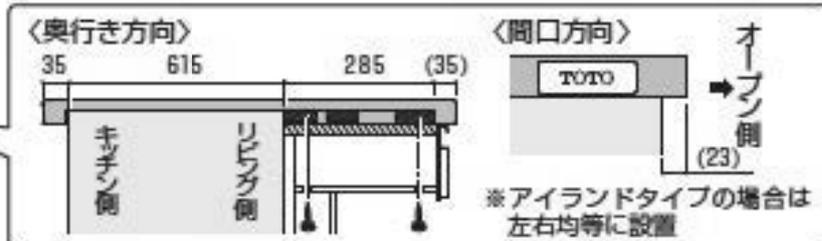
【フラット対面用キャビネットに付属】

40mm

1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

2 カウンター取り付け

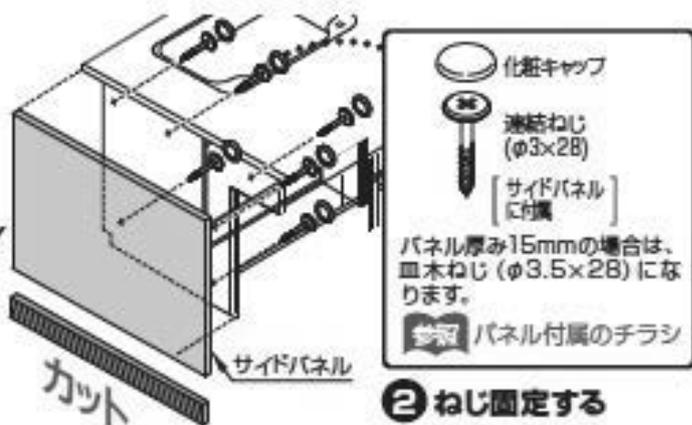
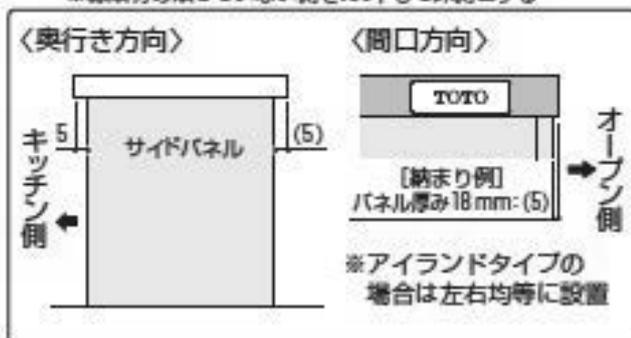
※ P13 カウンターの取り付け



3 サイドパネルの取り付け

1 床からカウンター下面の寸法でカットする

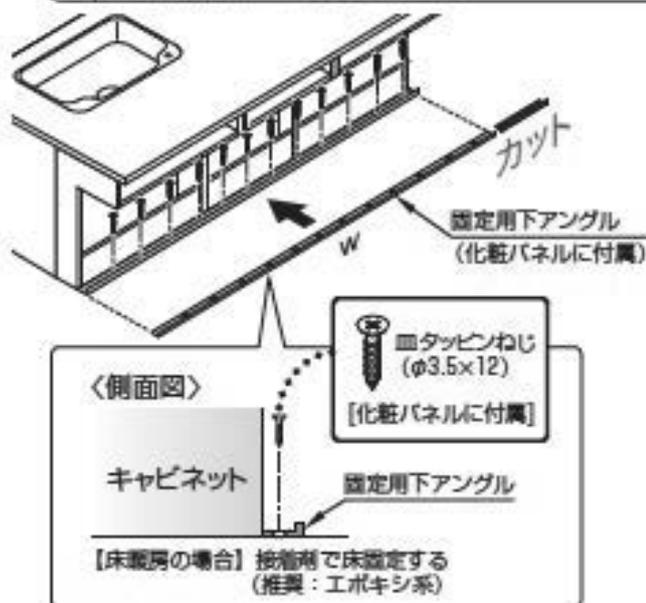
※ 貼貼材の貼っていない側をカットして床側とする



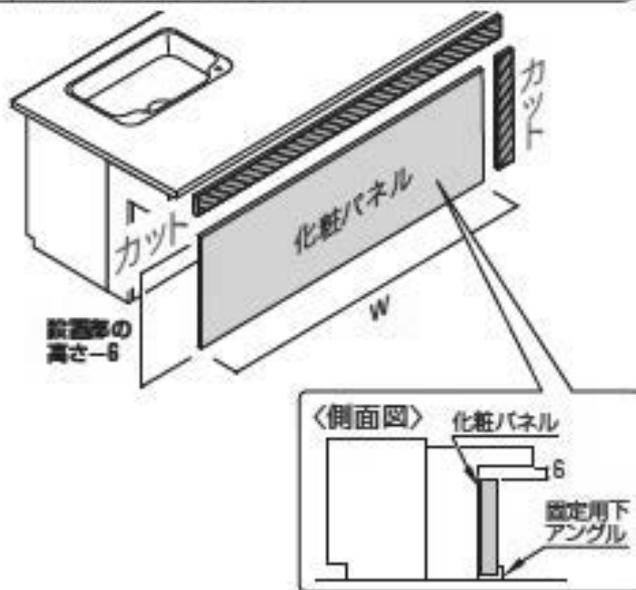
2 ねじ固定する

4 化粧パネルの取り付け

1 固定用下アングルを固定



2 化粧パネルをカット

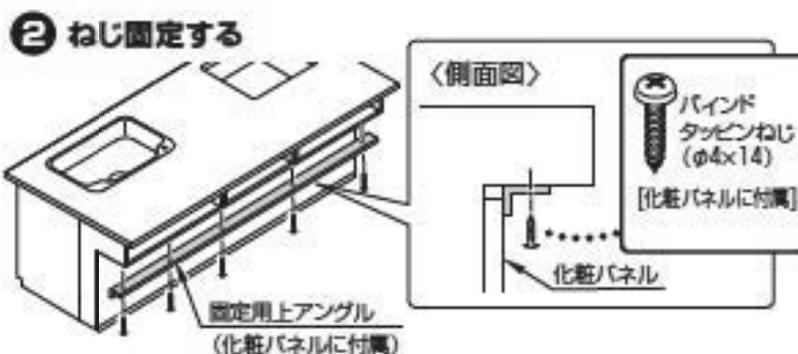
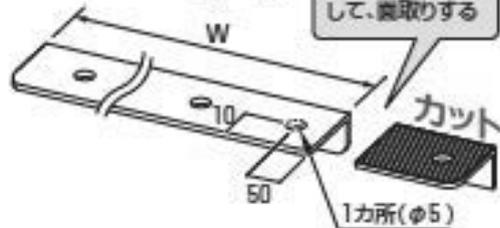


3 化粧パネル固定用上アングルの取り付け

1 右端をW寸法に合わせてカットし、右端に穴を開ける

※ W2700は加工不要

必ず右端をカットして、穴取りする



B フラット対面型

D750タイプ

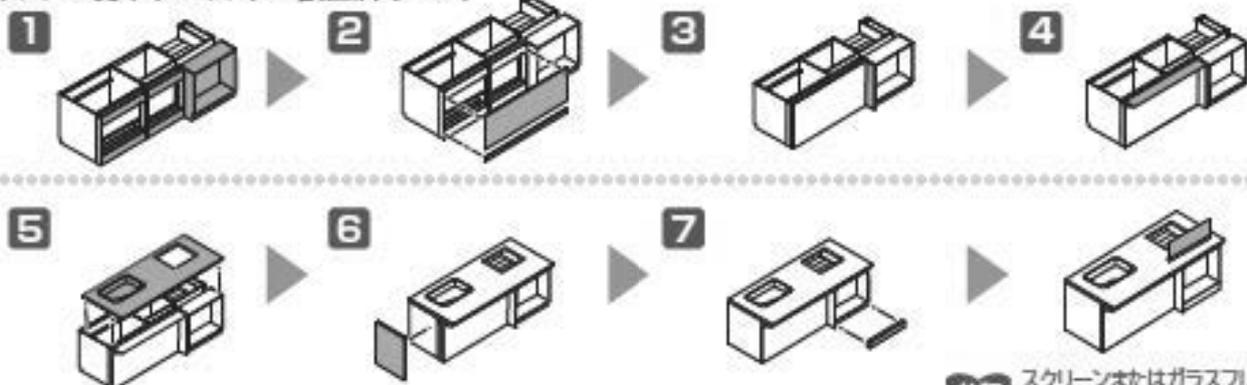
D970 1扉引き出しタイプ

D970オープンタイプ

D970フルオープンタイプ

D970 収納タイプ

※キッチン側キャビネットは設置済のこと。



参照 スクリーンまたはガラスフレーム
それぞれに付属の組立・設置説明書

1 リビング側キャビネットの床固定

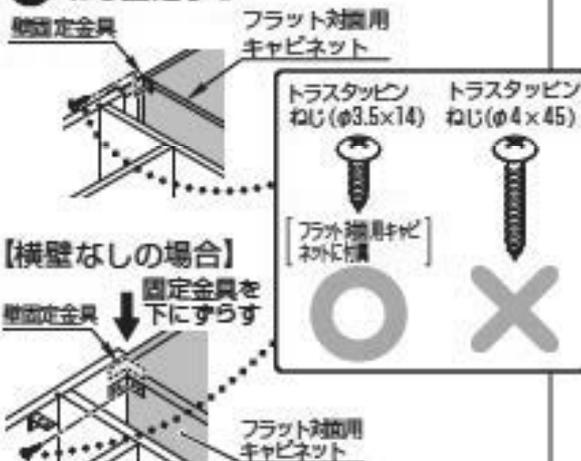
重要

背面固定(③)は、ねじの長さに注意する。
ねじがとび出すおそれがあります。

③ ねじ固定する



③ ねじ固定する



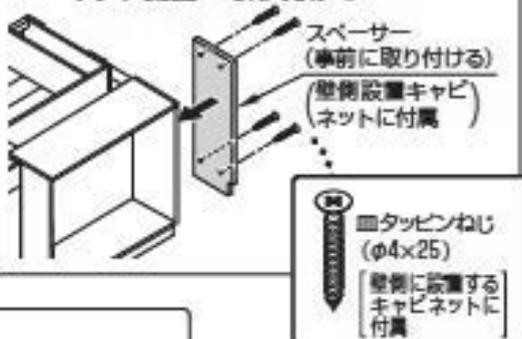
② 連結する



カウンター支持材

【片側壁付プランの場合】

① スペースを壁側に設置するキャビネット側面へ取り付け



④ 床固定する

【床固定木片の取り付け】

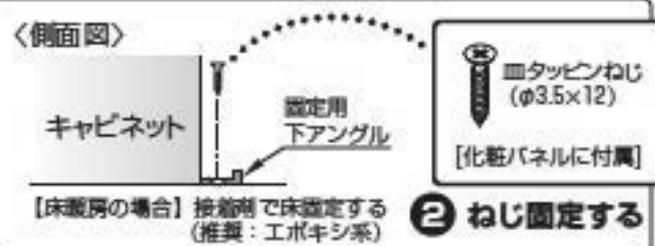
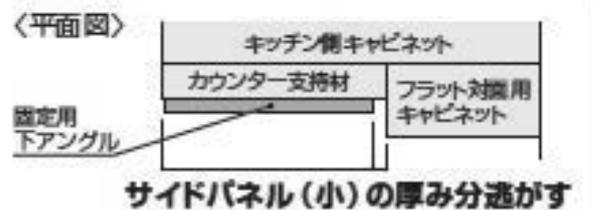


1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

2 化粧パネルの取り付け

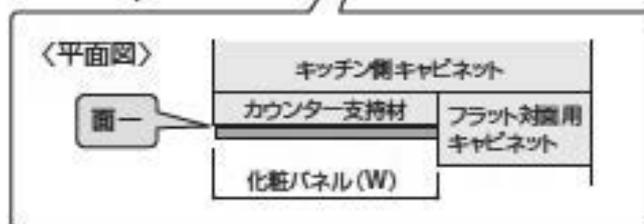
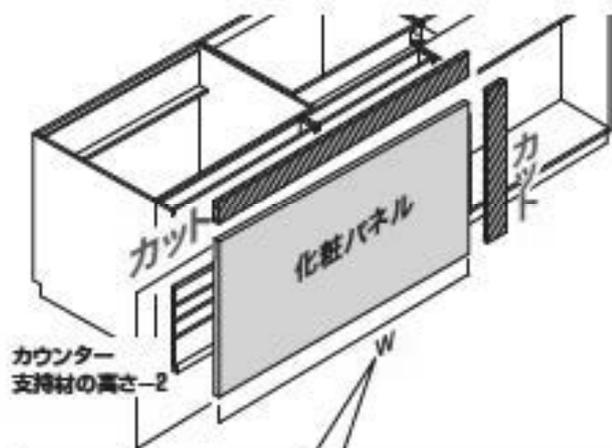
1 固定用下アングルを固定

① 固定用下アングルをカットする



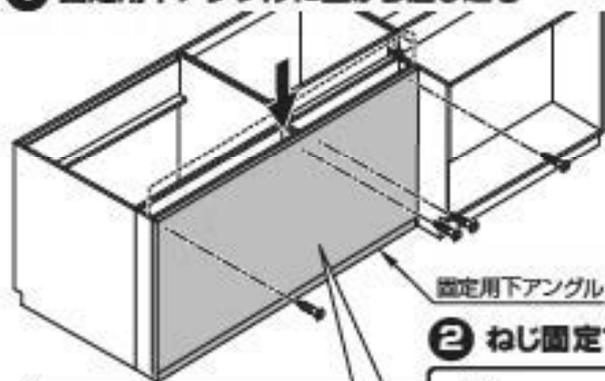
*固定用上アングル(皿ザグリのないもの)は使用しません。

2 化粧パネルをカット



3 化粧パネルをねじ固定

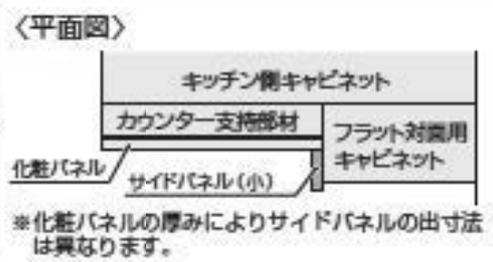
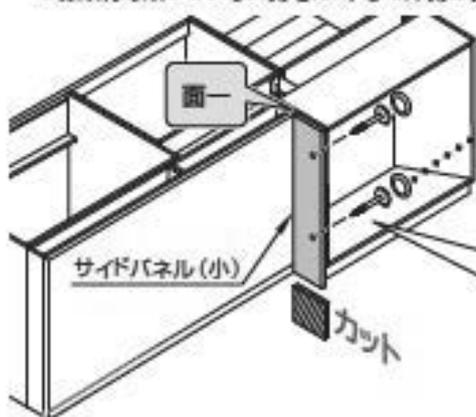
① 固定用下アングルに上から差し込む



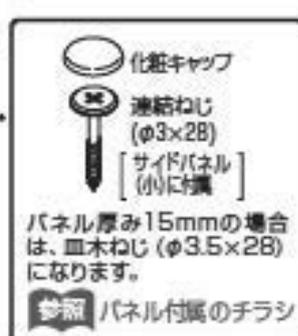
3 サイドパネル(小)の取り付け

① フラット対面用キャビネットに合わせてカットする

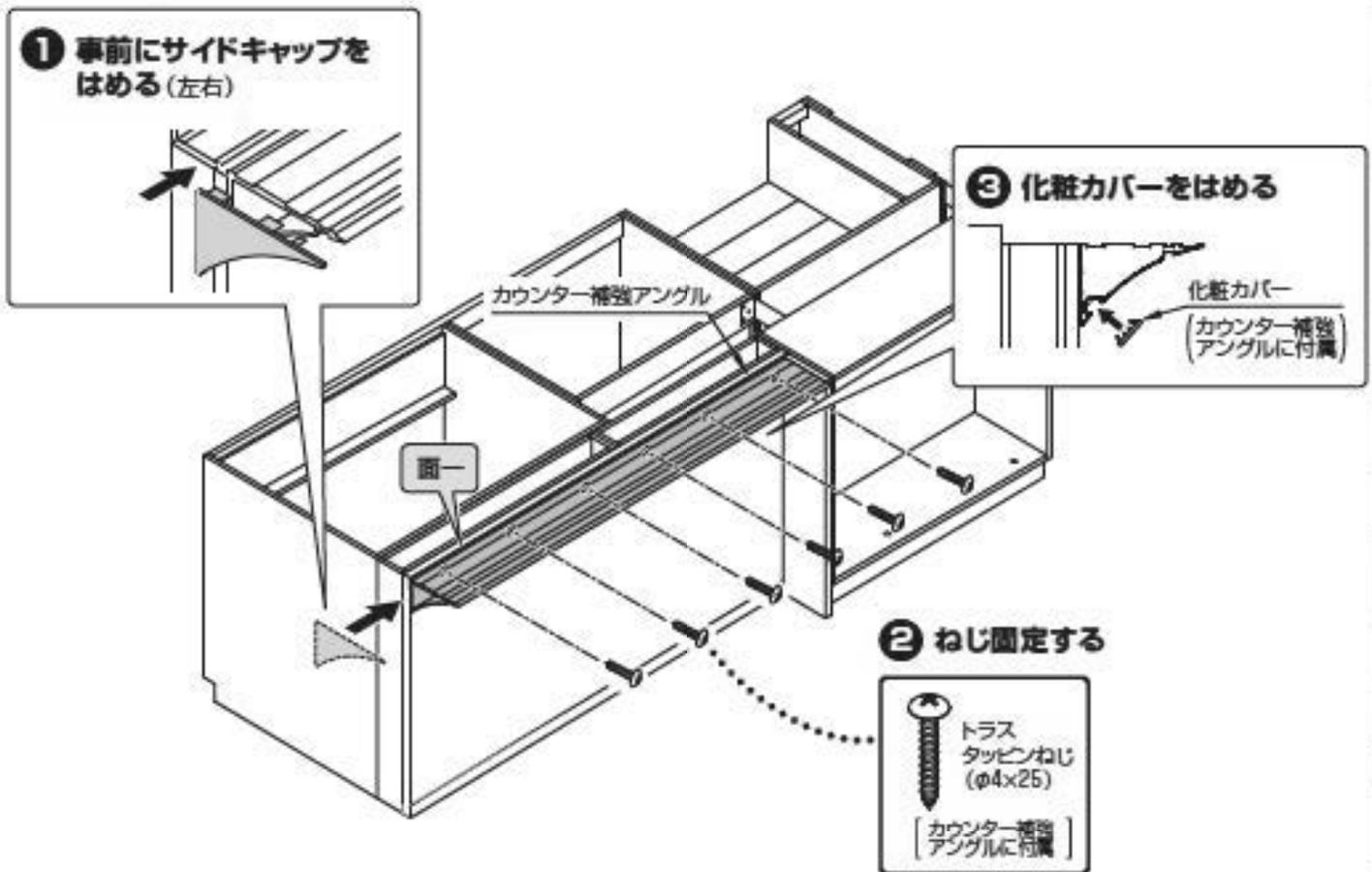
*縁貼材の貼っていない側をカットして床側とする



② ねじ固定する



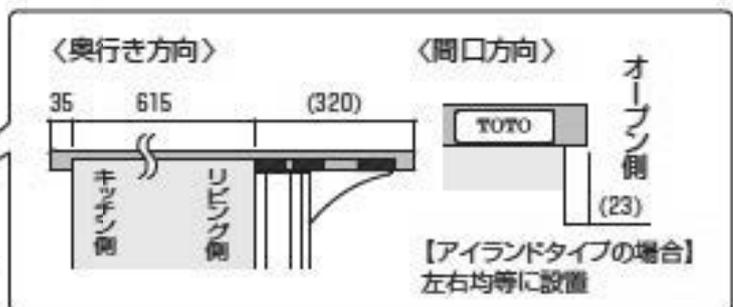
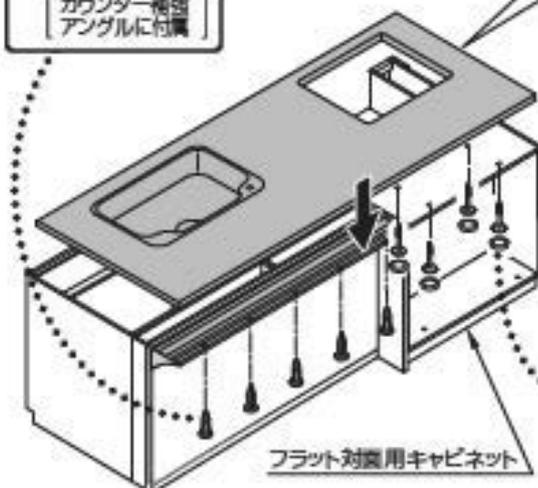
4 カウンター補強アングルの取り付け



5 カウンターの取り付け

参照 P13 カウンターの取り付け

ねじ固定する



ねじ固定する

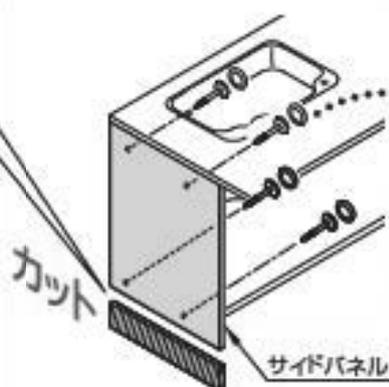
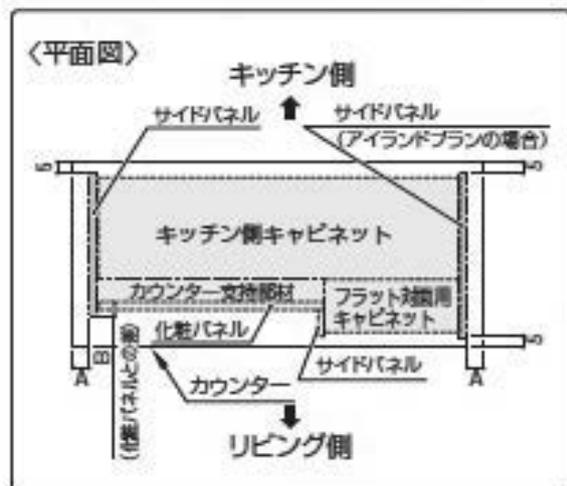


1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

6 サイドパネルの取り付け

1 床からカウンター下面の寸法でカットする

* 接着材の貼っていない側をカットして床側とする



2 ねじ固定する



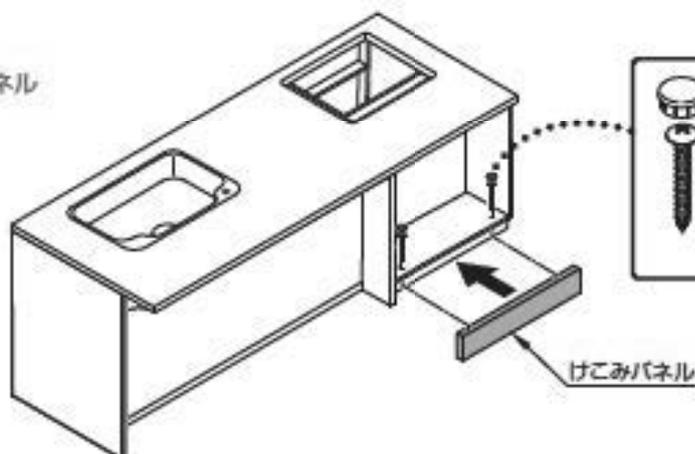
[納まり例]

パネル厚み	A	B
18mm	5	3

7 けこみパネルの取り付け

ねじ固定する

参照 P49 けこみパネル



Bフラット対面型

D750タイプ

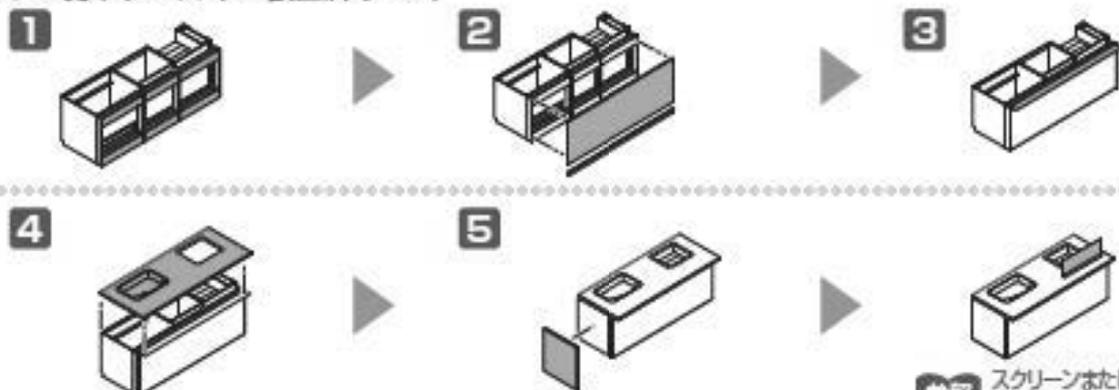
D970 1扉出しタイプ

D970オープンタイプ

D970フルオープンタイプ

D970 収納タイプ

※キッチン側キャビネットは設置済のこと。

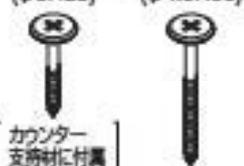


参照 スクリーンまたはガラスフレーム
それぞれに付属の組立・設置説明書

1 リビング側キャビネットの床固定

② ねじ固定する

連結ねじ (φ3×28)
壁固定ねじ (φ4.5×55)



重要

背面固定(②)は、ねじの長さに注意する。
ねじがとび出すおそれがあります。

【片側壁付プランの場合】

② ねじ固定する



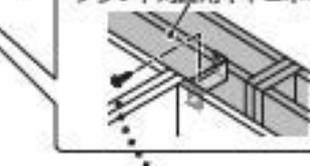
トラスタッピンねじ (φ3.5×14) トラスタッピンねじ (φ4×45)



【横壁なしの場合】



フラット対面用キャビネット

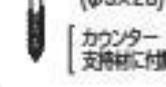


トラスタッピンねじ (φ3.5×14) トラスタッピンねじ (φ4×45)



① 連結する

連結ねじ (φ3×28)
【カウンター支持材に付属】

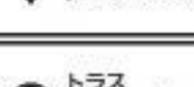


カウンター支持材

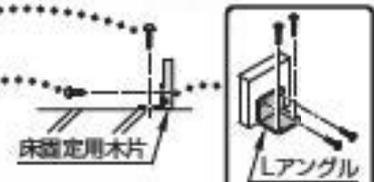
③ 床固定する

【床固定木片の取り付け】

トラスタッピンねじ (φ4.5×20)



トラスタッピンねじ (φ4×14)



皿木ねじ (φ35×38)
【フラット対面用キャビネットに付属】



【床裏側の場合】
接着剤で床固定する(推奨:エポキシ系)

1
1
2
3
4
5
6

2

共

A

B

C

D

E

3

1

2

3

4

5

4

1

2

3

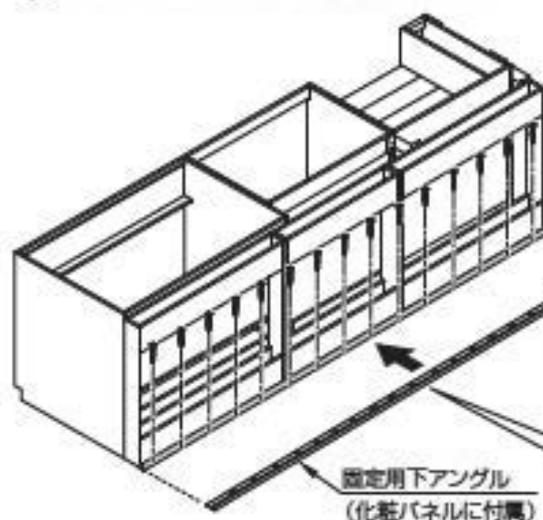
5

6

2 化粧パネルの取り付け

1 固定用下アングルを固定

① 固定用下アングルをカットする



〈平面図〉

キッチン側キャビネット
カウンター支持材
固定用下アングル

〈側面図〉

キャビネット
固定用下アングル

【床裏房の場合】接着剤で床固定する
(推奨: エポキシ系)

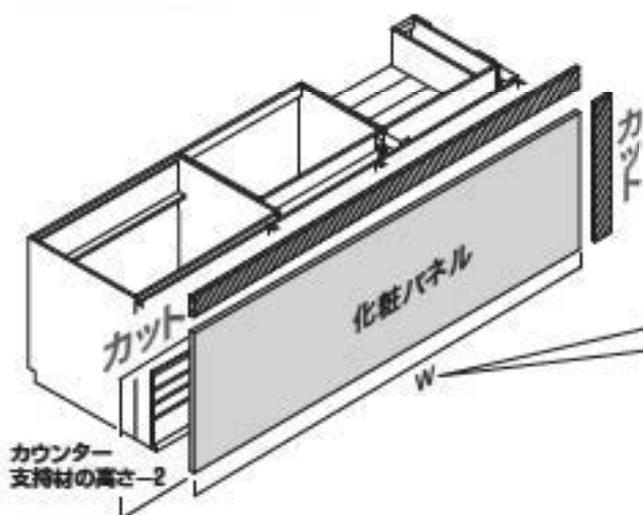
■タッピンねじ
(φ3.5×12)

[化粧パネルに付属]

② ねじ固定する

*固定用上アングル (凹ザグリののないもの) は使用しません。

2 化粧パネルをカット



〈平面図〉

キッチン側キャビネット
カウンター支持材
化粧パネル (W)

3 化粧パネルをねじ固定

① 固定用下アングルに上から差し込む



② ねじ固定する

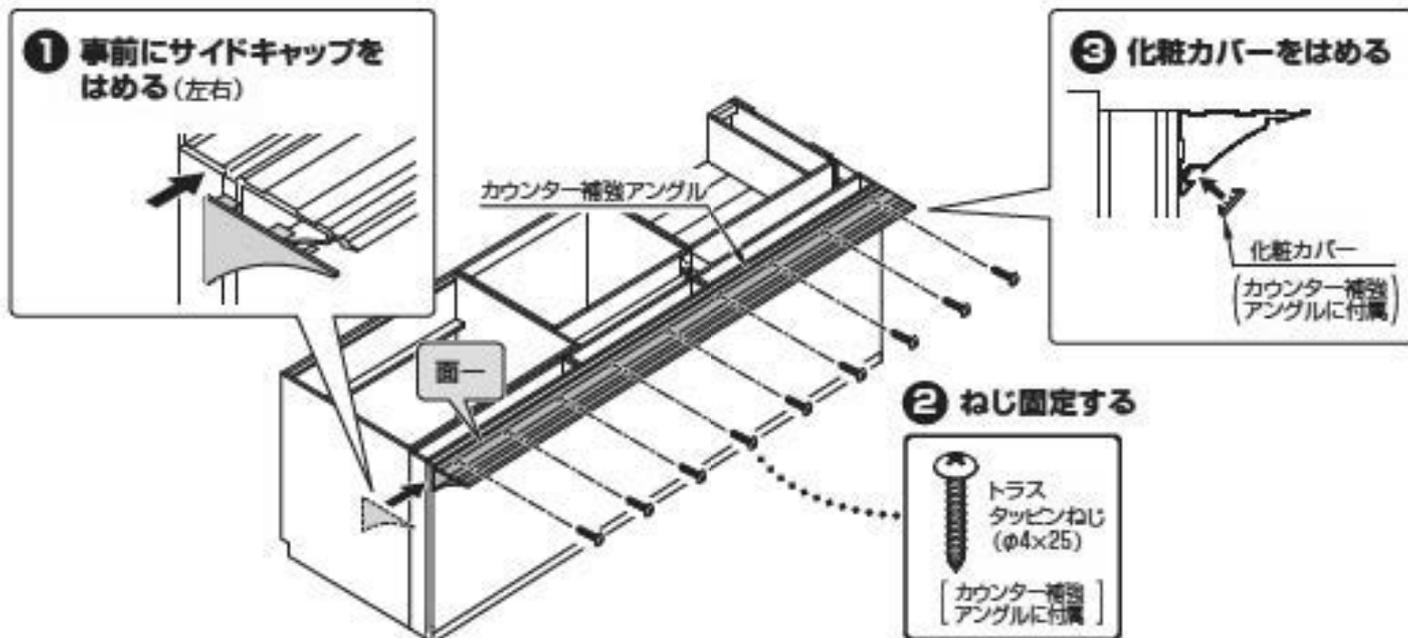
〈側面図〉

■木ねじ (4個)
(φ3.1×32)

[化粧パネルに付属]

*開口位置は任意
*木ねじはカウンター補強アングルで隠れます。

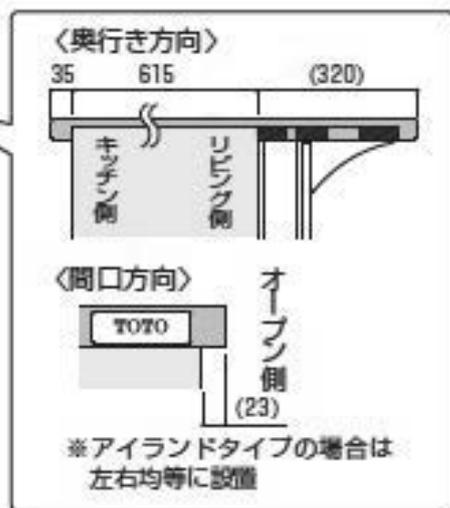
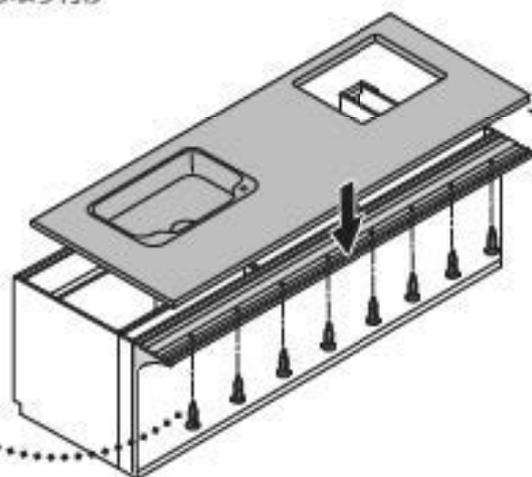
3 カウンター補強アングルの取り付け



4 カウンターの取り付け

参照 P13 カウンターの取り付け

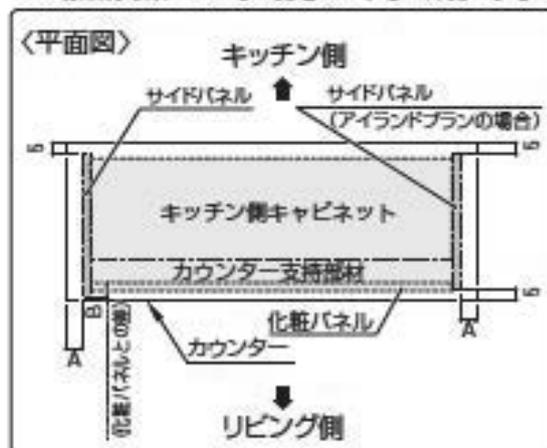
ねじ固定する



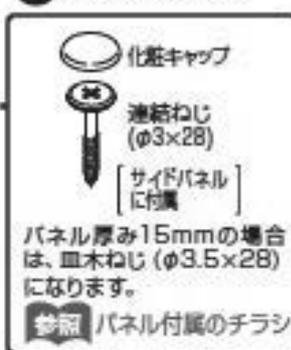
5 サイドパネルの取り付け

① 床からカウンター下面の寸法でカットする

※糊貼材の貼っていない側をカットして床側とする



② ねじ固定する



〔納まり例〕

パネル厚み	A	B
18mm	5	3

1

1

2

3

4

5

6

2

共

A

B

C

D

E

3

1

2

3

4

5

4

1

2

3

5

6

6

30

B フラット対面型

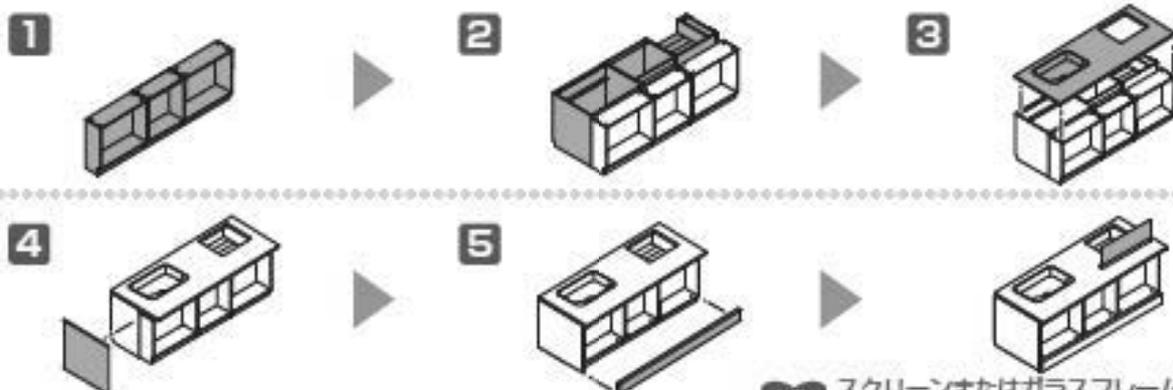
D750タイプ

D970 1段引き出しタイプ

D970 オープンタイプ

D970 フルオープンタイプ

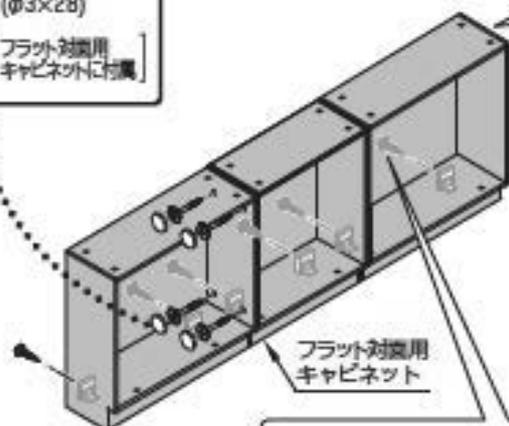
D970 収納タイプ



参照 スクリーンまたはガラスフレームそれぞれに付属の組立・設置説明書

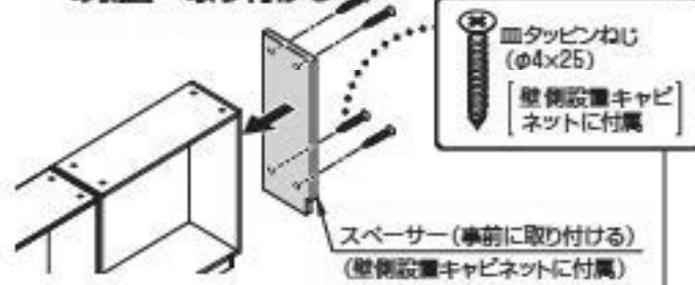
1 リビング側キャビネットの取り付け

② 連結する



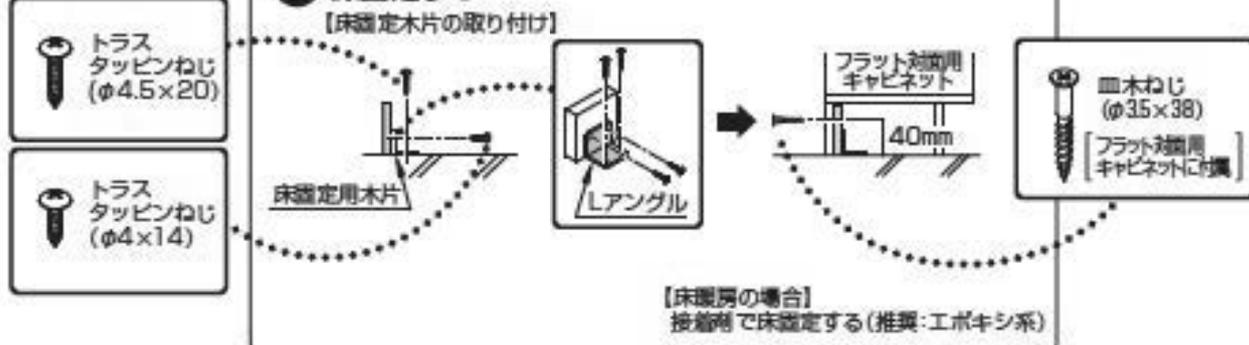
【片側壁付プランの場合】

① スペースを壁側に設置するキャビネットの側面へ取り付ける



③ 床固定する

【床固定木片の取り付け】



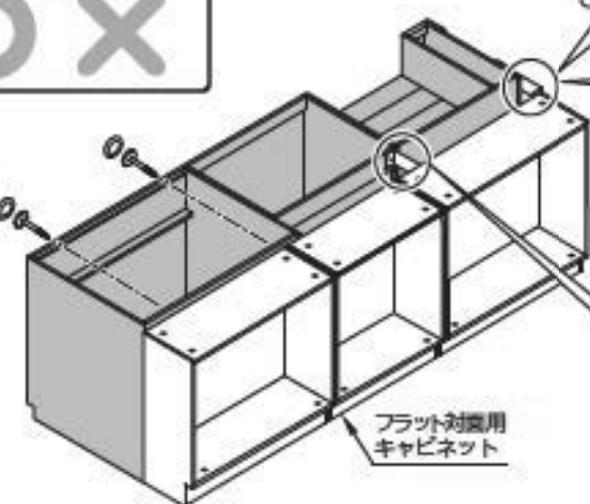
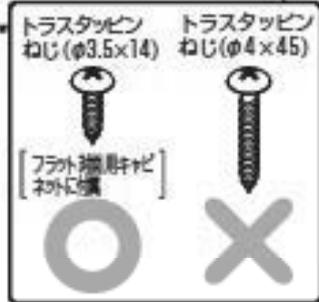
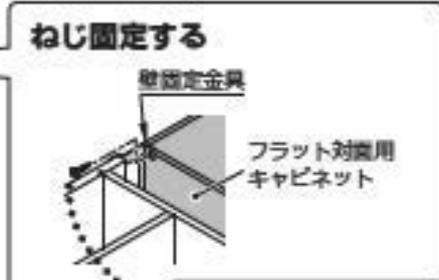
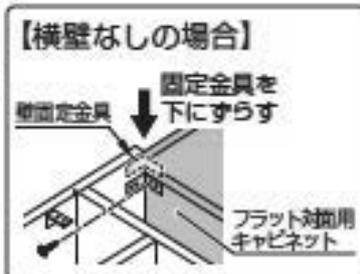
2 キッチン側の取り付け

参照 P11 フロアキャビネットの取り付け

ねじ固定する

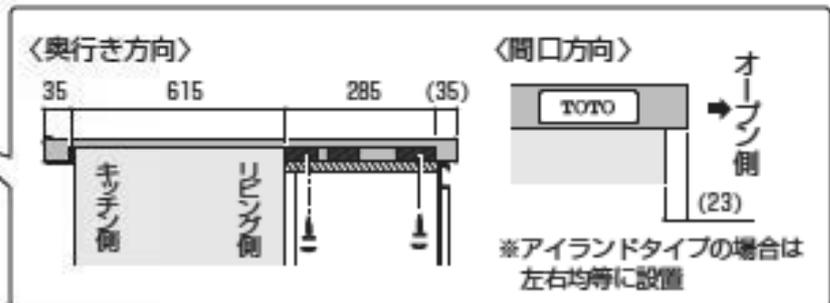
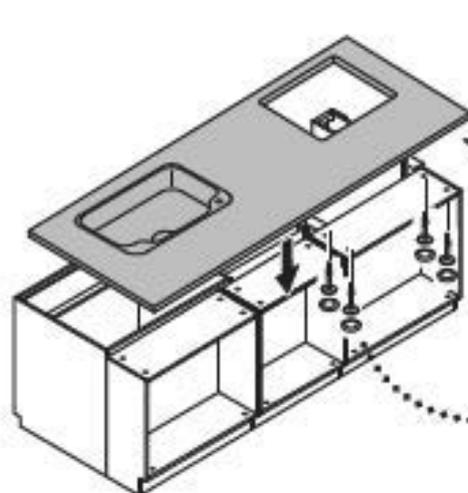


重要
背面固定は、ねじの長さ
に注意する。
ねじがとび出すおそれがあります。



3 カウンターの取り付け

参照 P13 カウンターの取り付け

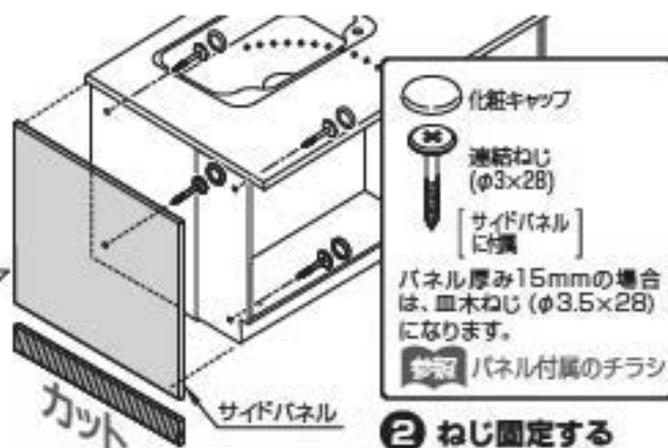
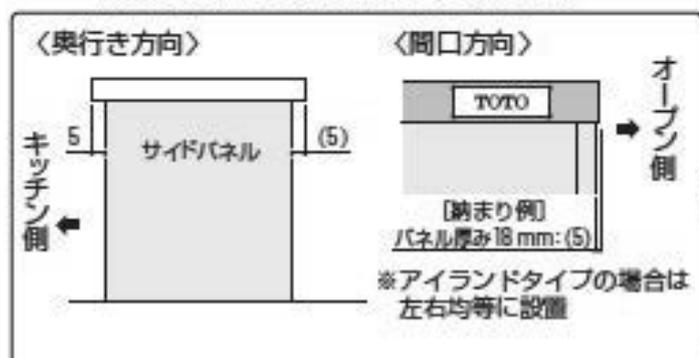


1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

4 サイドパネルの取り付け

① 床からカウンター下面の寸法でカットする

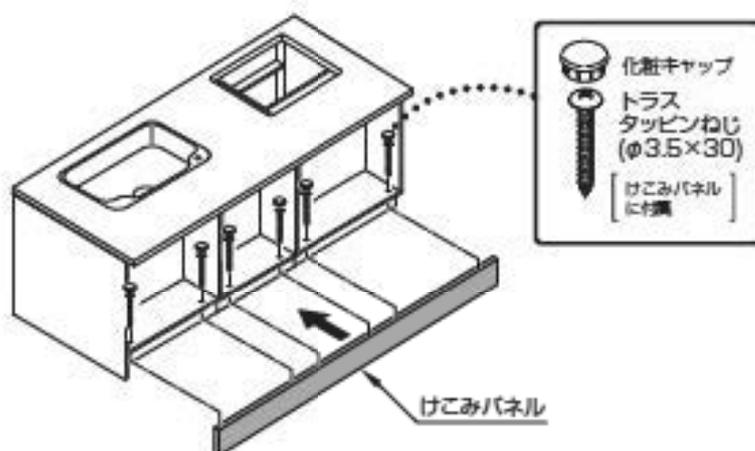
※ 緑貼材の貼っていない側をカットして床側とする



5 けこみパネルの取り付け

ねじ固定する

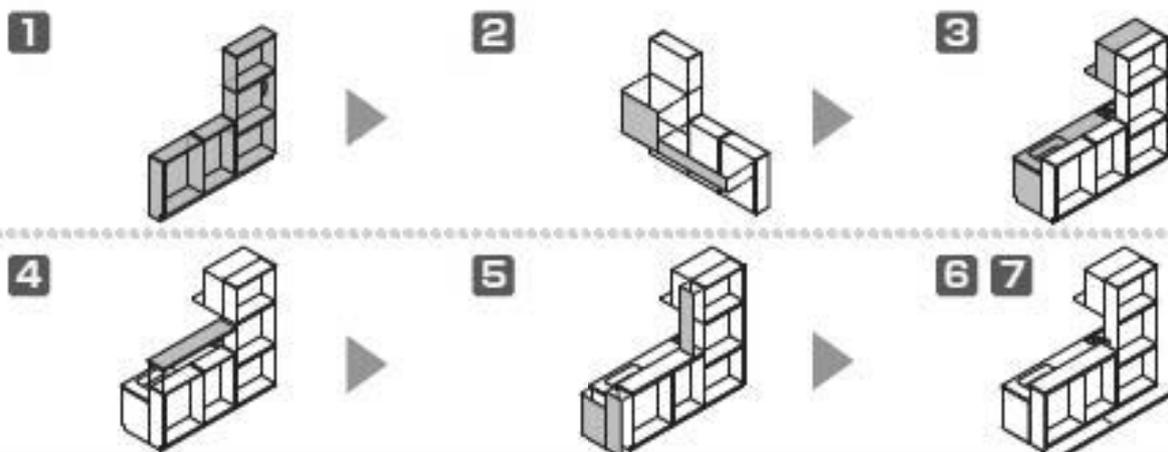
参照 P49 けこみパネル



C ハイ対面型

キャビネットパーティション型 (A+ハイ対面型共通)

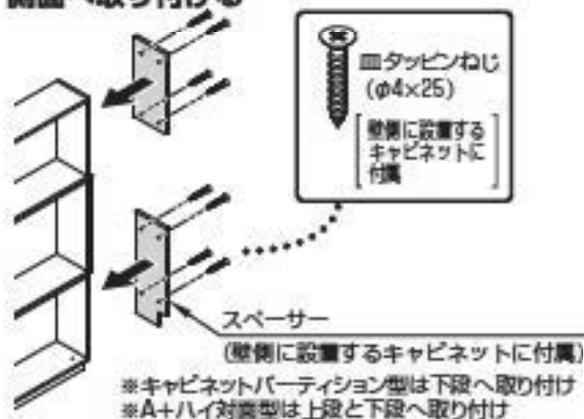
クリアパーティション型



1 リビング側キャビネットの取り付け

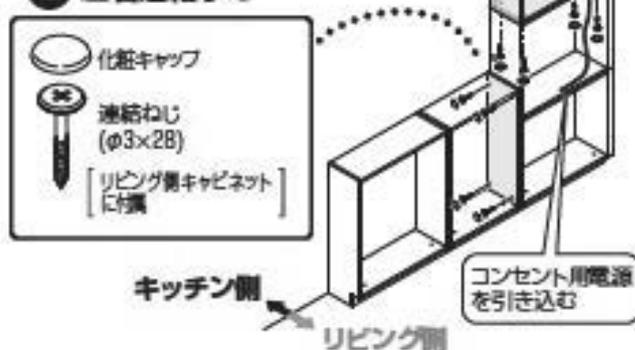
1 上下左右を連結

① スペースを壁側に設置するキャビネットの側面へ取り付ける



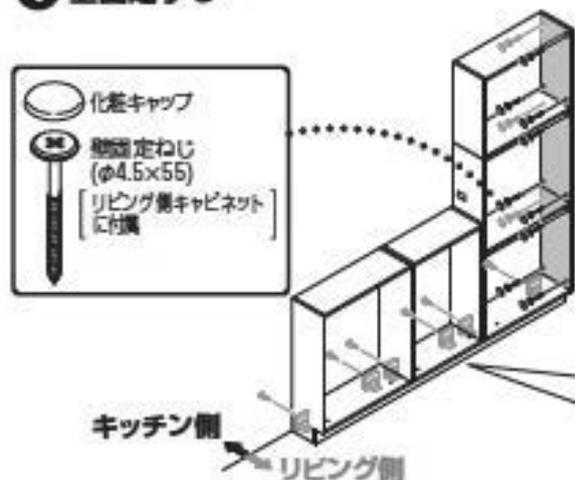
② 上下連結する
下側のキャビネットから連結する

③ 左右連結する

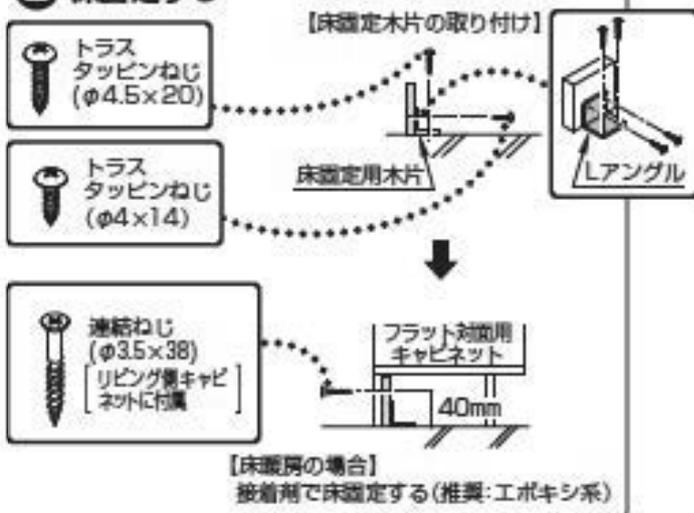


2 壁固定/床固定

① 壁固定する



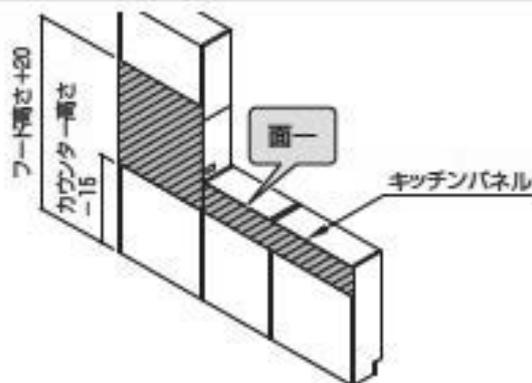
② 床固定する



1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

2 キッチンパネルの貼り付け

参照 キッチンパネル接着キットに付属の組立・設置説明書
※必ず先貼りしてください。



3 キッチン側の取り付け

参照 P11フロアキャビネットの取り付け

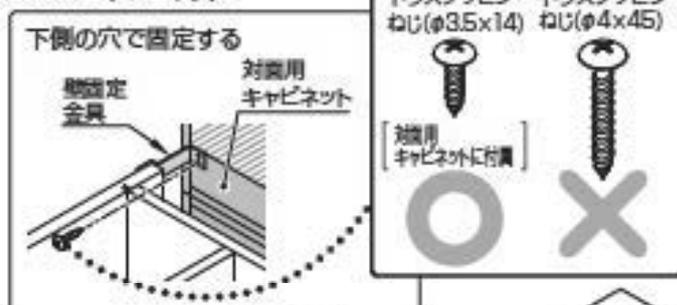
※キッチン側キャビネットの設置はリビング側のオープン側を基準に設置してください。

ねじ固定する

※シンクキャビネット



※コンロキャビネット



※配管スペース付きのキャビネット



オープン側基準で設置

重要
ねじの長さに注意する。
ねじがとび出すおそれがあります。

4 ハイ対面用カウンターの取り付け

カウンター裏面にアルミ製のフックが付いている方がキッチン側

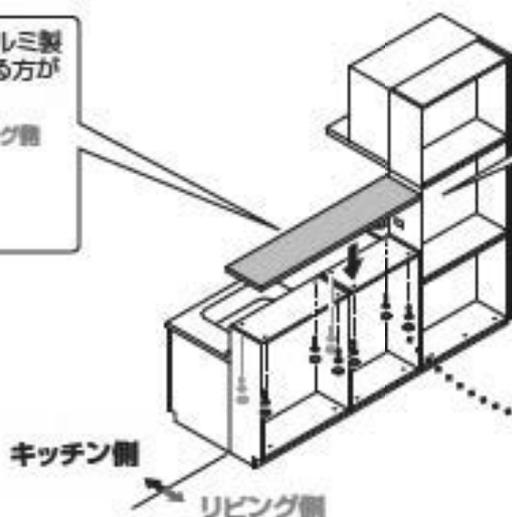
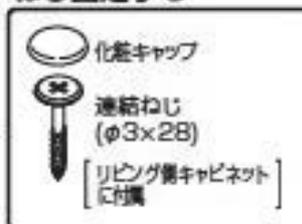


〈カウンター取り付け位置〉



キッチン側 ←

ねじ固定する

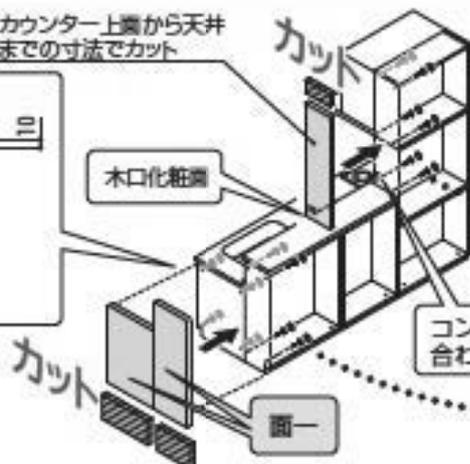
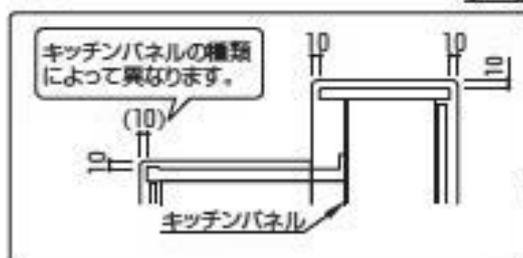


1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
6
4
1
2
3
5
6

5 エンドパネルの取り付け

1 エンドパネルをカットする

カウンター上端から天井
までの寸法でカット



2 ねじ固定する



6 けこみパネルの取り付け

参照 P 49 けこみパネル

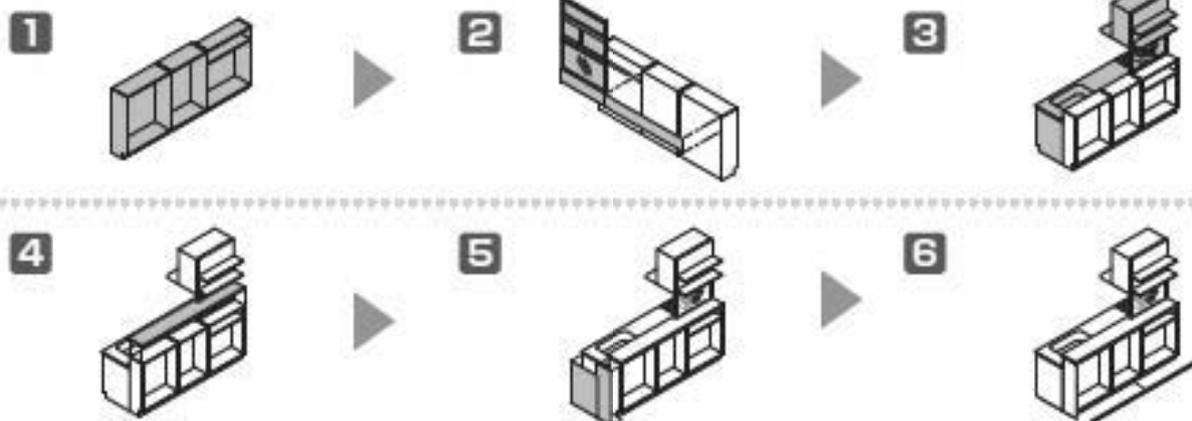
7 コンセントの取り付け

参照 コンセント付きキャビネットに付属の電気工事店様向けチラシ

C ハイ対面型

キャビネットパーティション型(A+ハイ対面型共通)

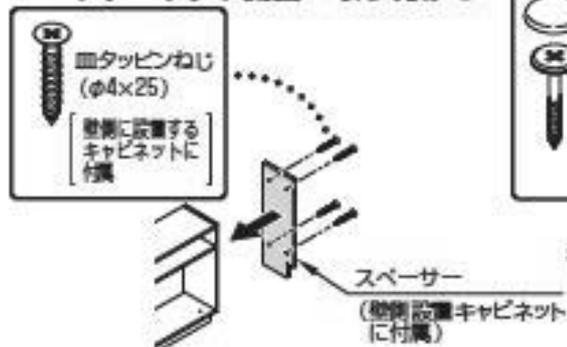
クリアパーティション型



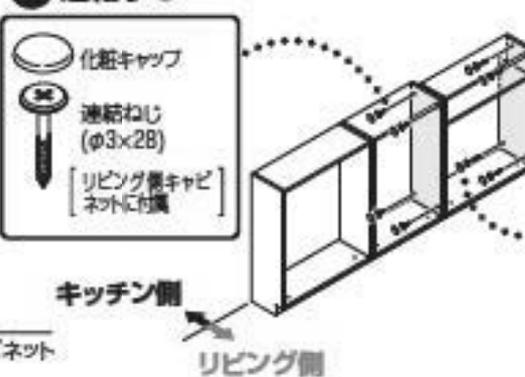
1 リビング側キャビネットの取り付け

1 左右を連結/壁固定

1 スペースを壁側に設置する キャビネット側面へ取り付け



2 連結する

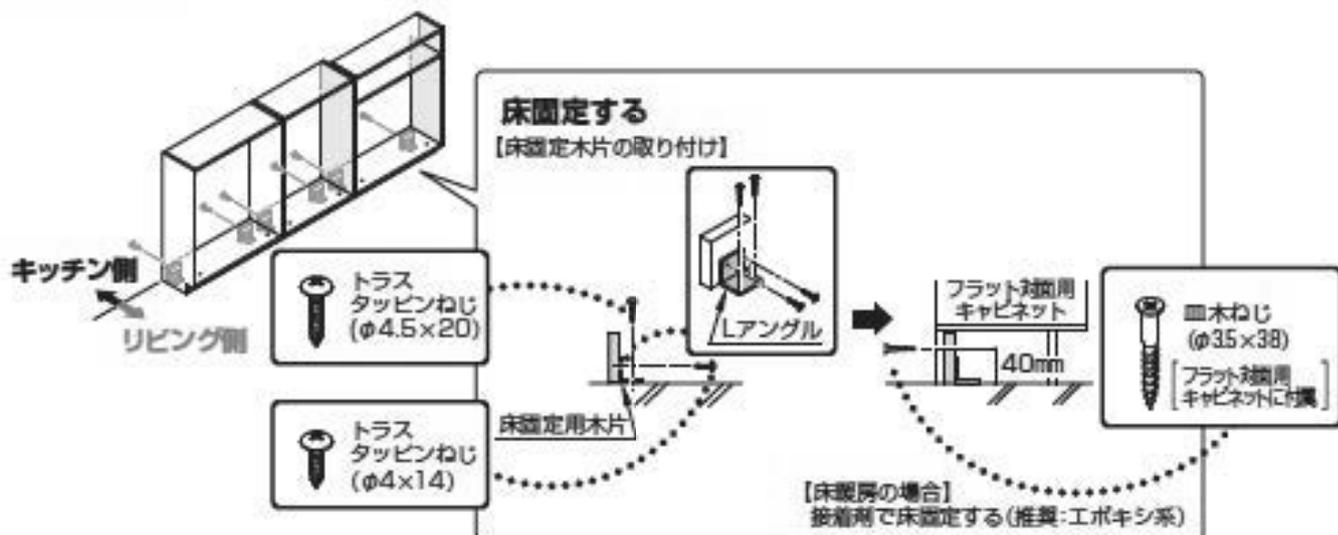


3 壁固定する



1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

2 床固定



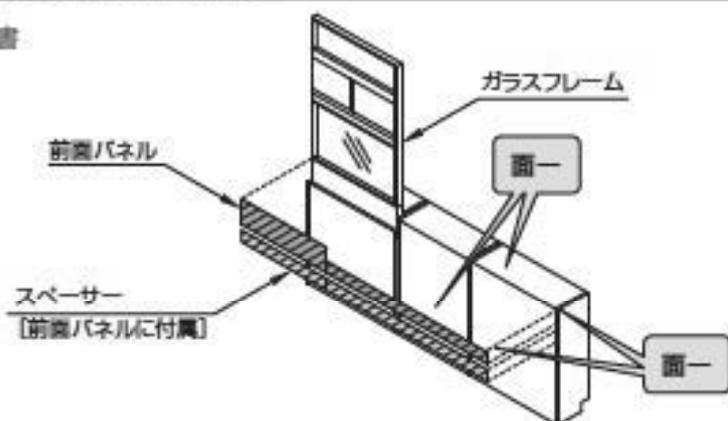
2 ガラスフレームと前面パネルの取り付け

参照 ガラスフレームに付属の組立・設置説明書

重要

前面パネルは必ず先貼りしてください。

※キッチン側取り付け後には取り付けられません。



3 キッチン側の取り付け

参照 P11 フロアキャビネットの取り付け

※キッチン側キャビネットの設置はリビング側のオープン側を基準に設置してください。

ねじ固定する

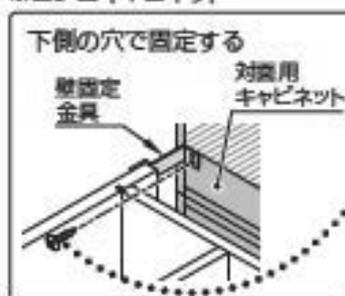
※シンクキャビネット



※配管スペース付きのキャビネット



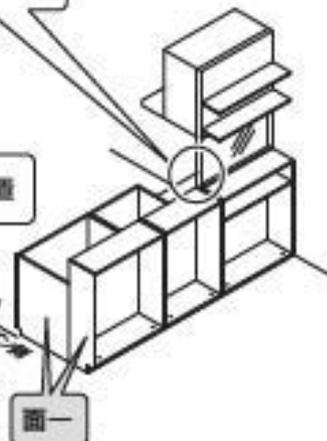
※コンロキャビネット



オープン側基準で設置

重要

ねじの長さに注意する。
ねじがとび出すおそれがあります。



4 ハイ対面用カウンターの取り付け

カウンター裏面にアルミ製のフックが付いている方がキッチン側

キッチン側 リビング側



〈カウンター取り付け位置〉

47

キッチン側 ←

ねじ固定する

化粧キャップ

連結ねじ
($\phi 3 \times 28$)

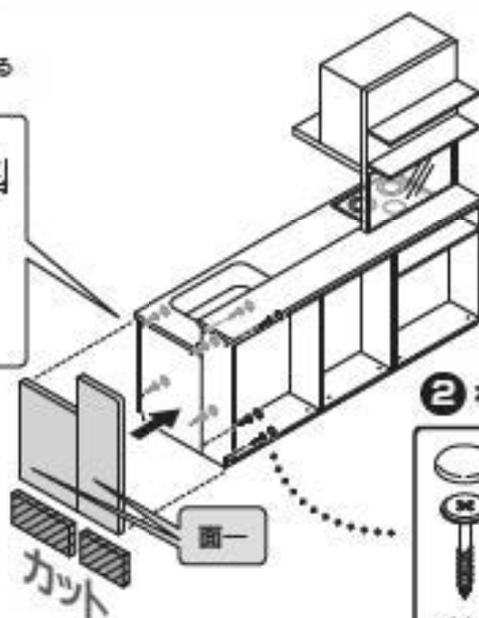
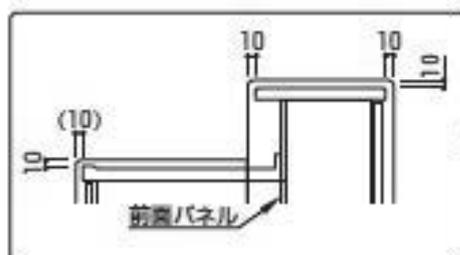
〔リビング側キャビネットに付属〕

キッチン側
リビング側

5 エンドパネルの取り付け

1 エンドパネルをカットする

※接着材の貼っていない側をカットして床側とする



2 ねじ固定する

化粧キャップ

連結ねじ
($\phi 3 \times 28$)

〔エンドパネルに付属〕

パネル厚み15mmの場合は、皿木ねじ ($\phi 3.5 \times 28$) になります。

参照 パネル付属のチラシ

6 けこみパネルの取り付け

参照 P49 けこみパネル

1
1
2
3
4
5
6

2

共

A

B

C

D

E

3

1

2

3

4

5

4

1

2

3

5

6

6

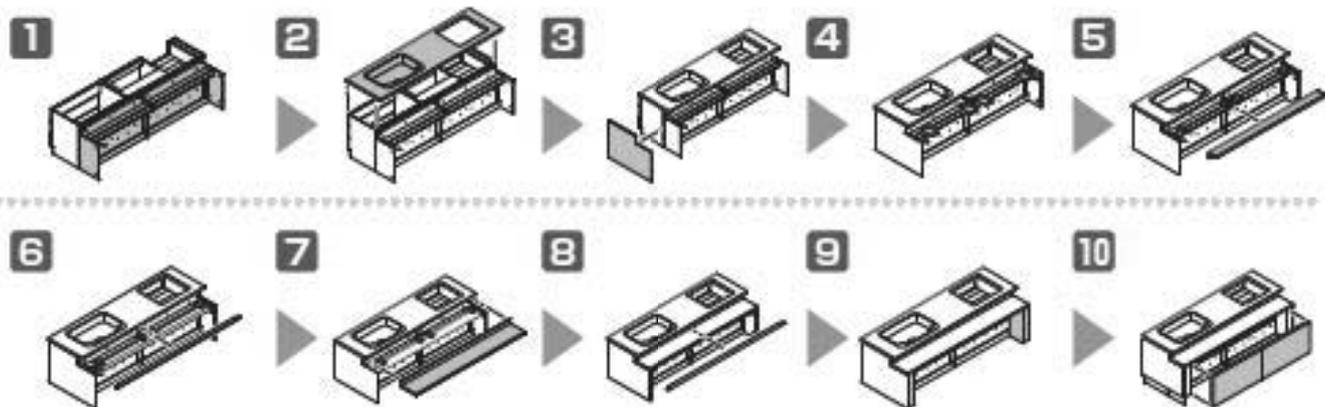
6

38



クリスタルバーカウンター型

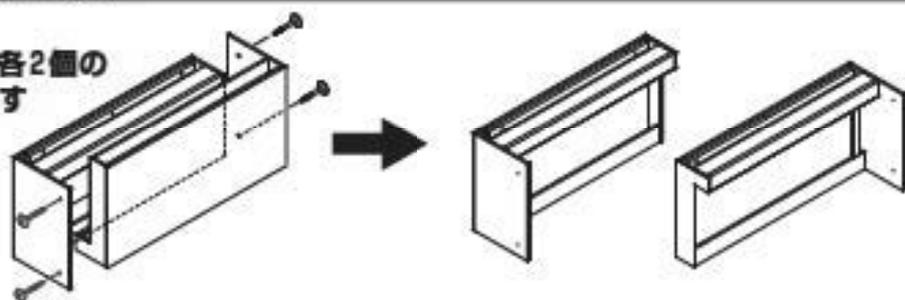
クリスタルバーカウンター型



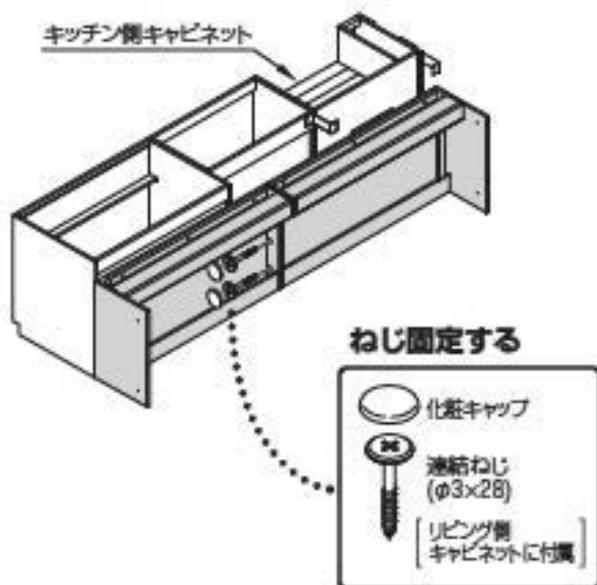
1 リビング側キャビネットの取り付け

1 キャビネットを分離

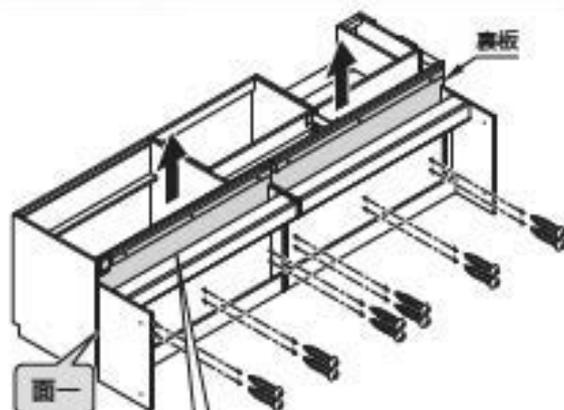
両サイド各2個の
ねじを外す



2 左右を連結



3 裏板を固定



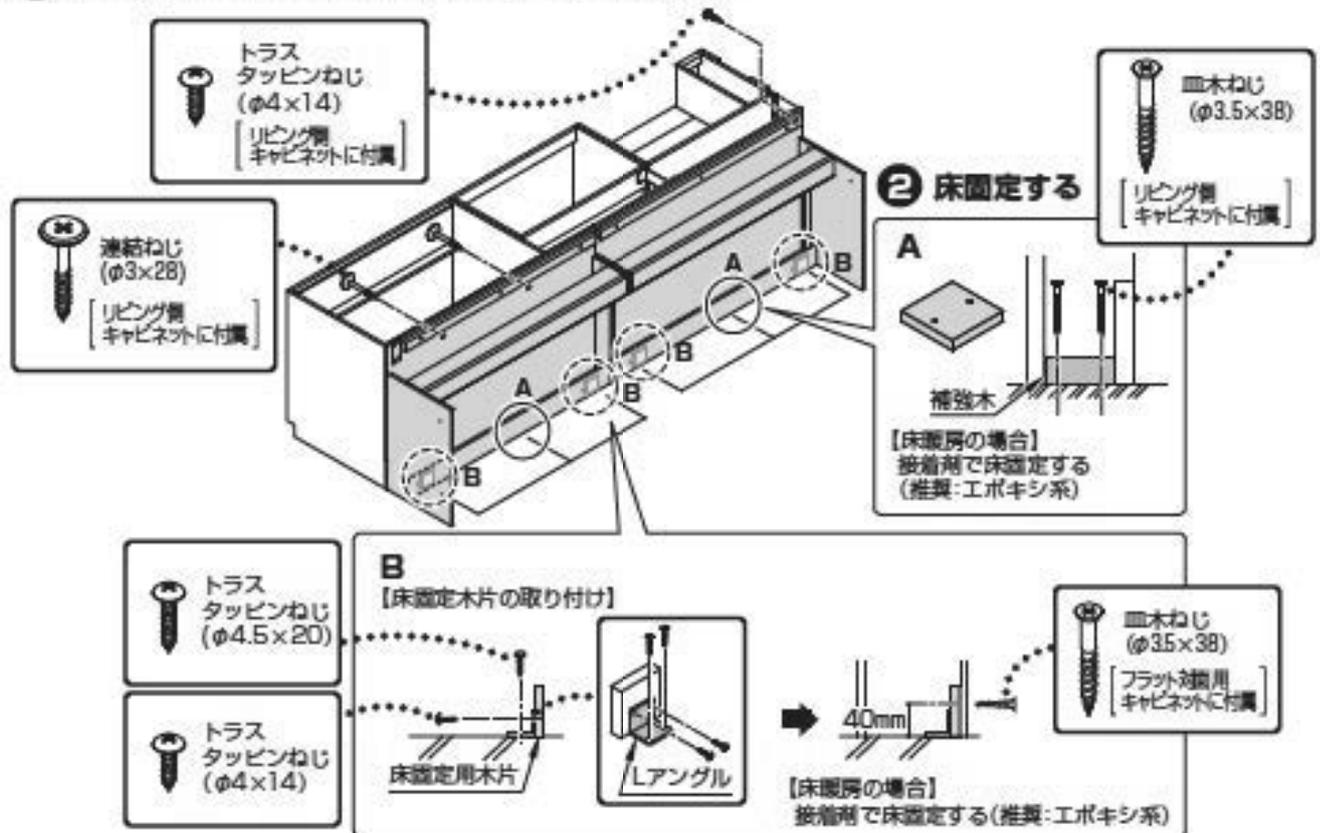
<側面図>

裏板は固定ねじを外し、固定しな
キッチン側キャビネット
上端から25mmの位置
に裏板上端を合わせて
ください。



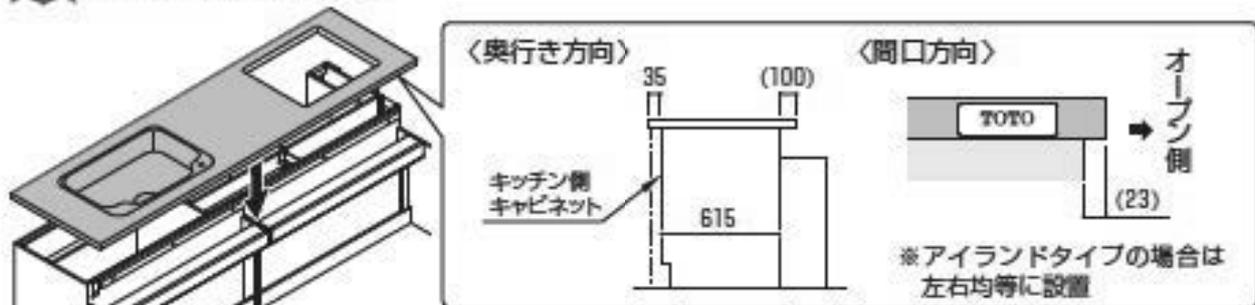
4 キャビネットを固定

① キッチン側のキャビネット側から、ねじ固定する



2 カウンターの取り付け

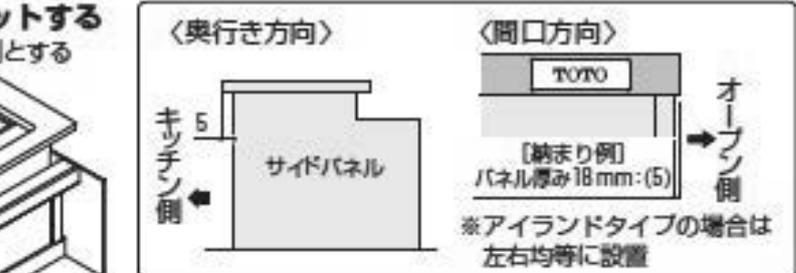
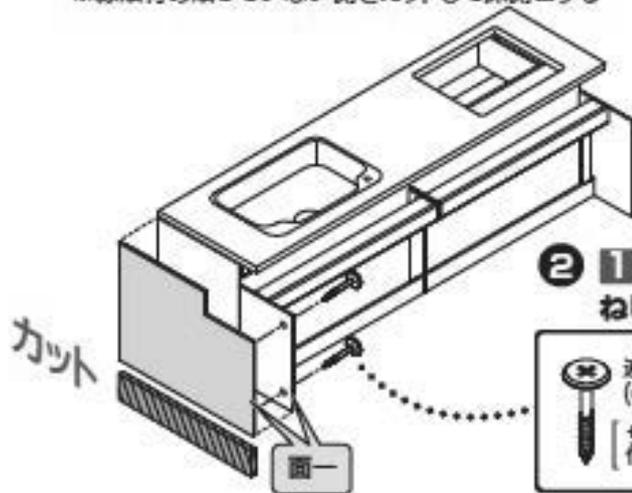
参照 P 13 カウンターの取り付け



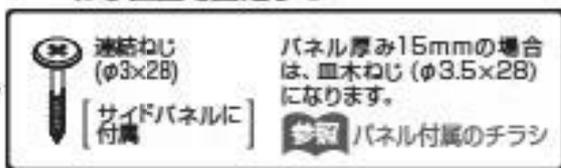
3 サイドパネルの取り付け (アイランドの場合は両側に取り付け)

① 床からカウンター下面の寸法でカットする

※緑貼材の貼っていない側をカットして床側とする

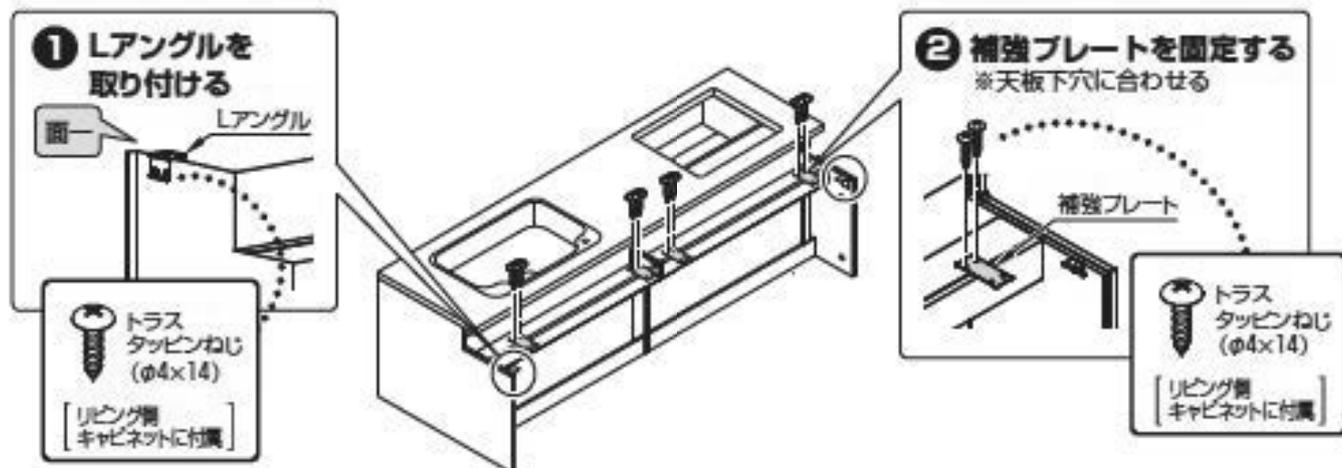


② ①-①で外した ねじ位置で固定する



1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

4 パーカウンター固定Lアングル・補強プレートの取り付け



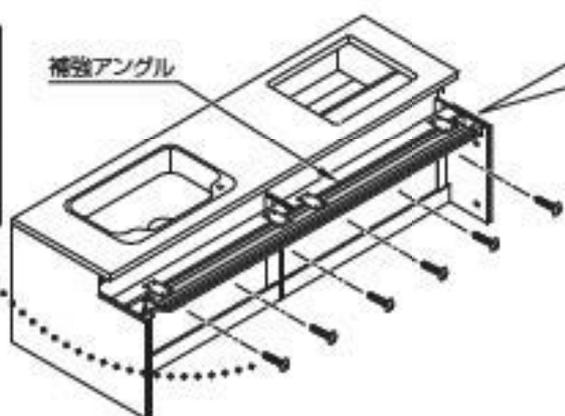
5 パーカウンター補強アングルの取り付け

1 補強アングルを固定

ねじ固定する

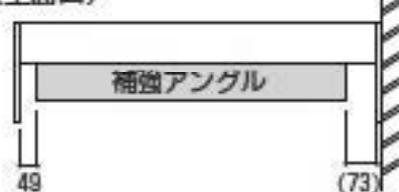


補強アングル



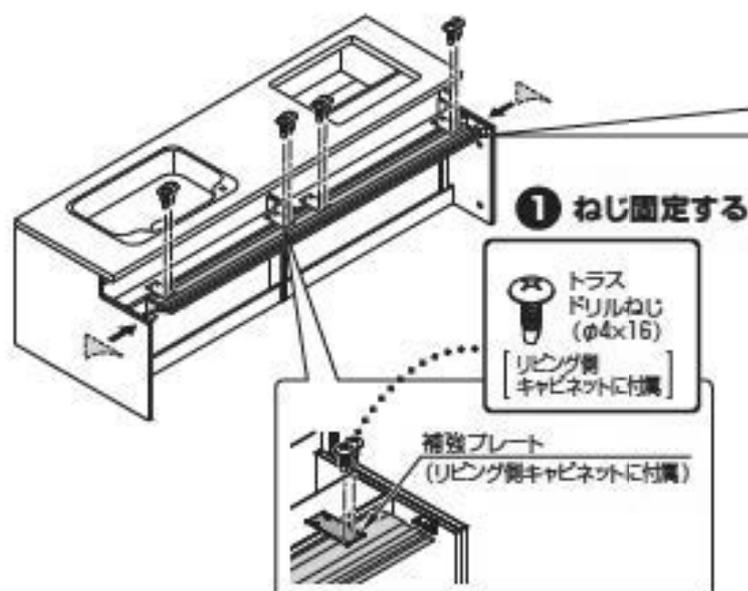
※サイドキャップなしの寸法

〈上面図〉

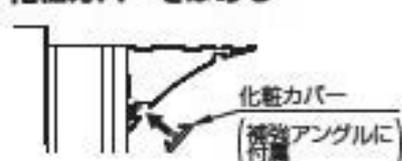


【アイランドタイプの場合】
左右均等 (61mm) になるように設置

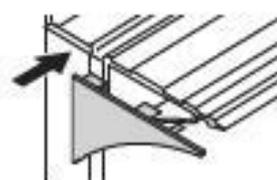
2 補強プレートと補強アングルを固定



② 化粧カバーをはめる

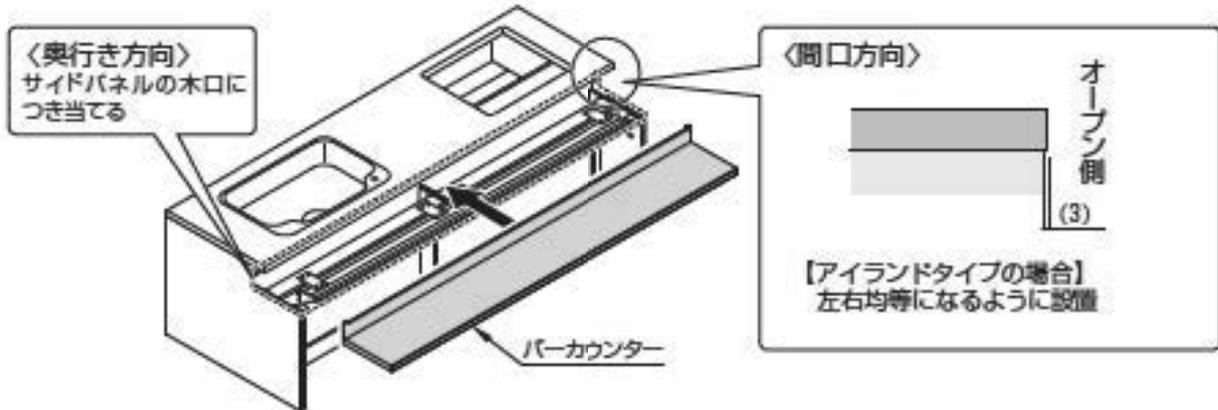


③ サイドキャップをはめる(左右)

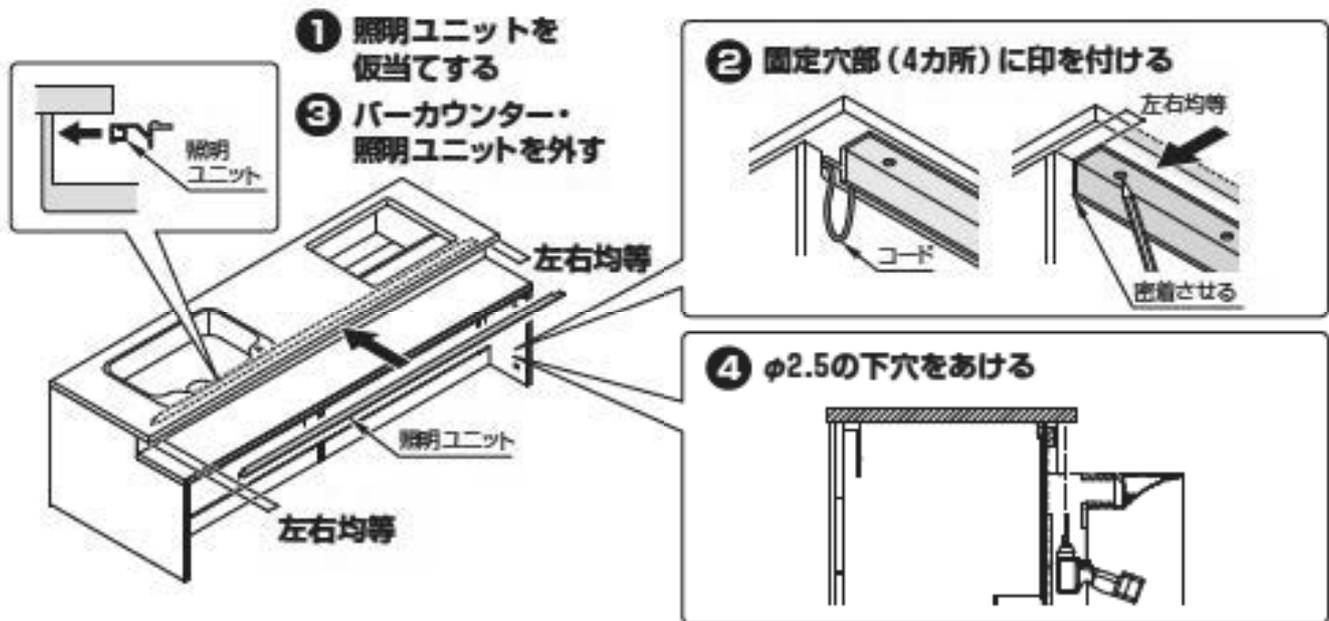


6 照明ユニットの取り付け用下穴加工

1 バーカウンターを仮置き

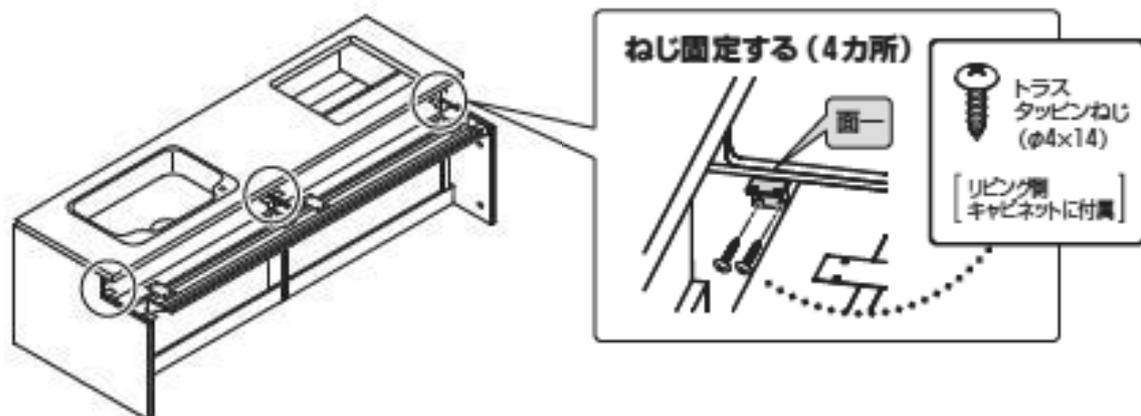


2 照明ユニットを仮当て後、印を付けて下穴をあける



7 バーカウンターの取り付け

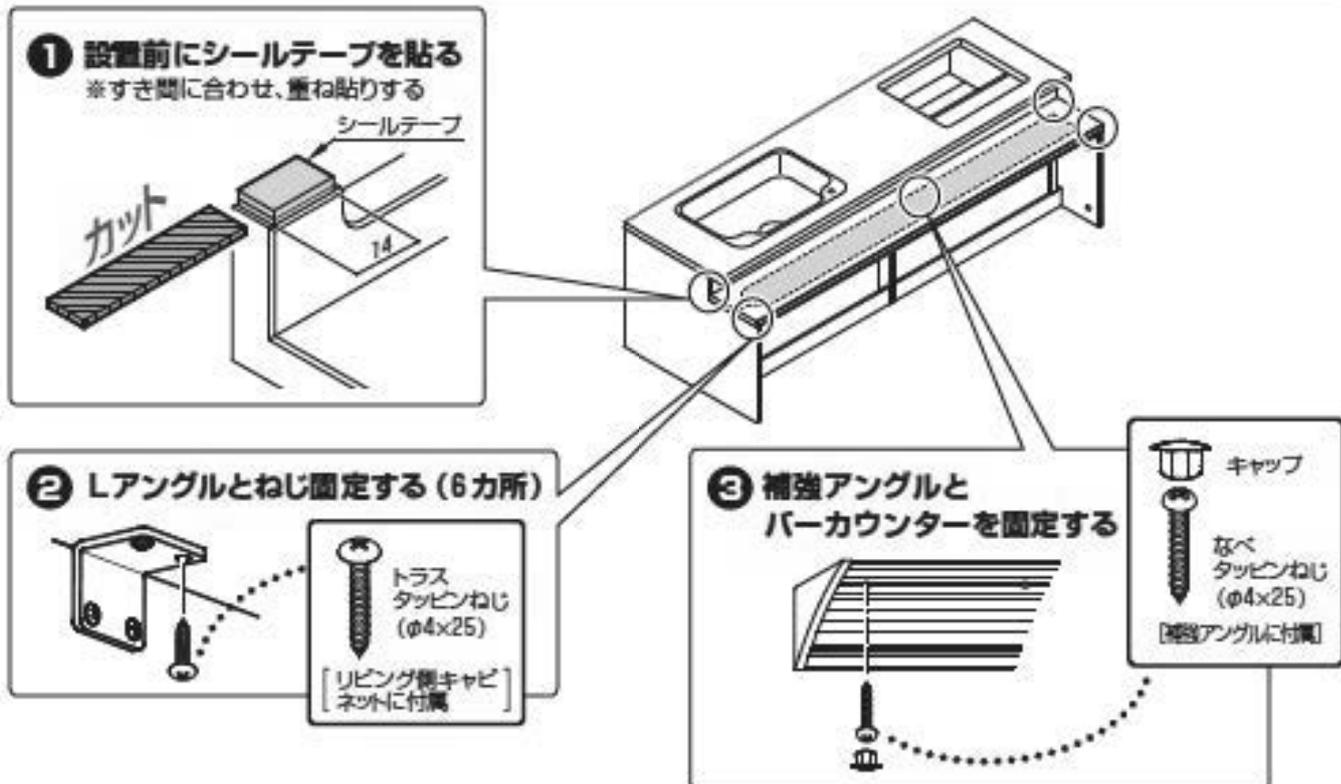
1 バーカウンター固定Lアングルを固定



1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

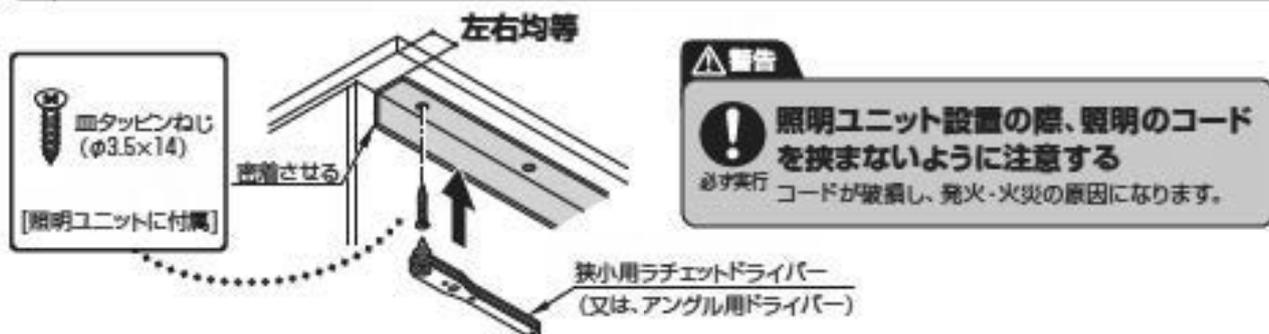
2 ユニットの取り付け - クリスタルパーカウンター型

2 パーカウンターを固定

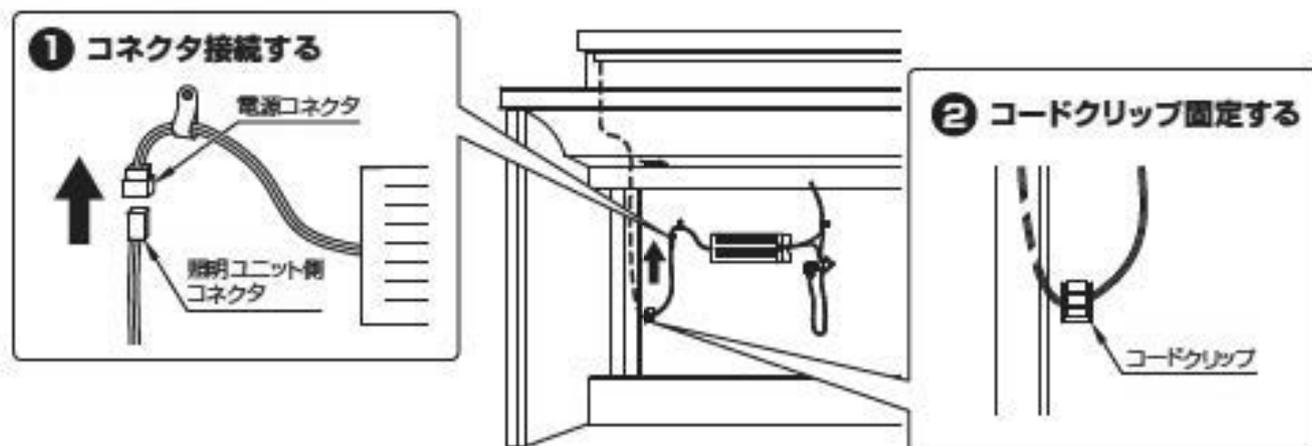


8 照明ユニットの取り付け

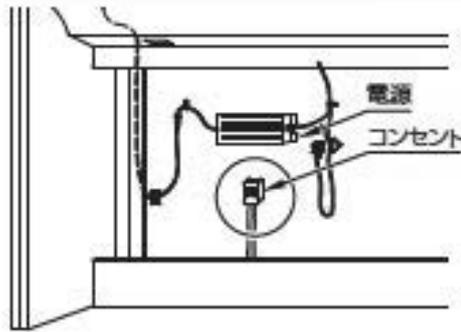
1 照明ユニットの固定



2 コネクタの接続



3 コンセントを電源下部で固定



- 1 ブレーカーを落とす
- 2 コンセントを裏板へねじ固定する(現場手配)

⚠ 警告



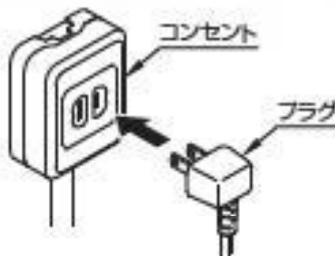
作業前にブレーカーを落とす
感電するおそれがあります。

必ず実行

4 通電と確認

- 1 コンセントにプラグを差し込む
- 2 ブレーカーを元に戻す
- 3 スイッチを押してLED照明が点灯するのを確認する

※スイッチを素早くON/OFFさせると電源の保護機能が働き照明が点灯しなくなることがあります。
LED照明が点灯しなくなった場合はスイッチを一瞬押しして5秒待つてください。再度スイッチを押してまだ照明が点灯しない場合はまた5秒待つてください。その後スイッチを押せば照明が点灯します。



⚠ 注意



プラグを切断して、電線同士を直接
つながない

禁止

発火・火災の原因になります。

9 サイドポストの取り付け

1 キャビネットに取付金具を固定

下穴に合わせて
ねじ固定する



なべ
タッピンねじ
(φ3×12)
[サイドポストに付属]

取付金具
(サイドポストに付属)

【片側壁付プランの場合】

- 1 合板をねじ固定する
- 2 取付金具をねじ固定する
(左記同様)

皿
タッピンねじ
(φ4×40)
[サイドポストに付属]

穴4カ所が上↑
合板表面

合板
(サイドポストに付属)

穴4カ所が下↓
合板表面

1

1

2

3

4

5

6

2

共

A

B

C

D

E

3

1

2

3

4

5

4

1

2

3

5

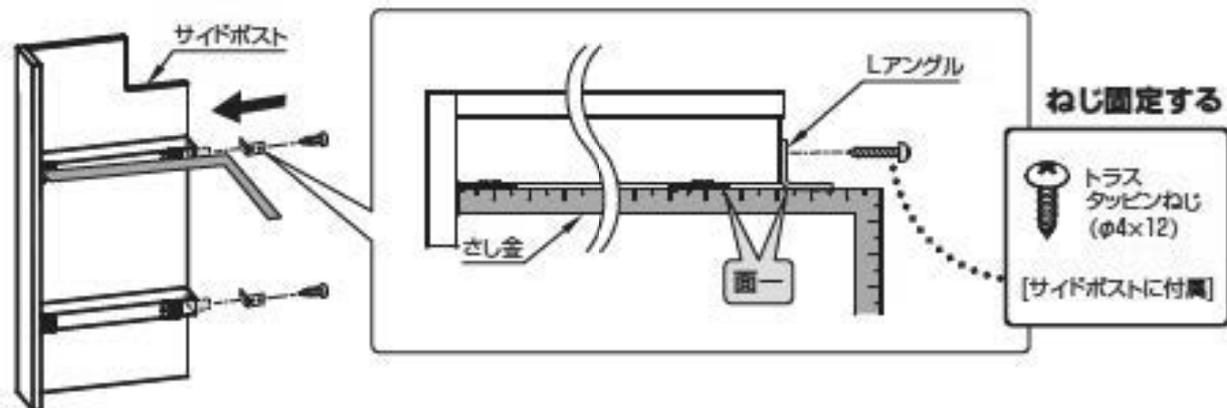
6

6

6

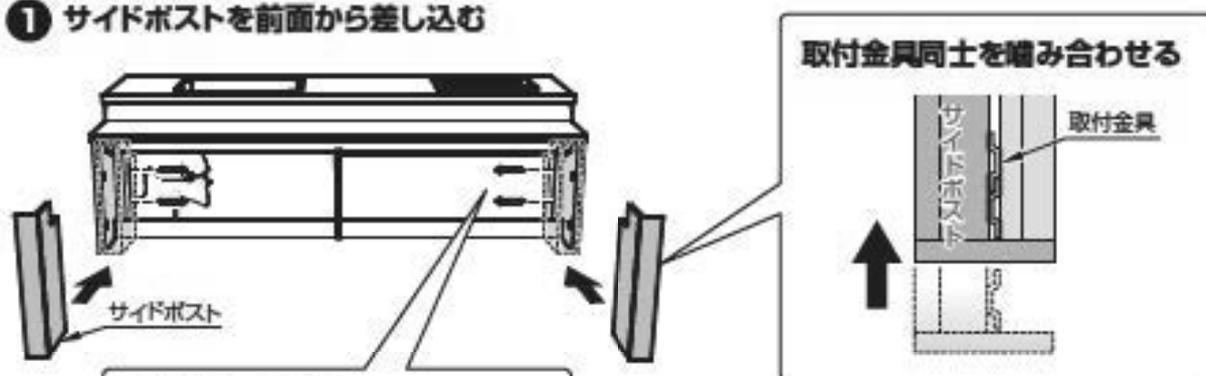
2 ユニットの取り付け - クリスタルパーカウンター型

2 Lアングルの取り付け

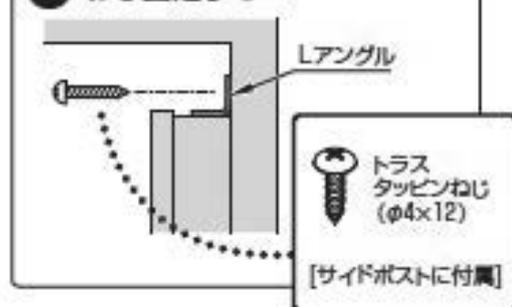


3 サイドポストの固定

① サイドポストを前面から差し込む



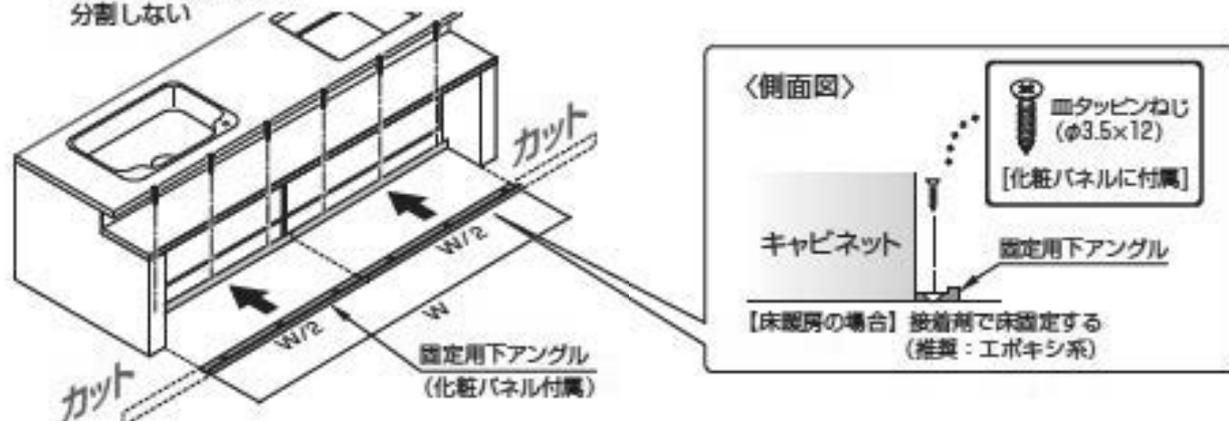
② ねじ固定する



10 化粧パネルの取り付け

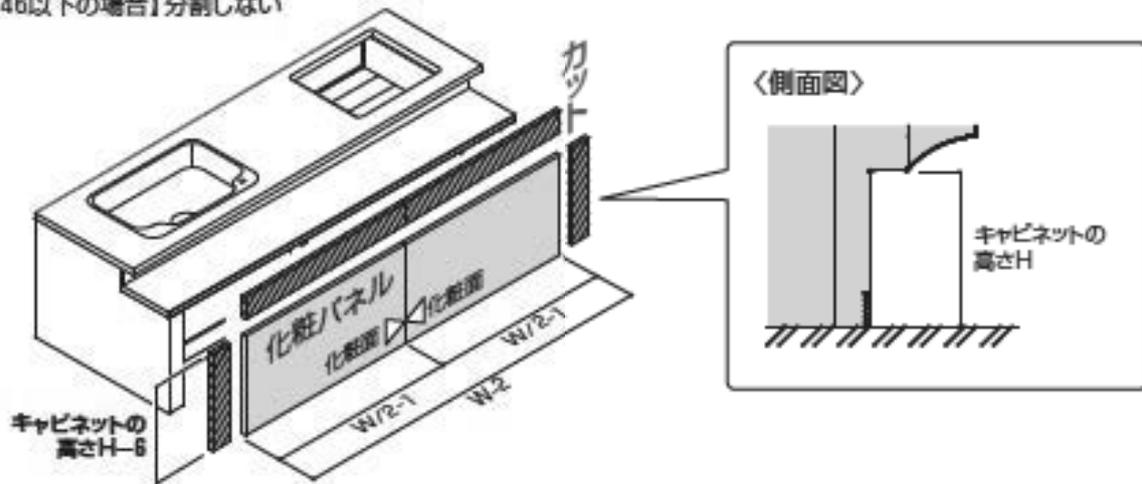
1 固定用下アングルの固定

[W1846以下の場合]
分割しない



2 化粧パネルのカット

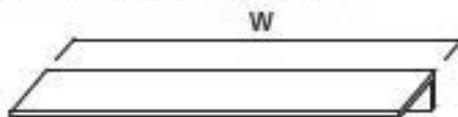
【W1846以下の場合】分割しない



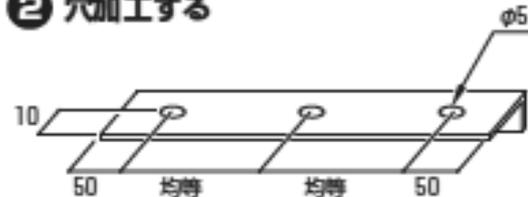
3 化粧パネルの固定

① 固定用アングルをW寸法に合わせてカットする

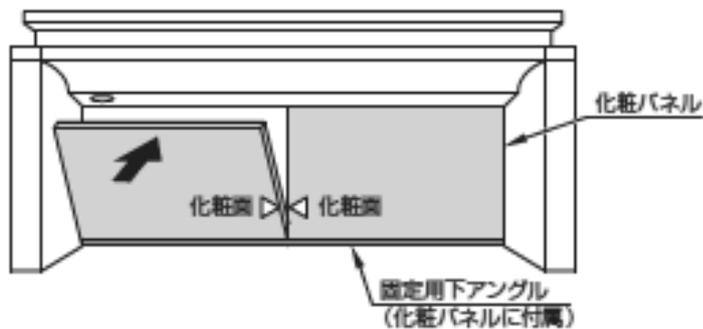
【W1846以下の場合】分割しない



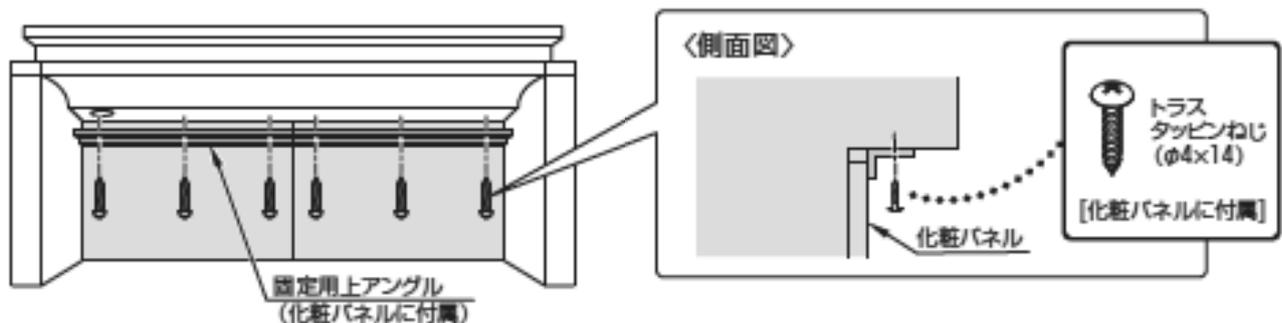
② 穴加工する



③ 固定用下アングルへ化粧パネルを乗せる



④ 固定用上アングルを固定する



1

1

2

3

4

5

6

2

共

A

B

C

D

E

3

1

2

3

4

5

4

1

2

3

5

6

目周辺ユニット

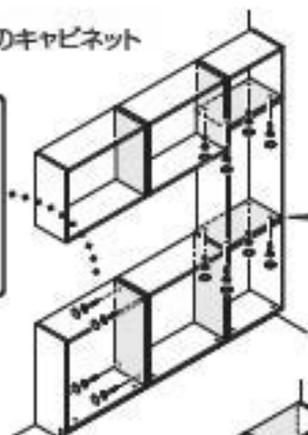
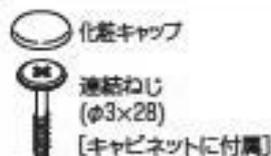


壁付仕様の場合

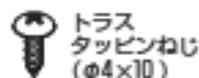
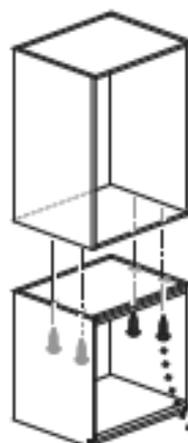
1 上下左右を連結／壁固定

① 連結する

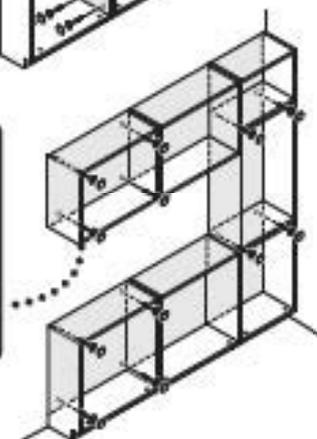
※上下連結は必ず下のキャビネットから行う



【D650の場合】



② 壁固定する

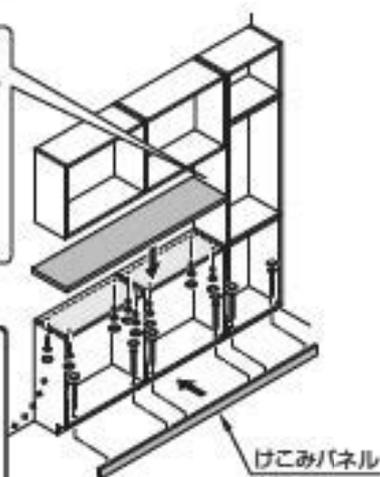
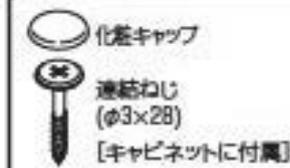


2 カウンター・けこみパネルの固定

参照 P 49 けこみパネル



ねじ固定する



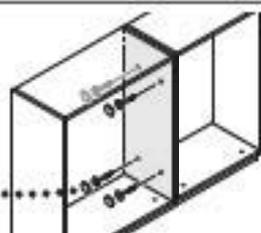
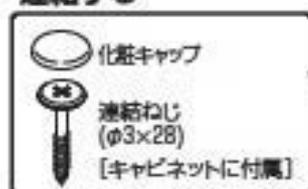
【D650の場合】

参照 P 13 カウンターの取り付け

間仕切り仕様の場合

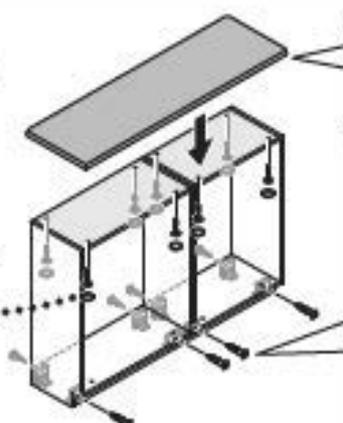
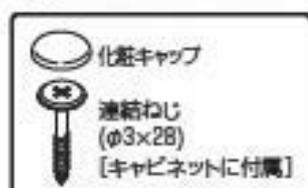
1 左右を連結

連結する



2 床固定/カウンターの固定

① ねじ固定する

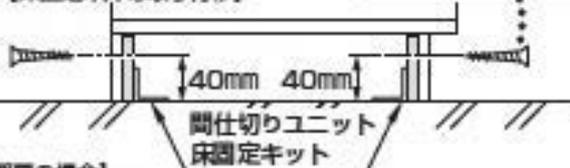


〈カウンター取り付け位置〉



② 床固定する

【床固定木片の取り付け】

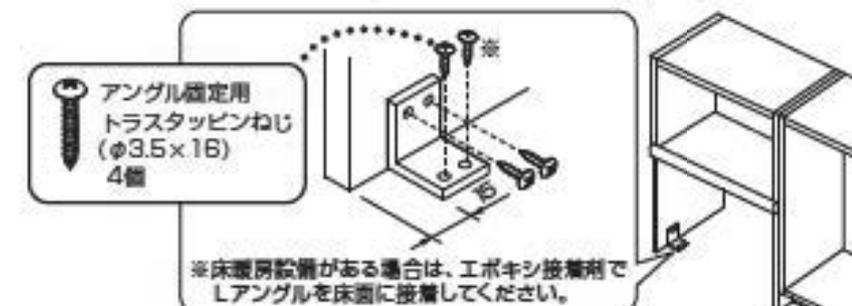


【床暖房の場合】
接着剤で床固定する(推奨:エポキシ系)

参考 間仕切りユニット床固定キットに付属のチラシ

【オープンの場合】

隣接するキャビネットがない場合や横壁固定ができない場合は、付属のLアングルで床面に固定する



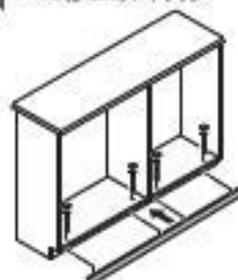
アングル固定用
トラスタッピンねじ
(φ3.5×16)
4個

※床暖房設備がある場合は、エポキシ接着剤でLアングルを床面に接着してください。

注意
床暖房設備がある場合は、
床にねじ固定しない
禁止
設備が破損するおそれがあります。

3 けこみパネルの固定

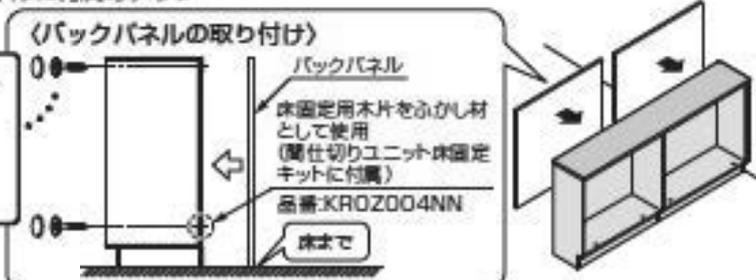
参考 P49けこみパネル



4 バックパネルの取り付け

参考 バックパネルに付属のチラシ

キャップ(4個)
連結ねじ
(φ3×28)
4個



〈バックパネルの取り付け〉

バックパネル

床固定用木片をふがし材として使用
(間仕切りユニット床固定キットに付属)

品番:KROZ004NN

床まで

コンフォートユニットの場合

参考 レール幕板に付属の組立・設置説明書



1

1

2

3

4

5

6

2

共

A

B

C

D

E

3

1

2

3

4

5

4

1

2

3

5

6

6

48

3 部材の取り付け

1 けこみパネル・天井フィラー・エンドパネル

1 けこみパネル

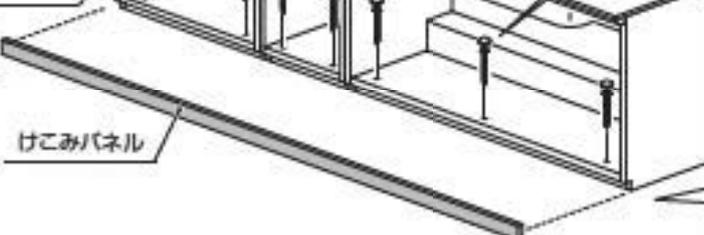
設置床部の不陸に対応(最大10mm)できる仕様となっています。



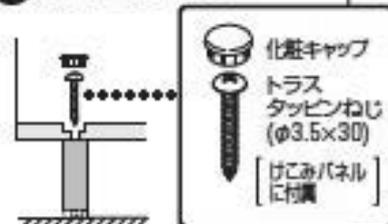
取り付け



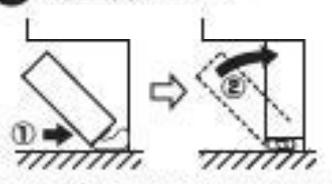
① カットする



③ ねじ固定する



② 位置決めする



パッキン(下側)を補強さんまたは側板(補強さんがない場合)に押し当て上側を起すようにはめ込む

おさまり例

〈オープンレンジがある場合〉



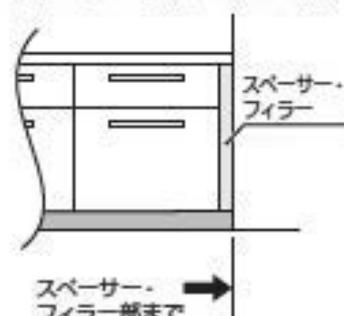
〈フロントオープン食洗機がある場合〉



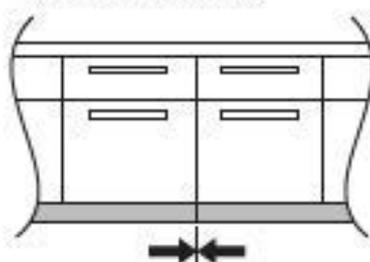
〈深型食洗機がある場合〉



〈スペーサー・フィラーがある場合〉

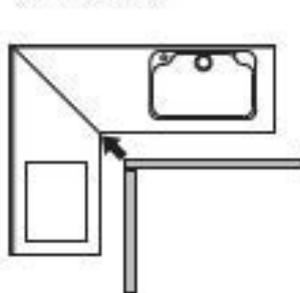


〈2枚使用する場合〉

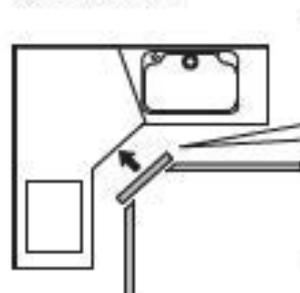


継ぎは、キャビネット連結部に合わせる

〈L型の場合〉



〈A型の場合〉



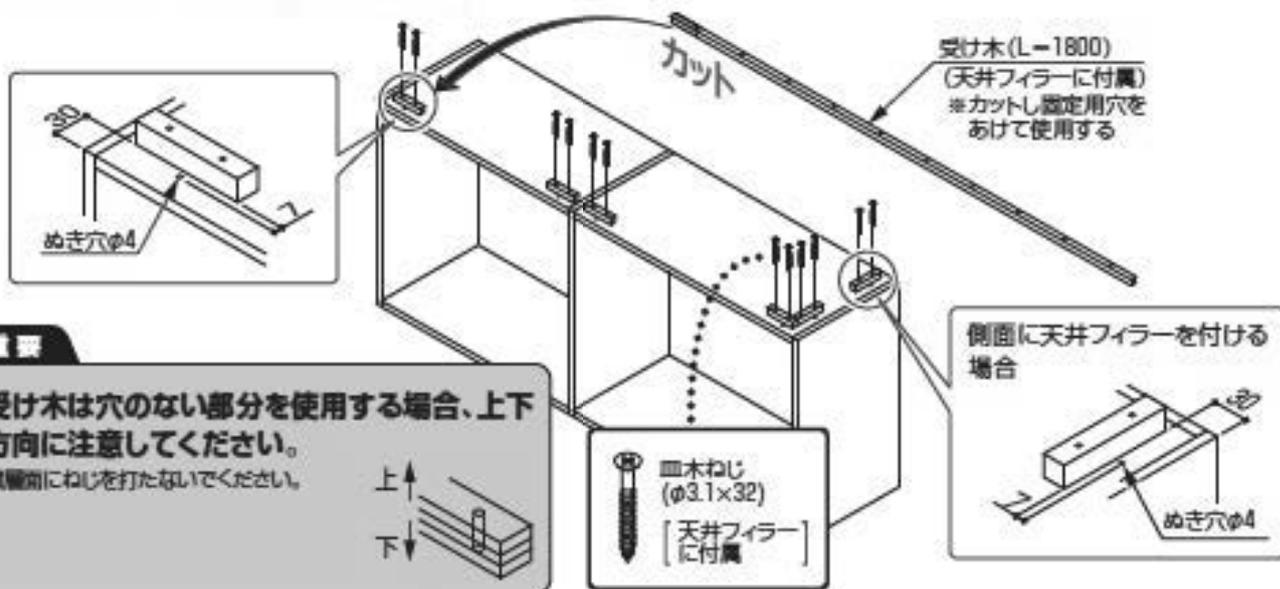
コーナー部用は下記幅でカットする
パネルの厚みが
15の場合:460mm
18の場合:452mm

2 天井フィラー

① 受け木を取り付ける

天板に受け木を取り付け、天井フィラーを固定するためのめき穴を開ける

※キャビネット設置前に取り付けてください。

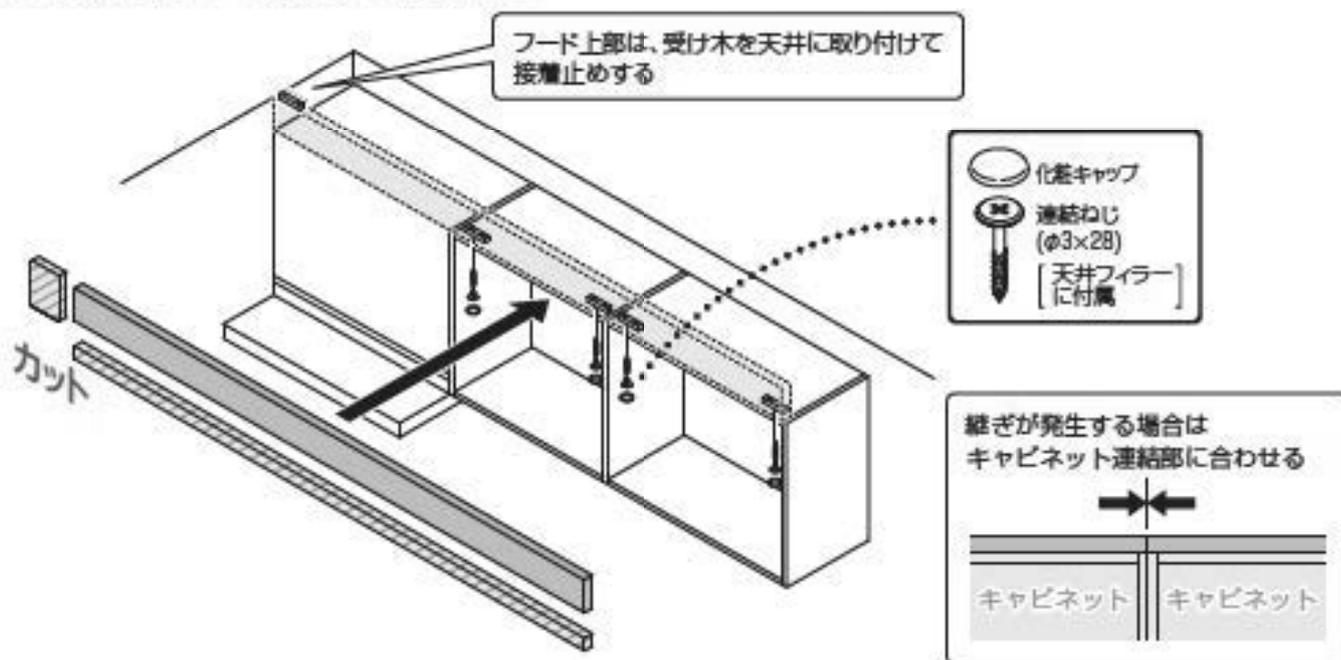


重要

受け木は穴のない部分を使用する場合、上下方向に注意してください。横壁前にねじを打たないでください。

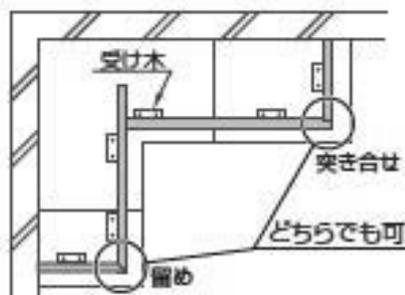


② 天井フィラーをカットし取り付ける

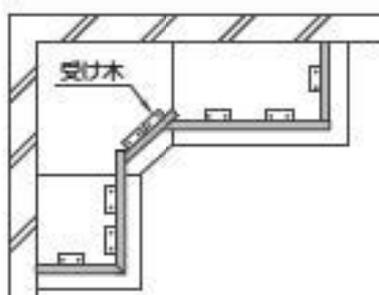


おさまり例

〈L型の場合〉



〈A型の場合〉



突き合わせ接合でカット面がオープンになる場合は、付属の緑貼材をゴム系接着剤で貼る



1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

3 部材の取り付け

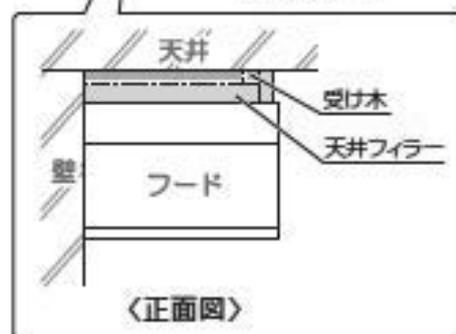
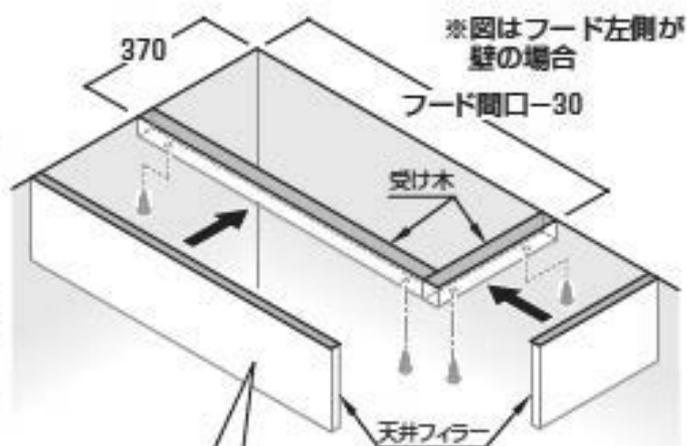
【フードのみ（ウォールキャビネット無し）の場合】

① 受け木を取り付ける

天井面に受け木（天井フィラー付属）を取り付ける
 ※野縁にねじ止め
 ※必ずフードの取り付け前に取り付ける

② 天井フィラーを取り付ける

天井フィラーを両面テープと接着剤（現場調達）で
 取り付ける
 ※キッチンパネル用の両面テープと接着剤または同等のもの



⚠ 注意

！ 天井面への受け木取り付けおよび受け木への
 天井フィラー取り付けは確実に取り付ける
 必ず実行
 取り付けを誤ると天井フィラーが落下してけがを
 するおそれがあります。

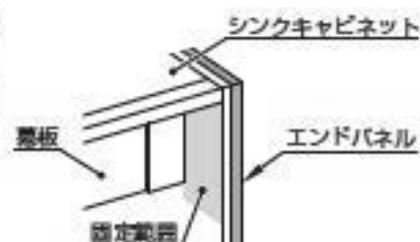
3 エンドパネル

重要

カットするのは高さ方向のみです。
 奥行き方向のカットはしません。

【シンクキャビネットの場合】

エンドパネル固定時はこの
 範囲内で固定（アルカリスリ
 ムが設置される場合を除く）
 してください



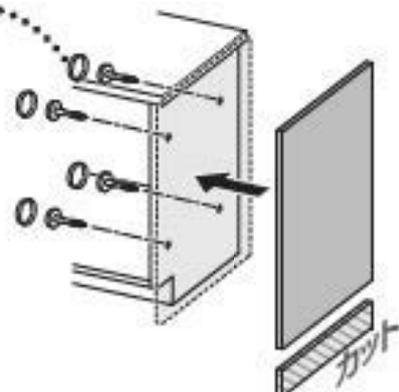
【インセットの場合】

ねじ固定する

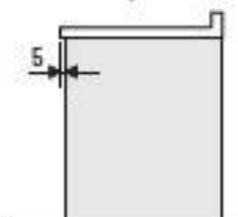


パネル厚み15mmの場合
 は、皿木ねじ（φ3.5×28）
 になります。

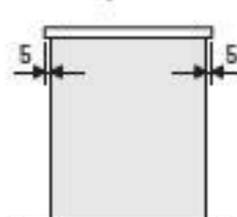
参照 パネル付属のチラシ



〈片側仕様〉



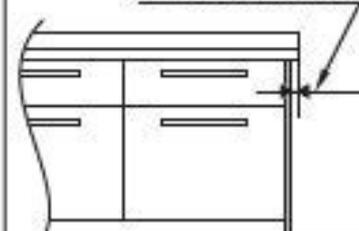
〈両面仕様〉



【共通取り合い】

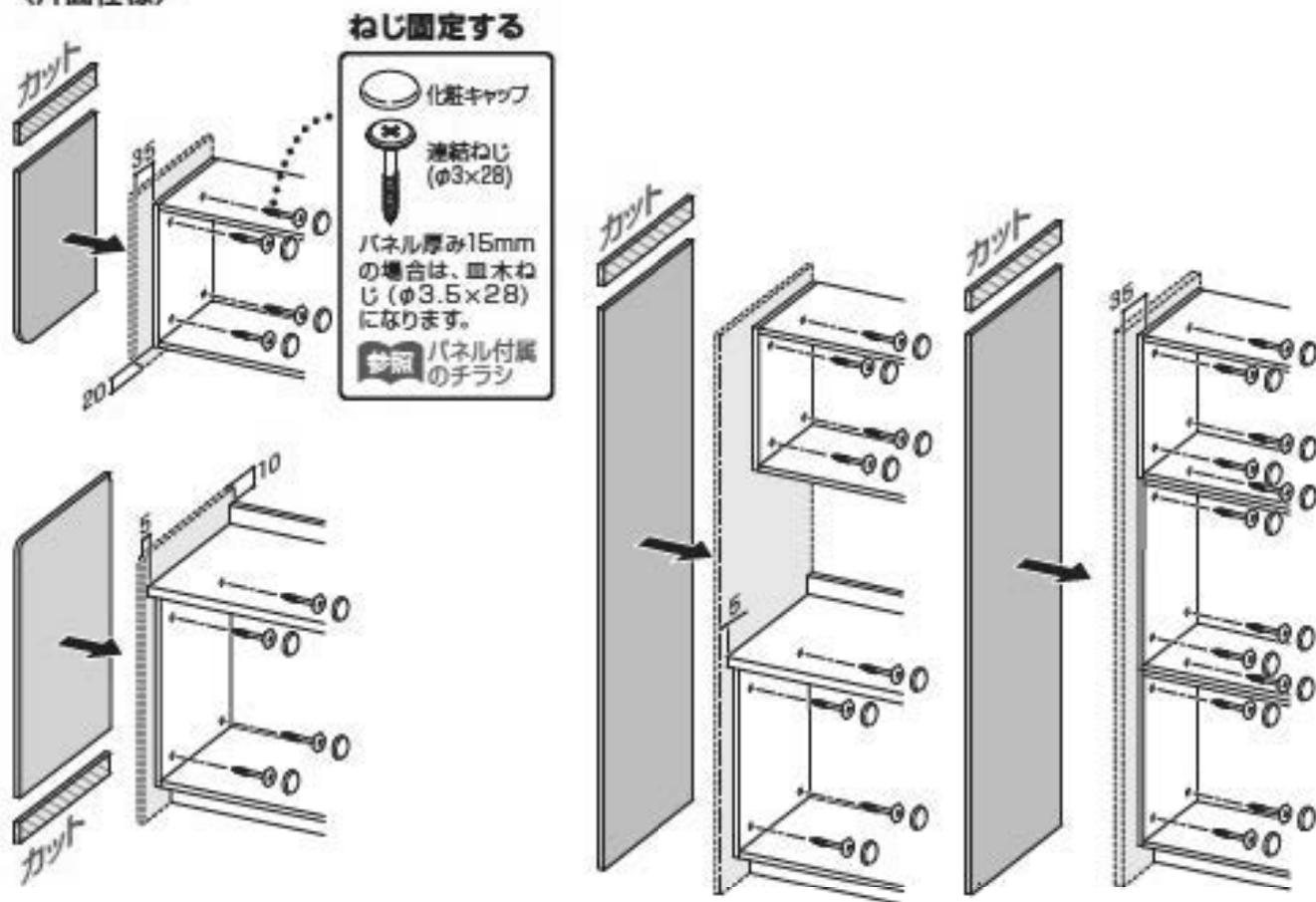
カウンターがパネルより出て
 いること

【納まり例】
 パネル厚み18mm：(2)

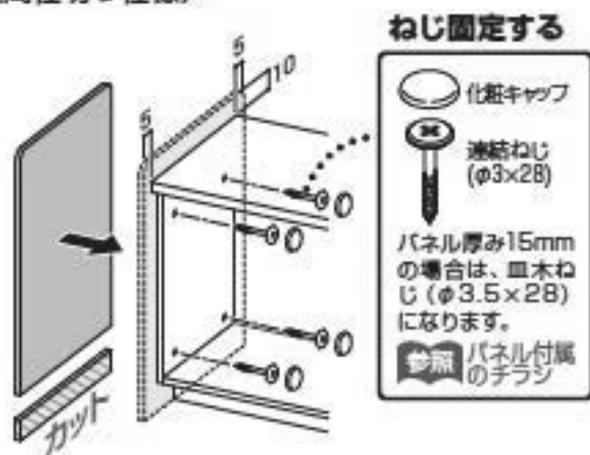


【アウトセットの場合】

〈片面仕様〉



〈間仕切り仕様〉



1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E

3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

3 部材の取り付け

2 キャビネット内の部材

1 排水金具ガード(内引き出し付シンク用キャビネットに付属)

シンク用キャビネットの内引き出しに取り付ける

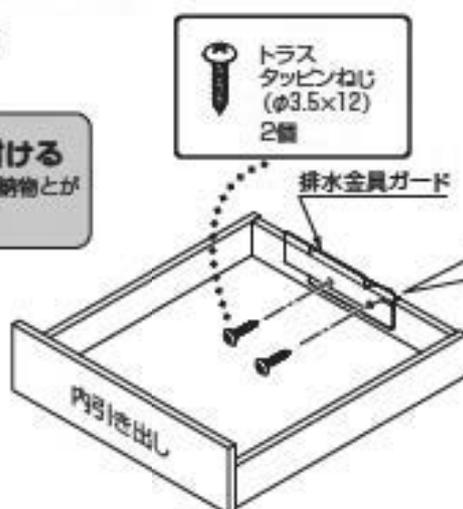
参照 排水金具ガードの組立・設置説明書

注意

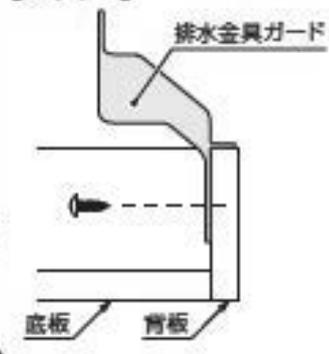


必ず排水金具ガードを取り付ける

必ず実行 取り付けないと、排水金具と引き出し収納物とが干渉し、水漏れの原因になります。

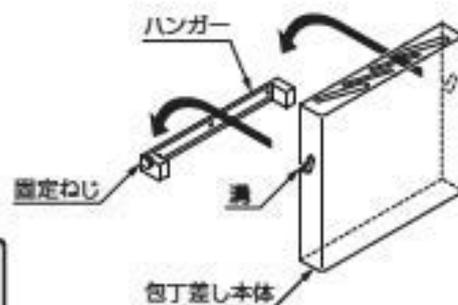
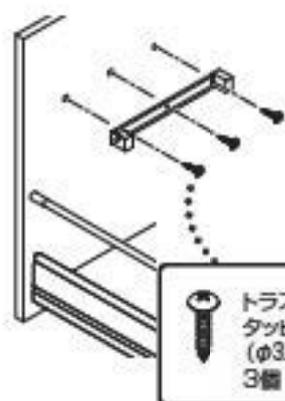
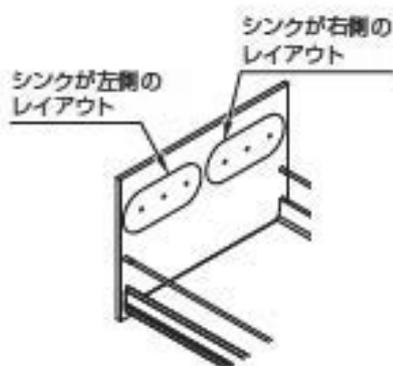


【断面図】



2 包丁差し(シンク用キャビネットに付属) 縦差しタイプの場合

- 1 ハンガーの取り付け位置に注意して、付属のねじで固定する
- 2 包丁差し本体の溝(両サイド2カ所)を固定ねじに引っ掛ける
- 3 固定ねじを締め付ける



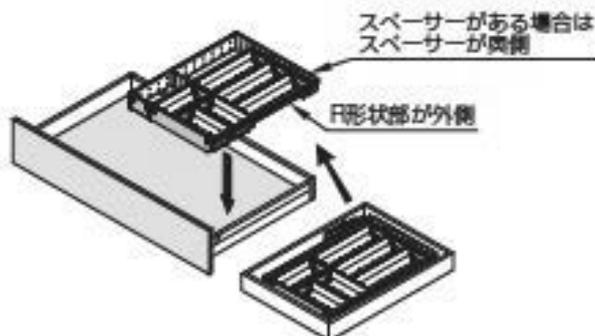
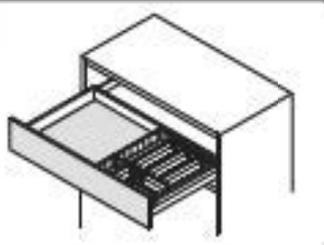
3 カトラリーボックス(オプション)

調理スペース下キャビネットおよび周辺キャビネットの最上段に設置する

(包装箱に表示されている完成図に合わせて、引き出しの片端に寄せて設置してください。)

(完成図が表示されていない場合はそのまま設置してください。)

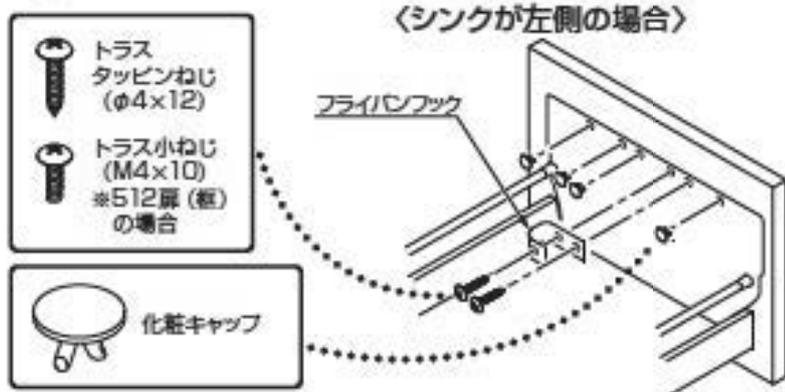
奥行きはピッタリ合いますが、
開口はスペースが空きます。
*図はW750用です。
品番により形状・組み合わせが
異なります。



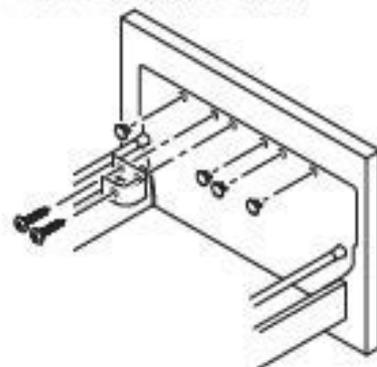
4 フライパンフック

[W750の場合]

- ① フライパンフックの向きと取り付け位置に注意して、付属のねじで固定する
- ② 使用しない穴に付属の化粧キャップを取り付ける



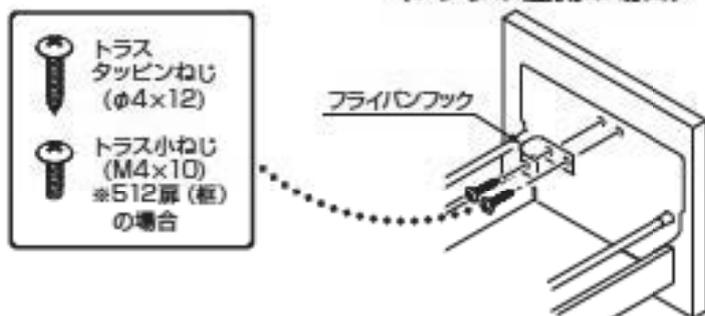
〈シンクが右側の場合〉



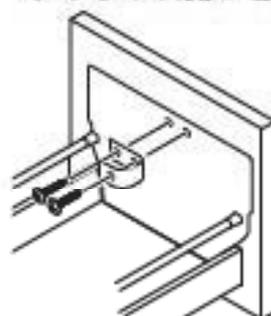
[W600の場合]

フライパンフックの向きに注意して、付属のねじで固定する

〈シンクが左側の場合〉



〈シンクが右側の場合〉



1

1

2

3

4

5

6

2

共

A

B

C

D

E

3

1

2

3

4

5

4

1

2

3

5

6

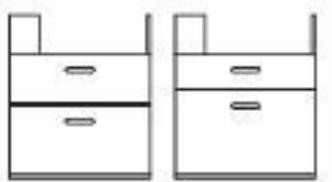
3 部材の取り付け

3 ガス配管保護カバー

コンロ用キャビネット上部の下穴に合わせて固定する

参照 ガス配管保護カバー付属のチラシ

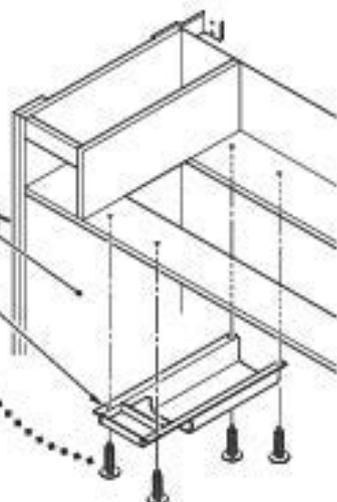
※2段引き出しタイプでガスコンロが設置される場合に
取り付けしてください。



コンロ用キャビネット

ガス配管保護カバー

トラス
タッピンねじ
(φ4×14)
4個



注意



必ずガス配管保護カバーを取り付ける

取り付けないと、ガス栓やガス管と収納物が干渉し、
ガス漏れの原因になります。

4 排水金具・水栓金具・機器類・その他オプション

参照 それぞれに付属の組立・設置説明書



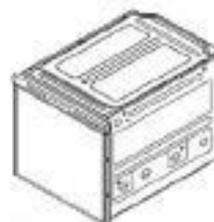
排水金具



水栓



照明



食器洗い乾燥機



調理機器

注意



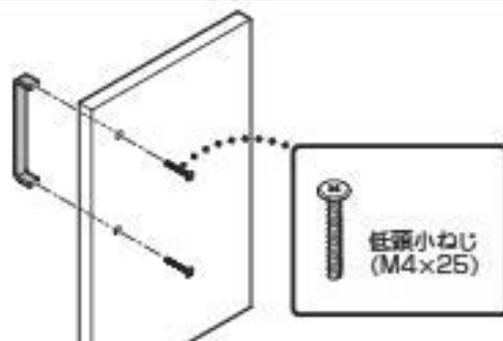
付属の組立・設置説明書および本体の注意表示を必ず確認し、正しい取り付けを行う

取り付け方法を誤ると、事故や故障の原因となるおそれがあります。

必ず実行

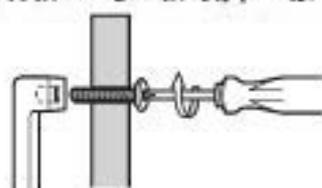
5 取っ手

扉、引き出し前板に付属の取っ手を取り付け

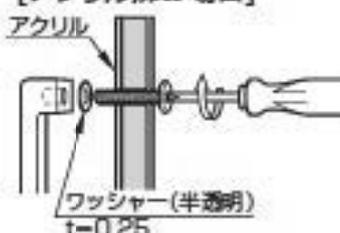


低頭小ねじ
(M4×25)

[アクリル扉・ガラス扉以外の場合]

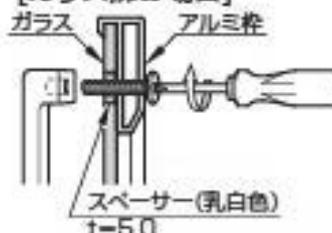


[アクリル扉の場合]



ワッシャー(半透明)
t=0.25

[ガラス扉の場合]



スペーサー(乳白色)
t=5.0

・ワッシャー / スペーサーを必ず取り付けてください。(アクリル扉・ガラス扉のみ)

・ハンドドライバーで締めてください。

・締めすぎに注意してください。

締めすぎると破損する原因になります。

4 着脱と調整



⚠ 注意



扉と引き出しの調整は電動工具を使わないで、**ハンドドライバー**を使用して必ず手回しで行う。破損の原因となり、使用中に落下してけがをすることがあります。

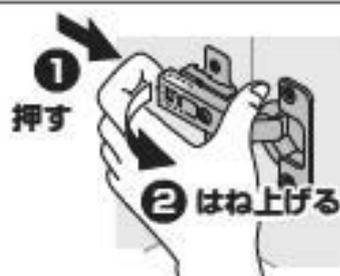
目次

扉取り付け後は、扉と扉の左・右・上・下のすき間が均等、扉表面が面一となる様に調整してください。

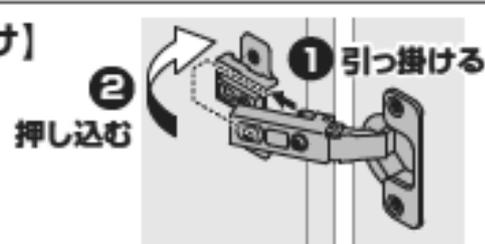
1 扉

1 開き扉

【取り外し】



【取り付け】



【調整方法】

〈左右調整〉(±2)

①の調整ねじを回して調整する
※回し過ぎに注意してください。
回し過ぎるとねじが脱落(破損)し、調整できなくなります。

〈前後調整〉(±4)

②の調整ねじを回して調整する

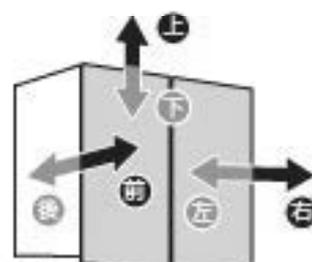
〈上下調整〉(±2.5)

③の調整ねじをゆるめる
両手で支えながら調整し、調整後はねじを締める

②前後調整ねじ

①左右調整ねじ

③上下調整ねじ
(台座固定ねじ)



2 バックポケット

【取り外し/取り付け】

「1 開き扉」と同じ要領
※下段側から手を回して取り外し、
取り付けを行う



【調整方法】

〈左右調整〉(±2)

③の調整ねじをゆるめる
両手で支えながら調整し、調整後はねじを締める

〈前後調整〉(±4)

扉を一旦外し②の調整ねじを回して調整する

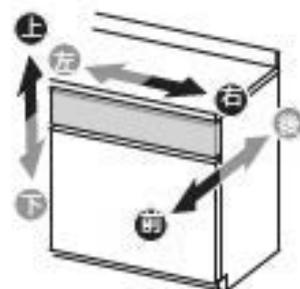
〈上下調整〉(±2.5)

①の調整ねじを回して調整する
※回し過ぎに注意してください。
回し過ぎるとねじが脱落(破損)し、調整できなくなります。

①上下調整ねじ

②前後調整ねじ

③左右調整ねじ
(台座固定ねじ)



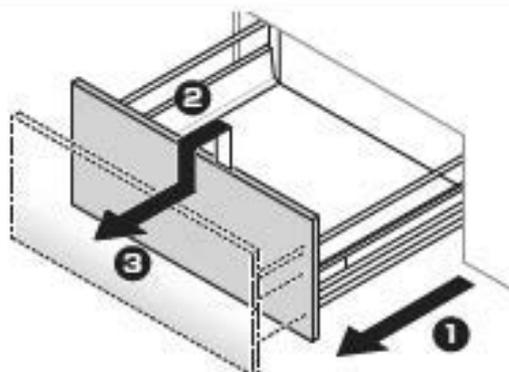
1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

2 引き出し

1 引き出し

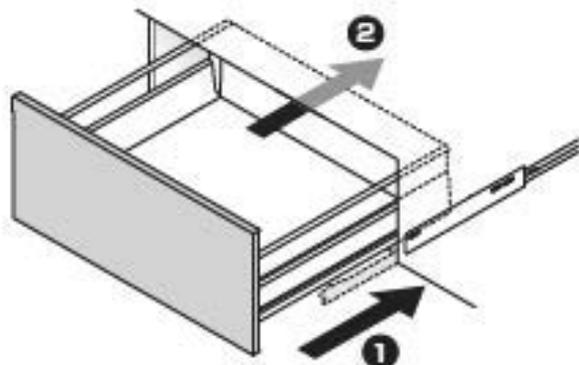
【取り外し】

- ① 引き出しを完全に引き出す
- ② 引き出しの手前を少し持ち上げ、引っ張りながら一度下ろす
- ③ そのまま引き抜く



【取り付け】

- ① レールを奥まで押し込む
- ② 引き出しをレールの上に置き、そのまま押し込む
「カチャ」と音がして、ロックされます。



▲ 注意

引き出し取り付け後は必ず引き出しを2~3回最後まで押し込み、引き出しを引き出した状態で扉を下に押ししても引き出しの背板が持ち上がらないことを確認する
 正確に取り付けられていないと、使用中に引き出しが外れてけがをするおそれがあります。



必ず実行

▲ 注意

ギャラリーバー部分を持たない
 ギャラリーバーが外れて引き出しが落下し、けがをするおそれがあります。



禁止



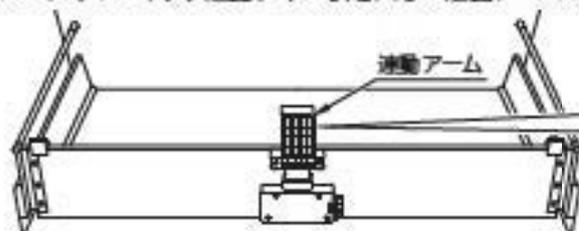
ギャラリーバー

2 連動引き出し

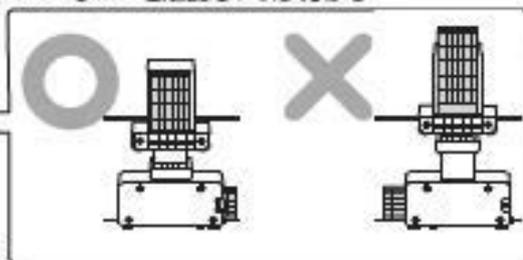
〈シンクキャビネット連動タイプ引き出し〉

【取り外し】【取り付け】は(1.引き出し)と同じ要領

※シンクキャビネット連動タイプ引き出しは連動アームが下がっていることを確認し、取り付ける



取り付け後、引き出しが正常に連動するか確認する



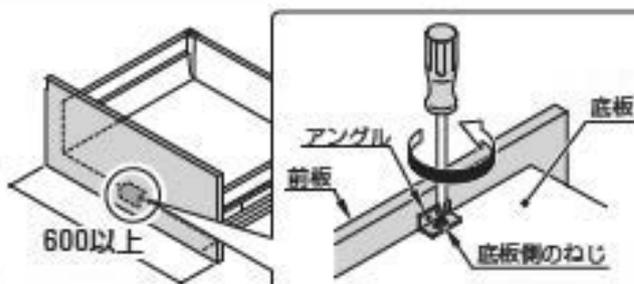
【調整方法】

W600以上の場合

引き出し底板裏面にアングルが付いているので必ずねじをゆるめること

重要

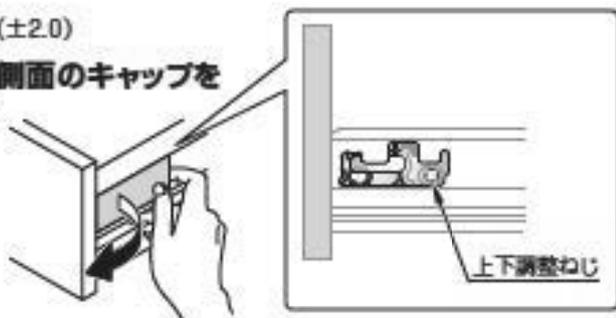
調整後は必ず、ねじを締めつけてください。
 引き出しの扉と底板の間にすき間が発生、また底板のたわみの原因となります。



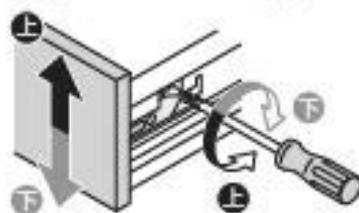
600以上

〈上下調整〉(±2.0)

① 引き出し側面のキャップを取り外す

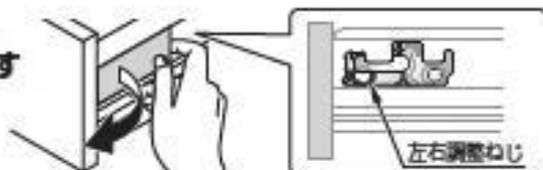


② 上下調整ねじを回して調整する



〈左右調整〉(±1.0)

① 引き出し側面のキャップを取り外す

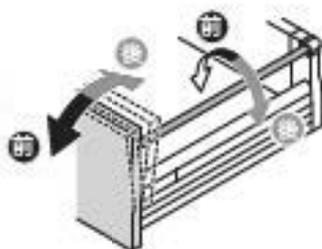


② 左右調整ねじを回して調整する



〈傾き調整〉

ギャラリバーを回転させて調整する



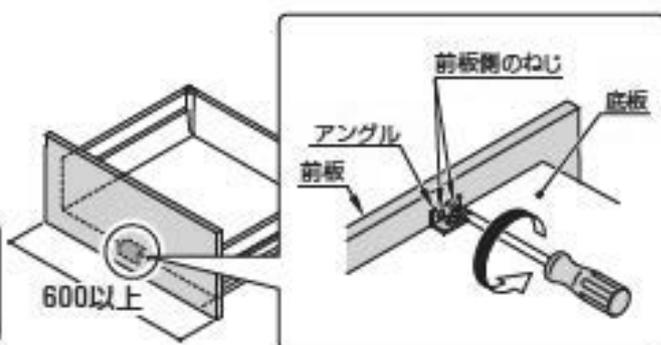
【前板の取り外し】

W600以上の場合

引き出し底板裏面にアングルが付いているので必ずねじをはす

重要

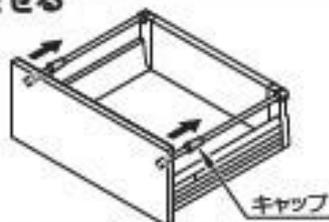
取り付け後は必ず、ねじを取り付けてください。
引き出しの扉と底板の間にすき間が発生、また底板のたわみの原因となります。



ギャラリバーがある場合

ギャラリバーを取り外さないと前板は外せません。

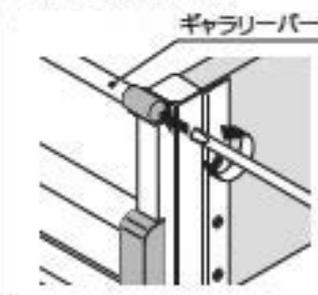
① キャップをキャビネット奥方向にスライドさせる



② ギャラリバーを取り外す



マイナスドライバーをギャラリバーの後部に差し込み、ひねると外れます。



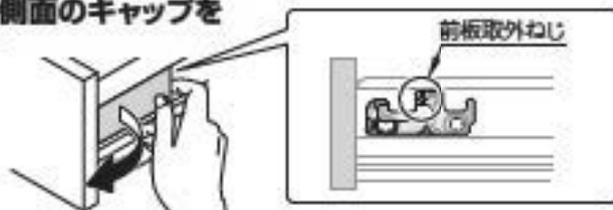
〈ギャラリバーの取り付け〉

取り外しと逆の手順で取り付ける

1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

4 着脱と調整

① 引き出し側面のキャップを取り外す

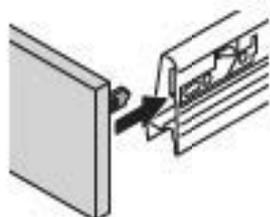


② 両側の前板取外ねじを回して取り外す



〈前板の取り付け〉

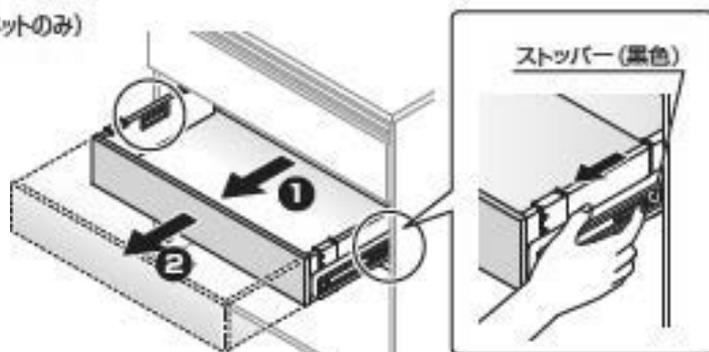
前板を前面からはめ込む
カチッと音がします。



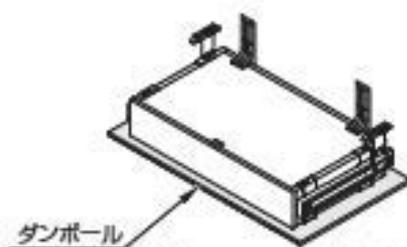
〈可変運動内引き出し〉 (調理スペース用フロアキャビネットのみ)

【取り外し】

- ① 引き出しを完全に引き出す
 - ② レール両側のストッパー (黒色) を手前に引きながら引き出しを引き抜く
- ※標準の取り付けでは外しません。



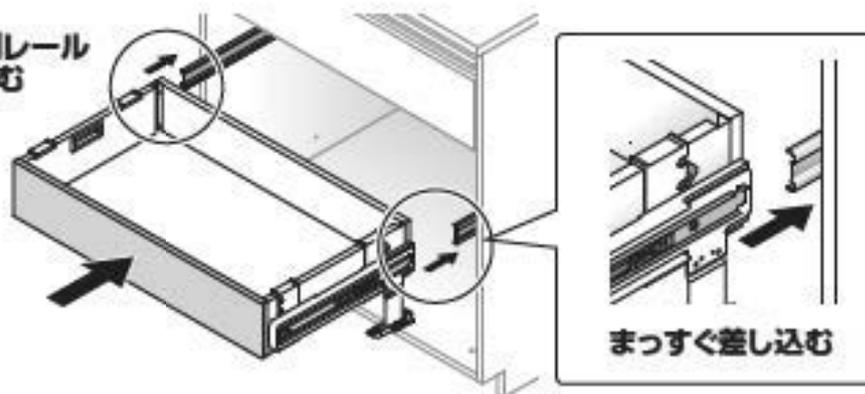
連動内引き出しおよび可変連動内引き出しを外した場合は、底板下面に付いている連動用金具に注意してください。



逆さまにして保管する

【取り付け】

引き出し側レールをキャビネット側レールに合わせて (左右) まっすぐ差し込む

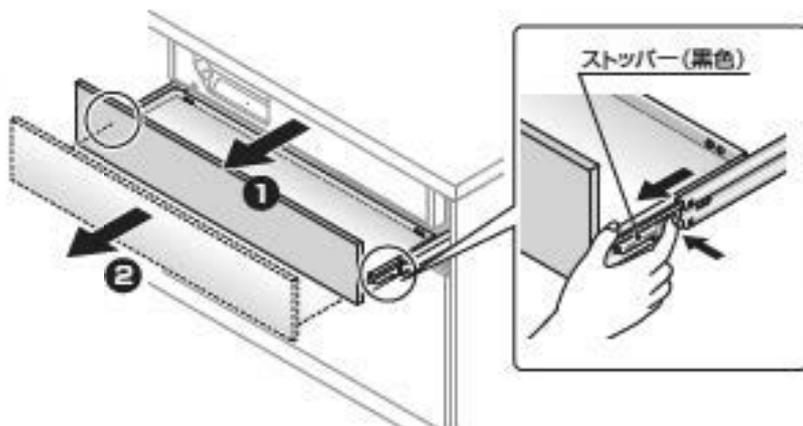


まっすぐ差し込む

3 アルカリスリム用上段引き出し (シンクキャビネット)

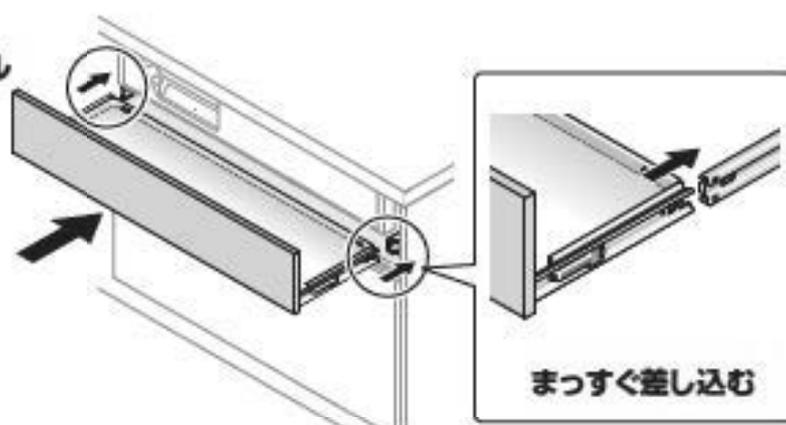
【取り外し】

- ① 引き出しを完全に引き出す
- ② レール両側のストッパー (黒色) を押しながら引き出しを引き抜く



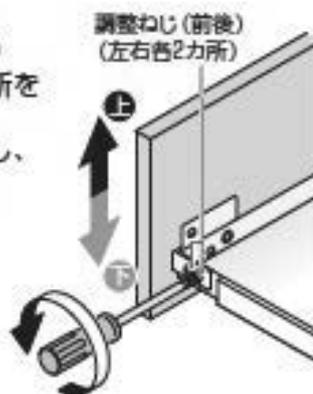
【取り付け】

引き出し側レールをキャビネット側レールに合わせて (左右) まっすぐ差し込む

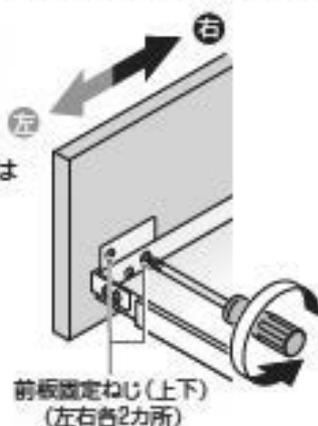


【調整方法】

〈上下調整〉 (±1.5)
調整ねじ前後左右2カ所をゆるめる
両手で支えながら調整し、調整後はねじで締める

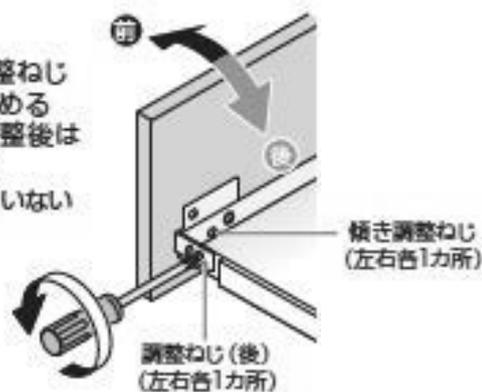


〈左右調整〉 (±2.0)
前板固定ねじ (上下) 左右2カ所をゆるめる
左右方向を調整し、調整後はねじで締める



〈前後調整〉

調整ねじ (後) と傾き調整ねじ 左右各1カ所ずつをゆるめる
前後の傾きを調整し、調整後は調整ねじ (後) を締める
※傾き調整ねじがゆるんでいないことを確認する。



1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

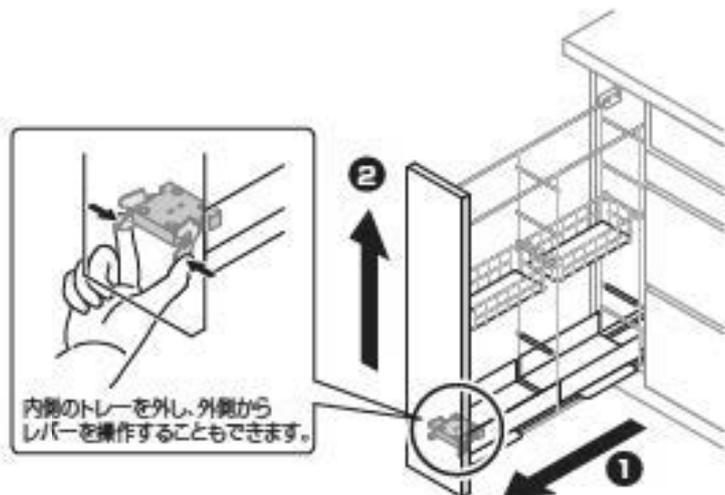
4 着脱と調整

4 調味料・一升びんラック

【取り外し】

- ① 引き出しを完全に引き出す
- ② レバーを内側に押し込みながら、引き出しを上方向へ持ち上げる

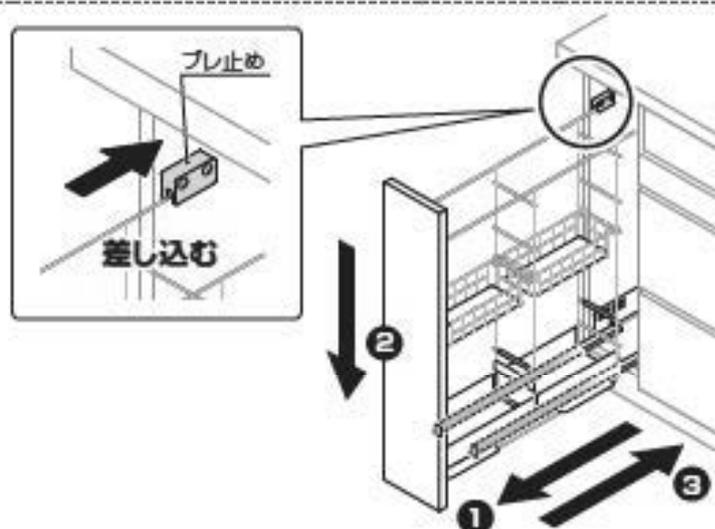
無理に外すと作動不良や破損のおそれがあります。



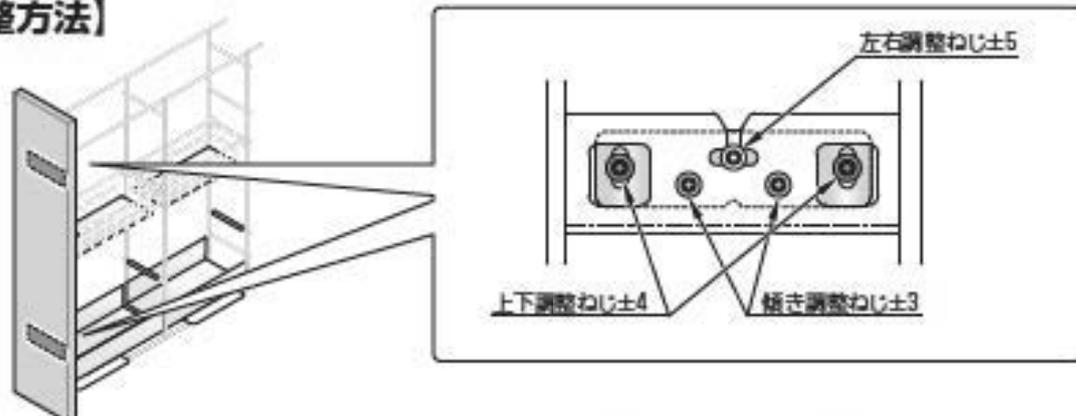
【取り付け】

- ① レールを完全に引き出す
- ② プレ止めに通しながら、レールに置く
- ③ そのまま押し込む

「カチカチ」と音がしてロックされます。取り付け後は2~3回開閉して、確実に取り付けられていることを確認してください。スムーズに動くか、ぐらつきはないか確認してください。

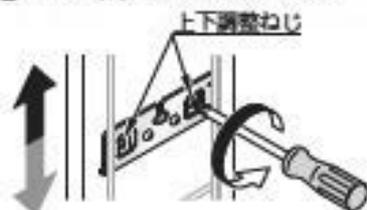


【調整方法】



〈上下調整〉(±4.0)

- ① 上下調整ねじをゆるめる
- ② 前板をずらす
- ③ 上下調整ねじを締める



〈左右調整〉(±5.0)

- ① 左右調整ねじをゆるめる
- ② 前板をずらす
- ③ 左右調整ねじを締める



〈傾き調整〉(±3.0)

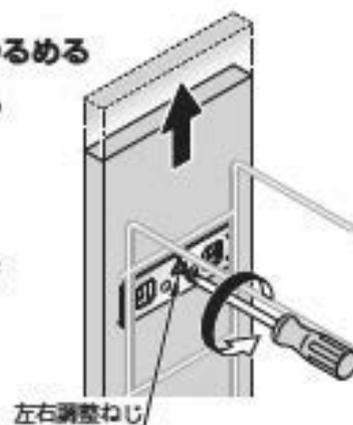
- ① 左右調整ねじをゆるめる
- ② 傾き調整ねじを回して、傾きを調整する
※左右均等に調整すること。
- ③ 左右調整ねじを締める



〈前板の取り外し〉

- ① 左右調整ねじをゆるめる
- ② 前板をもちあげる

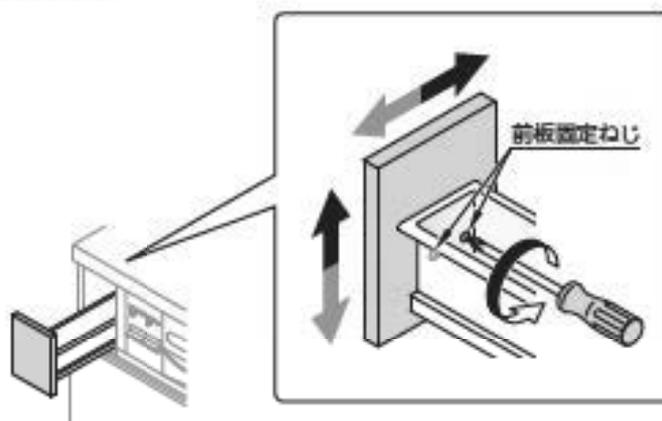
〈前板の取り付け〉
取り外しと逆の手順で
取り付ける



5 コンロ用フロアキャビネット小引き出し

【調整方法】(上下±1.5/左右±1.0)

- ① 前板固定ねじをゆるめる
- ② 前板をすらす
- ③ ねじを締める



1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

3 キャッチ機構

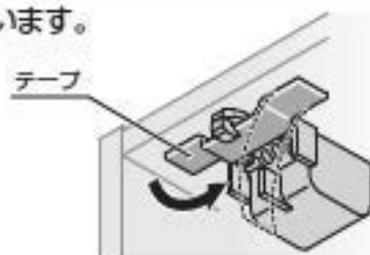
1 特徴

キャビネットが揺れていたり、傾いた状態のとき、内部のボールの動きにより、本体のフック部材が下がった状態を維持しようとします。
扉を閉めると自動的に開け閉めできる状態に戻ります。



2 注意

搬送中の破損防止対策として、ロック爪をテープで固定しています。
組立・設置完了後、テープをはがしてください。

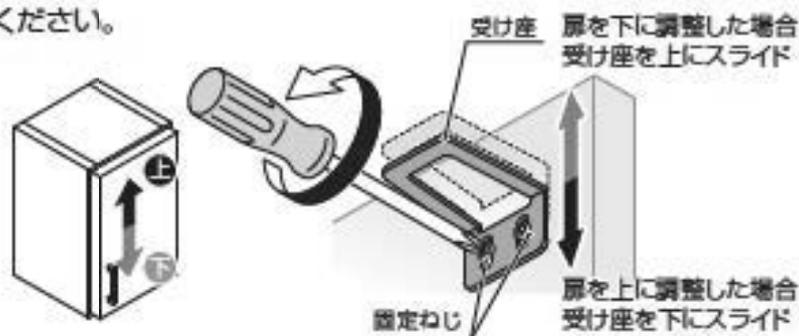


3 調整方法

〈扉を上下に調整した場合〉

キャッチ機構の受け座の位置を調整してください。

- ① 固定ねじをゆるめる
- ② 受け座を上下にスライドさせて調整する
受け座本体調整代(上:3.5mm 下:3.5mm)
- ③ 固定ねじを締める



重要

以下のことを確認してください。

- ・受け座が水平になっている
- ・受け座が変形していない
- ・ねじが空回りして弱くなっていない

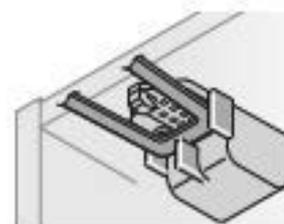
受け座が斜めになっていたり、変形していると正しく機能しない可能性があります。

〈調整後の確認〉

重要

扉が完全に閉まることを必ず確認してください。

扉が閉まらない場合や異音がある場合は再度、扉および受け座を調整して扉が完全に閉まるようにしてください。



5 コーキング処理

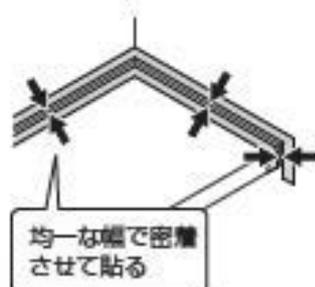
⚠ 注意

! 取り付け・仕上げに使われる、接着剤・洗剤・その他薬品類については、容器などに記載の注意表示に従って、正しく使う

必ず実行 誤った使いかたをすると、人体に影響が出たり、キッチン部材・床・壁の損傷や劣化の原因になります。

コーキング処理の手順

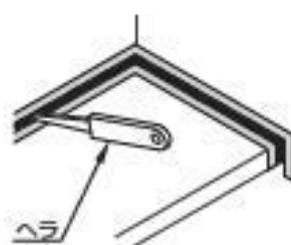
① マスキングテープを貼る



② シリコンシール剤を充てんする



③ ヘラを使って凸凹がないように仕上げ、マスキングテープをはがす

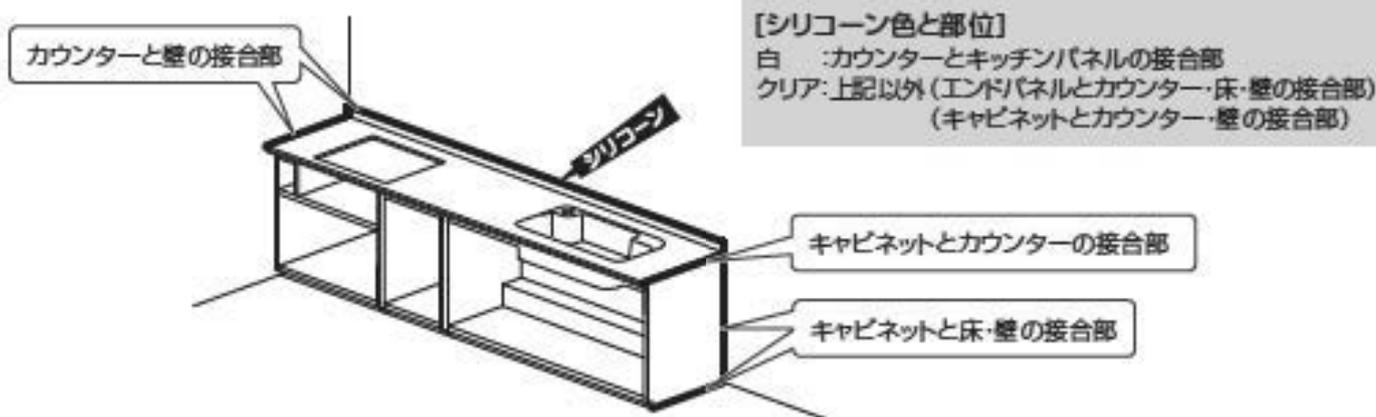


コーキング部位

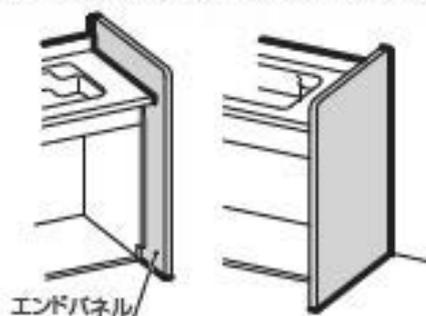
カウンターおよびキャビネットなどとキッチンパネル、壁面、エンドパネル、床面などの接合部をシリコンシール剤でシールする

※壁面がキッチン取り付け後、建築工事による仕上げの場合は、コーキング処理も材工建築工事となります

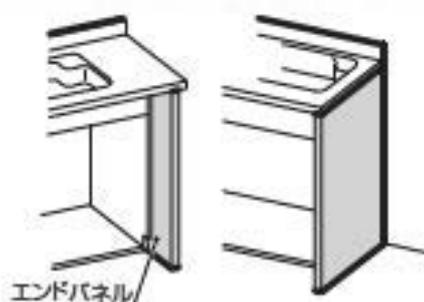
※図はシンク側オープン、エンドパネルなしの場合



【エンドパネル(アウトセット)が付く場合】



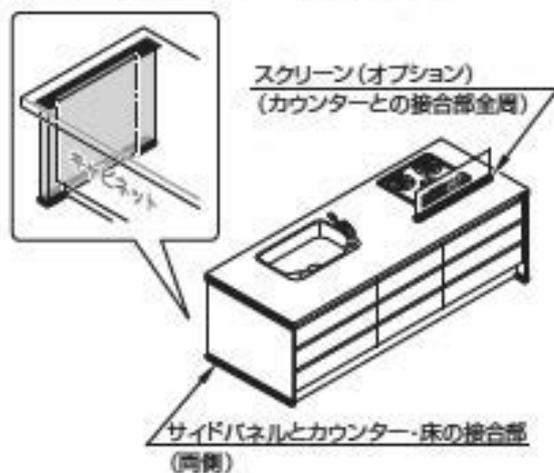
【エンドパネル(インセット)が付く場合】



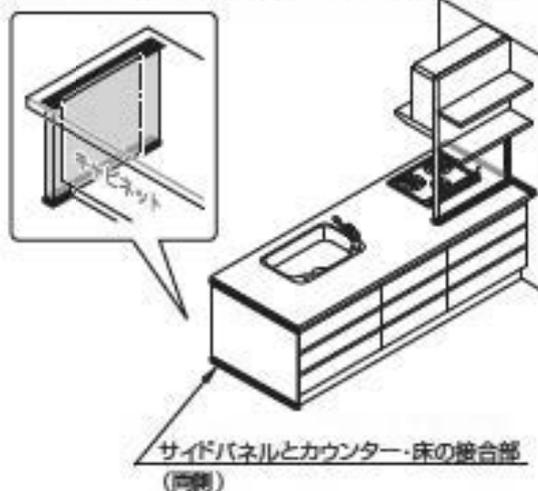
1
1
2
3
4
5
6
2
共
A
B
C
D
E
3
1
2
3
4
5
4
1
2
3
5
6

5 コーキング処理

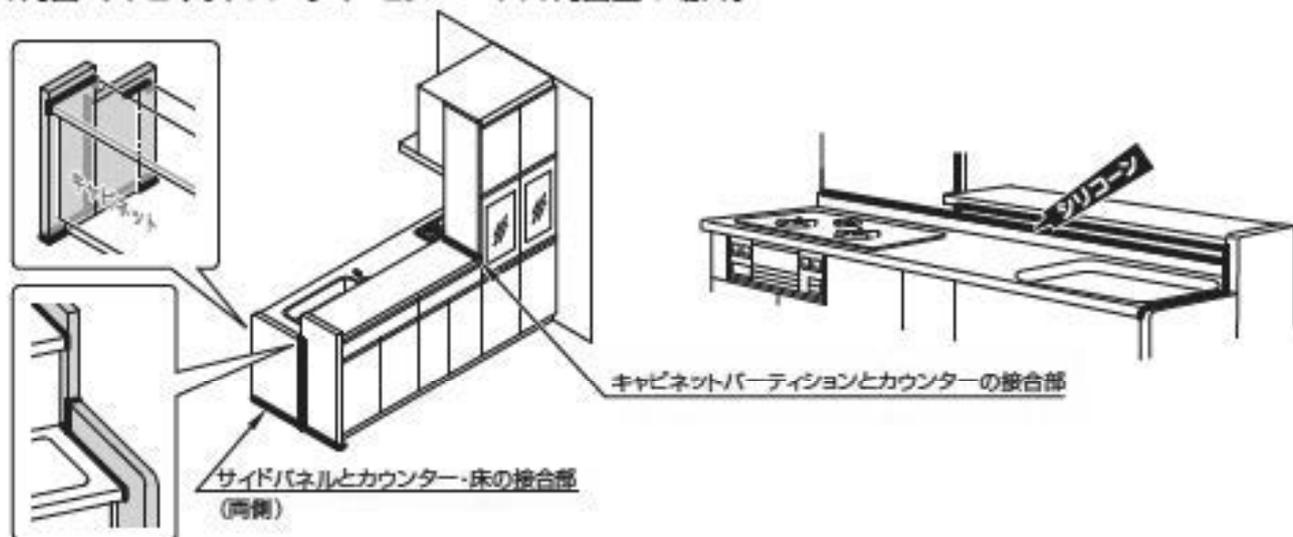
【フラット対面 (アイランド) の場合】



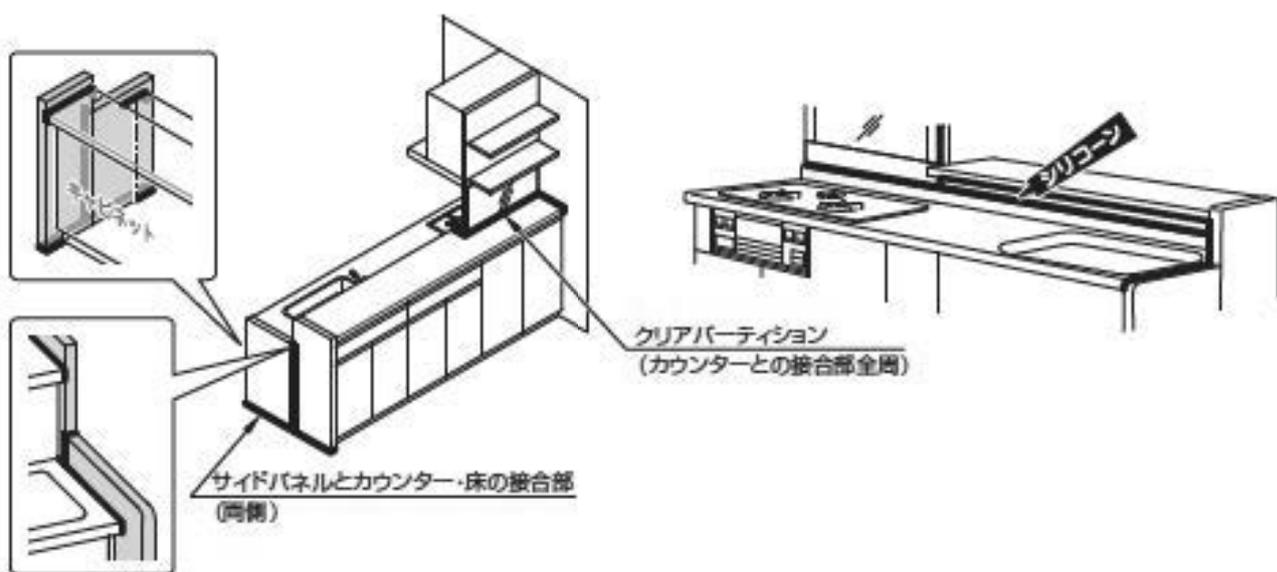
【フラット対面 クリアパーティション (片側壁付) の場合】



【ハイ対面 キャビネットパーティション・A+ハイ対面型の場合】



【ハイ対面 クリアパーティションの場合】



※上図以外で躯体とキャビネットにすき間が生じる場合は、現場調達にてすき間を埋めてください。

6 清掃・検査・養生

清掃

すべての作業完了後、清掃を行ってください。

検査

シンクキャビネットに付属の「組立・設置完了報告書」を使用して水漏れ・外観・機能・傷などの検査を必ず実施してください。

必ず検査を実施してください。

「組立・設置完了報告書」の現場貼り付け用紙(4枚目)を養生の上から貼ってください。

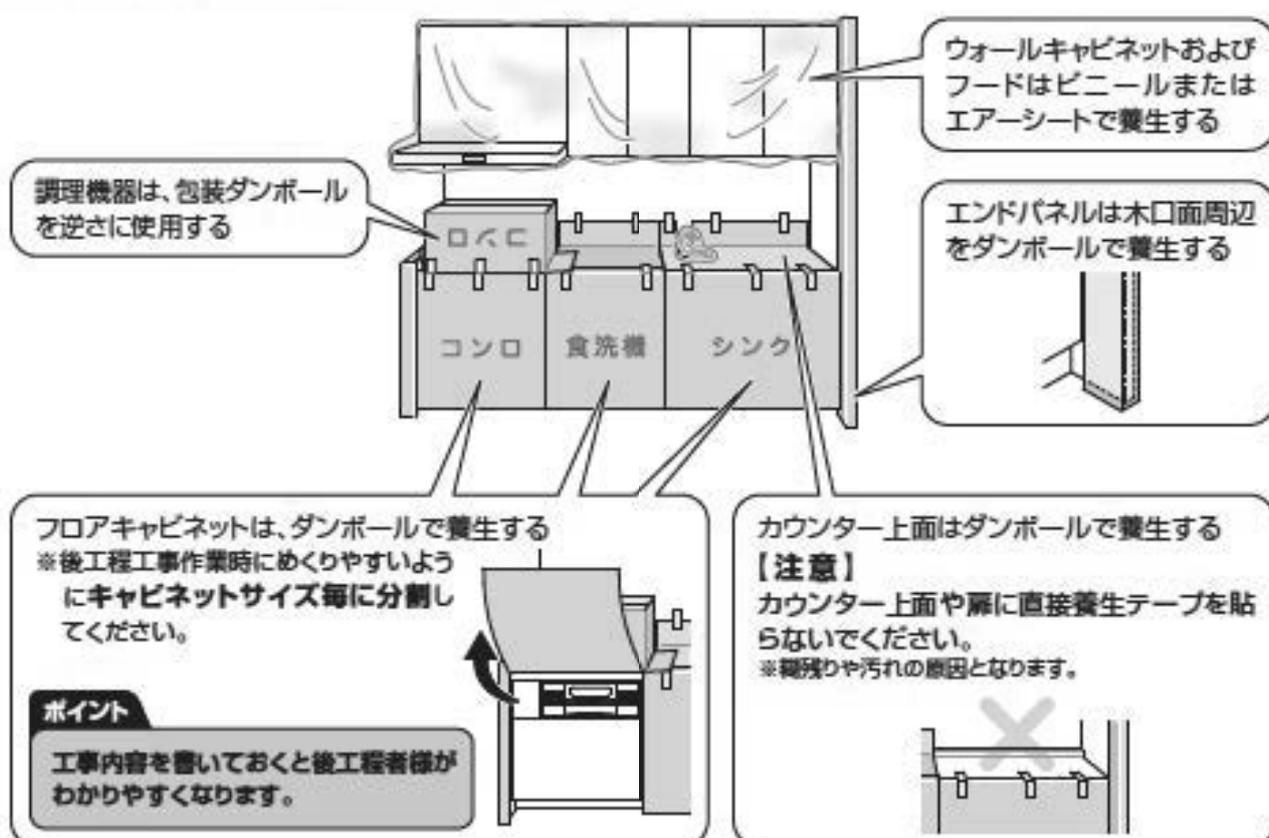
組立・設置業者様控え用紙(2枚目)は持ち帰り保管してください。発注元提出用紙(3枚目)は発注元へ提出してください。

養生

- キッチン取り付け後の設備、建築工事などで汚されたり・傷つけられたりしないように厳重に養生しておいてください。
- カウンター・シンク面の養生は特に厳重に行ってください。
- 養生材は、包装に使ったダンボールを使うか、現場手配のエアシートなどを使うなどして保護してください。
- 後仕事(配管工事など)をする方のために組立・設置説明書を養生の上からマスキングテープで貼っておいてください。

【養生ポイント】

キッチン取り付け完了後は清掃をしたあと、下記要領で養生する



1

1

2

3

4

5

6

2

共

A

B

C

D

E

3

1

2

3

4

5

4

1

2

3

5

6

